臺灣日日新報 夕刊
十二月五日
夕刊定價一部三錢
發行兼編輯人 臺北市榮町四丁目
東京支局 大阪支局 花蓮港支局 臺南支局 臺中支局

ホーロー看板
木山標記本店
大阪住吉區アベノ筋四
電話代表天王寺六五一

總會は愈よ明日

日本の態度軟化——と無根の逆宣傳流布さる

聯盟の形勢は逆戻りの觀 我代表部對策を練る

【ゼネバ四日發電通】日支問題に關し東京政府が軟化せりとの説旺んに流布され、これが爲め松岡首席代表は妥協的態度を執つてゐるが結局或る程度まで妥協に應ずることになるであらうとの觀測がかなり廣範圍に亙つて信ぜられ出した結果、聯盟の形勢は松岡代表が到着前の形勢に逆戻りせんとする觀がある、右は全く無根の逆宣傳に基く一片の風説に過ぎぬことは明白であるが、これが爲め松岡代表はその斷乎たる決意を益々明示する必要あることを痛感し、我が主張全部貫徹か、又は聯盟脱退か、何れにせよ今回の會議を以て滿洲問題に關する限り聯盟と絶縁すべしとの一本槍で邁進し今年中に結末をつけることを目標として總會對策を練る一方、三日のエリオ佛國首相との會見と同樣の態度を以て五日のマクドナルド英國首相との會見においてもあからさまに決意を披瀝することになつた

遺憾とする所は聯盟の性急的行動

松岡代表の對米放送

【ゼネバ四日發電通】支那代表顧維鈞氏の四十五分に亙る對米放送の後を受けて松岡代表は午後七時十五分（臺灣時間五日午前二時十五分）左の如き對米放送を行つた、歐米人はもつと友誼的態度をもつて長い目をもつて日本のなす所を見て貰ひたい、吾人は聯盟の性急的行動を遺憾とする、日本は永遠に聯盟との 協力を 斷念せんとする ものである、吾人は在以上に領土を欲するものでもなければ又滿洲を得んとするものでない、南京政府が滿洲に統治權を及ぼした如く言ふのは滑稽である、南京政府が支配してゐるのは支那本土十八省中僅かに四省に過ぎない、その四省に於てすら眞に威令は行はれず正當に統治權を行使してはゐない、吾人は滿洲に混亂狀態の行はるるを欲せず、否多年滿洲の治安維持を欲求し努力して來た、然るに日本の平和政策は滿洲にある軍閥神梁に依つて日本を軟弱と 誤解さ れた過去三十二年間に亙つて歐米列強及び日本が北平及び天津に軍隊を駐屯せしめて來たことは決して意義のないことではない、日本に取つては滿洲の安全は重要戰略上からも必須條件であり、滿洲に於ける日本の權益は日本の國家的存在を左右するものである、然るにリツトン調査團が滿洲の獨立をもつて不當と難じたのは吾人の承認し難き所である、極東の平和の脅威は支那の現狀である、吾人は過去十三年間聯盟創設以來之が目的とする平和の 大理想 貫徹と前進に勵

福運者を待つ大賣出の景品（上は臺北市新起町、下は榮町の福引場）

歐洲全土に向つて松岡代表が放送

『日本』を理解さすべく

【ゼネバ四日發電通】松岡代表は對米放送後午後十一時更に歐洲全土に向つて聯盟事務局放送所から左の如く放送した

諸君の知らるる如く日本は七十五年前まで鎖國を續けオランダだけが僅かな貿易を營み得たのみで鎖國時代は泰平の平和時代を作つた、世界の何處にも 三百年 の長い間無戰爭であつた國は歴史上存在しない、この結果日本は美術、文物を發展させたが逆に文科學や法律等の知識は世界から取ることを得なかつた、其後國内進取の國是を定め、外國教師を招聘し、有爲の青年を海外に派遣し勉學させた結果、西洋式の教育と西洋式の軍備の必要を知つた、吾人は建國二千六百年來住み馴れた島に住むことを欲し、決して移住的人民ではない、吾人の希望は國家的 安全を 維持せんとしたのであり、戰爭をしたのも他國の干渉を避け自國の安全を維持せんとしたに外ならない、吾人は自ら生きる權利即ち生存權を持つのみならず他國民と取引し原料品を購入し商品を販賣する權利を有する、吾人は支那に對し右の權利を要求することは他の有ゆる國民に對し要求すると全く同じである、同時に日本は有ゆる國に對し右の權利を與ふることを拒むものではない、吾人は西洋から受けんとする恩惠以上のものを多く受け而して之を東洋諸國へ傳へ與へんとする考へだ、日本に 留學す る何千と言ふ支那學生は吾人の友だ、吾人今や諸國と共に軍備縮小に協力し友好關係を增進し平和時代を建設せんとす、右は決して吾人の自己の利益のためではない、吾人の要求してゐるのである 全世界に對しこの事實を慎重考慮すると共に吾人に對する無根の非難を放棄せんことを要求するものである

右英語放送は頗る明瞭に聽取され且つ一般に好印象を與へたとのことである

その日その日

○張學良んや蔣介石に對する膺懲に何といふけばしさだらう、もう利用価値だ、もうハイラルだ——

○關東軍の度が強かつただけに一度反撥するとソレだけ猛烈になる、まるで木葉微塵

○反蔣、反日、邪人の監察、この結果がどうなるかは皇軍の準備を見る迄もなく解る苦なんだ

○たとへ反日派を首魁にして蔣、張が協力して來た、吾人は聯盟に對しこの事實を慎重考慮すると共に吾人に對する無根の非難を放棄せんことを要求するもの

○金儲けをするのだとすれば成り行きは黙つて聞く所でなく、日本軍が來たら逃げればいいんだ

○諸事金儲けにかけては日本人など先生方の足許へも寄付けない、イヤ敬服、敬服

○紹帥コレで一番バカを見てゐるのは偽軍の市營目に引つかかり捕られてゐる張學良旦那

○ゼネバでも日本主義がガツチリ根を張つた、莚でも動かぬ

○破綻かいやなら先方から出直すことだ、東洋の事件や問題で日本の意思を無視してやれるならやつて見るが宜しい

○政友會の態度硬化もよからう、ただ時局や現在の情勢を見いく硬化するが宜いだらう

○交通安全デー……と言つて急に觸ほこ張る事はない、心に餘裕さへあれば事故は防止できる

○家庭や生活の合理化は、一寸頭を使ふ事によつて容易に實現できる、又お互い惡おとく

大いに活躍

松平、佐藤兩氏

英、米、佛、伊の代表と會見 理解增進に努む

【ゼネバ四日發聯合】松平駐英大使は五日英のサイモン、米のデヴイス兩氏と會見する機會を捉へ日支問題を說明、英米の理解增進に努めるが、更に佐藤氏は佛のボンクール、伊のアロイジ兩氏と會談同樣日本の立場を說明各國の理解を深めるに努力する筈

國民政府の聯盟對策

ゼネバへ訓電

【南京四日發電通】國民政府は今後の聯盟對策を左の如くゼネバの支那代表部宛訓電を發した

一、聯盟をしてリツトン報告書を日支紛爭解決の基礎とすることを確定せしむ

二、討議さるる紛爭は時間的に昨年九月十八日より今日に至る間と限定する

三、聯盟をして紛爭範圍を極力縮小せしめ以て枝葉問題の派生に依る解決の遷延を避けしむ

米國海軍の飛行機數

【ワシントン三日發電通】海軍長官アダムス氏の年次報告に依れば九月十五日現在の米海軍の飛行機數は九百七十七機で内二百四十機を註文中であると

獨の新内閣完成す

經濟相農業相を決定して

【ベルリン四日發聯合】大統領の依囑により組閣の大任を引受けたシユライヘル將軍は四日に至り未決定の經濟相及び農業相も左の如く決定、此處にシユライヘル内閣は完成した

經濟相 ワルムボルド教授（留任）

農業相 ブラウンダン（留任）

クリスマス前に纏める希望

軍縮會議に關して 英米代表の意見一致

【ゼネバ三日發電通】マクドナルド英首相と米軍縮全權ノーマン・デヴイス氏は三日夜軍縮問題に就き會談協議の結果、英米兩國はクリスマス前、軍縮會議を何とか纏める様協力すると言ふに意見一致を見るに至つた、之がため英米兩國は獨佛伊に働きかけ佛伊海軍協定を成立せしめ一方ドイツの軍事均等要求にも見込を附け來週の英米佛獨伊五ヶ國會談を成功せしむる樣努力することとなつた

人事

▲平塚總務長官 夫人同伴で八時半臺灣神社に正式參拜

▲川村莊岡氏（臺南州内務部長） 北投にて病氣療養中のところ快方に向ひ五日來北（鐵道ホテル）六日歸任の筈

▲小野定志氏（總督府殖産局技師） 五日南部より來北（鐵道ホテル）

▲陳啓峰氏（新興製糖社長） 五日來北（鐵道ホテル）

▲島田茂（銀行頭取） 五日發の蓬萊丸にて歸京

▲水戸海軍大佐（前馬公要港部參謀長） 五日の船にて加古艦長として赴任

新竹州の賞與

例年並みか

【新竹電話】新竹州における本年のボーナスは目下査定中であるが昨年が惡かつたので本年は例年なみの平均二ヶ月三分に引直すべく苦心中であると

水産業者の集談會

來月中旬開催

【基隆電話】基隆水産會では來月中旬開催される全島水産會通常總會の前日に初めての試みとして凡ゆる水産業者關係者を集めて水産業者集談會を開催本島に於ける當面の重要問題を協議せしめることとなり各州廳水産會を通じて召集方と協議事項の提出方を依頼したが右集談會に於ては目下高雄、基隆に於て問題となつてゐる重油の配給に關する件も當然論議せられるものと見られてゐる

無絃琴

花蓮港街とタツキリ溪附近一帶八百萬町歩……砂金地帶の採掘出願者の大ものには從來三菱鑛業と久原の日本鑛業の二つであつたが、此の程更に領國年昔の臺陽鑛業からも採掘願ひが出て來た▲若當の鑛區に於ける如く先願順に依るものとせば昨年元月に出した三菱がイの一番で之を許可といふことになるのだが、同砂金採掘事業は更に國家の大所高所からも考慮せねばならず、必ずしも先願には依らないことになるらしい▲業者などでは此の先願が時々問題となり、役所で受理した時間の何時何十分と云ふやうなことを記錄するといふが、臺灣では郵便の消印位に止めて居るさうだ▲臺陽の千八百萬坪に對する出願料は千五百五十圓で、臺陽鑛業の出願書にも一枚五十圓の收入印紙

明るい歳末氣分

グン〳〵湧き立つ買人氣 去年より約三割の賣上增

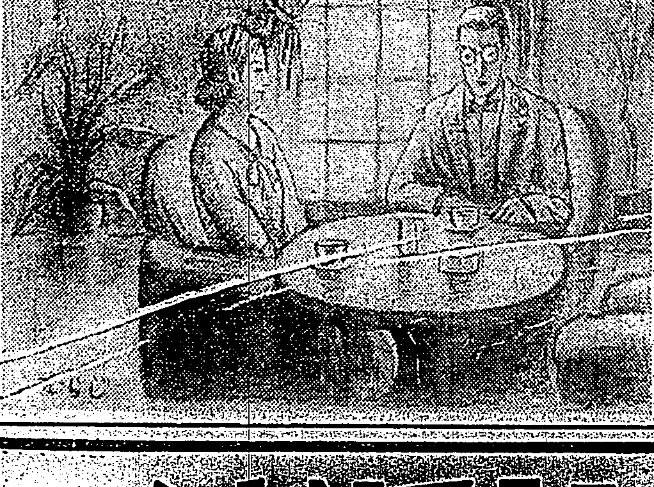
百貨店から見た景氣

【東京四日發本社特電】インフレ景氣に煽られた世間の人氣は株式市場の昂騰と共にどうやら明るい年の瀬が越せさうだ、景氣不景氣を最も敏感に反映する市内の百貨店を打診して見ても景氣に聯に上とある、十二月の聲を聞くや各百貨店は一齊に歳末賣出戰を開始し 福引付 の景品を附けて賣るもあるが、賣出品の賣れ行は昨年より同じく五割方多く歳末福引付の故ばかりでもないらしい、概して此の八月頃からグン〳〵買人氣が湧き立ち一體に昨年より三割位賣上が增えてゐるが、此の景氣は先高見越から來たものらしく、商品の景氣が立つた頃には物價が上つて賣れ行が鈍となるのではないかと恐れてゐる向きもあるが、事實百貨店、並んだ製品の中外關聯の化粧品類は既に三、四割の

値上げ 済みでその他毛皮類も二割方の値上り洋服地、コート地、呉服類も少しづつ上向き加減でストックの續く限りこれ等の品を値上せず押し通して行く所に苦心があるのだ、その他面白いのは購買客がハツキリ二色に區別されて來たことで、一つは實用より見掛第一主義（レイヨン組）一つは少し位高くても本物と云ふ組、從つて流行の毛皮類も四、五百圓のものが存外賣れ行よくダイヤモンドや金銀製品等の

贅澤品 が賣出した　の世間にゆとりの出來た證據だと見られてゐる、而も結婚用品は各デパート共十年來のレコード破りだと景氣のよいのに驚いてゐる、だが一般大衆は矢張四、五圓程度の實用品を目指して殺到、百貨店萬能時代を現出してゐるが某デパートでは

値が上り四割方値上げが增えてゐます、景氣さへよければデパートも無茶、動物人の質物をしなくとも存ゐ上るといふのですといい氣持さうである

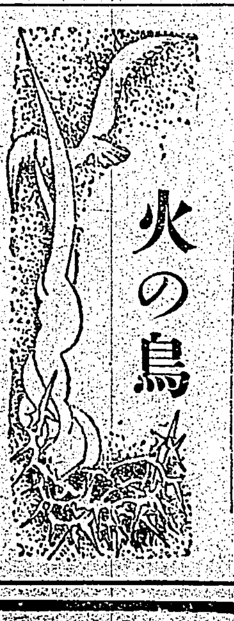


蛇（五）

火の鳥 (255)

加能作次郎 作

石塚連 畫（石塚背造監督）



に言つた。

「私本當に、一晩泊りでもいいから、あなたと何處かへ行きたくなつたんですの。」

「では、さうしませう。」

「あなた賛成する？」

「ええ、勿論」

「眠々なんぢやない？」

綾子はさすがに眞夫の心持を氣にして、さう顔色をうかがひながら尋ねた。

「そんなことはないですよ。」

眞夫は頷頭で答へた。

「そんならいいけれど、何だか私昨夜からあんたをペテンにかけてばかり居るやうで……」

「ペテンに？」

「ええ、あんたさう思つて、氣を悪くしていらつしやらない？」

「いいえ決して」

「あんまり次から次と、我儘なことばかり言ひ出しては、あんたを遊ばさないもんだから。だけど、決して惡氣ぢやないのよ。ペテンでも何でもないのよ。昨夜撮影所からホテルへ行く時には、こんなことなど夢にも考へず豫想もしてゐなかつたんですの、正直なところ、津村さんが居なくなつたのを幸ひに、久し振りにあんたと二人きりで、ほんの一時間か二時間、あんたの時間の許す限りゆつくりお話したかつたんですの、どうしてかしら？」

綾子はこんな風に、昨夜からの彼女の行動に關して、その心持を率直的に述べ語つた。そしてそれと同時に、彼女が如何に彼の眞夫に對して、斷ち難い強い愛執と倦怠とを感じてゐるかを、正直に物語るものでもあつた。

眞夫は默つてゐた。

「でも、もう之以上我儘は言はないことよ。今夜一晩きりで……」

「それで御用済みと來ますかね、あははは。」

眞夫は柄にもなく、そんな洒落を言つた。

「ほほほほ、皮肉ね」と綾子は眞夫の手を叩いて「でも、あんまり執こくして、惡りられたら大變ですからね。」

「だが、明日になつたらまた、も一日といふやうなことになりさうですね。あはははは。」

「ほほほほ、まさか——でも、さうね、さうならないとも限らないわね、そしたら、あんたどうして？」

「それはその時の事ぢやないけれど、時によつて運命に忍從しますよ。」

眞夫は何氣なく言つて見たが、ふとその言葉の裏に或る不吉な豫感が閃くやうに彼の胸を通り過ぎた。

彼は默つてすつぽろと耳を澄ました。

間もなく横濱へ入つた。

「ニュー・グランドで一服しませう。」

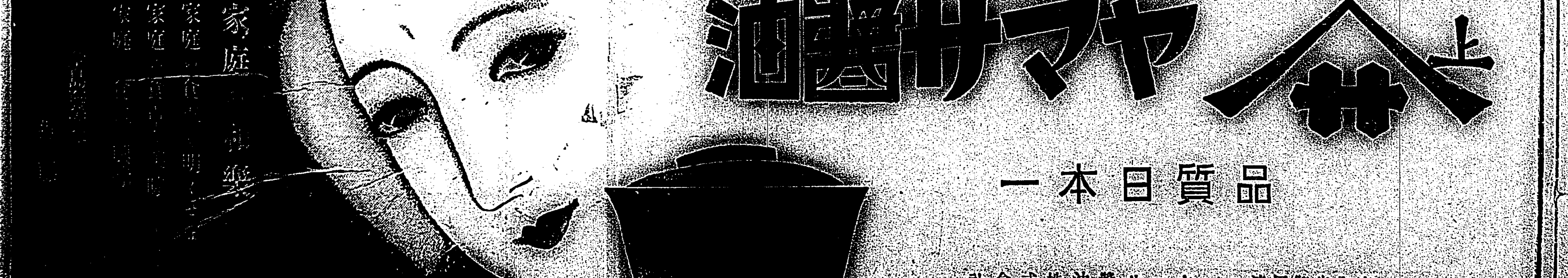
「ええ。」

そこで綾子は、ニュー・グランドホテルへ自動車を着けさせた。恰度三時のお茶時分だつた。泊る積もりではなかつたが、でも部屋だけは取つて、そこでお茶など飲みながらゆつくり休んでゐる中にいつか彼是夕方近くなつた。

「これからどうしませう？」

「さあ、どうでも……」

して居ると思つて居たんですの、けれど愈々となると、どうしてもあの隠勝れるに忍びなくなつて、あんな我儘を言つて無理に引止めてしまつたの。今朝も矢張その通りでしたの。散歩がてら、お宅の近くまでお送りしやうと思つて出たんですけれど、つひ何だか、それだけでは呆氣ない氣がしたもんだからね。それから今だつて……夕方までといつて居たんですけれど、さてとなると、まだ何だか未練が殘つて、此儘東京へ歸つて別れて了ふのが、惜くて仕樣がない



コロンバイル占據の第二期作戰に愈よ移る
我部隊、大興安嶺隧道を占據
蘇炳文の居城海拉爾は眼下

【チチハル四日發聯合】我宮本部隊は四日夕刻大興安嶺隧道を占據した、今や蘇炳文の居城海拉爾を眼下に見下しコロンバイル占據の第二期作戰に移つた

【チチハル四日發電通】宮本先遣部隊は四日大興安嶺隧道を占據した之に依り我軍は興安嶺を完全に占據し半歳に亙り叛軍の蟠居したコロンバイルの咽喉を扼し、蘇炳文の居城海拉爾を眼下に見下し困難とされた興安嶺越えの第一期作戰を終了した、引續きコロンバイル占據の第二期作戰に移る譯である

五日夕迄に海拉爾入城

【チチハル五日發電通】反軍總攻擊を一齊に開始せる宮本先遣部隊の進擊振り物凄く特別の支障なき限り五日夕刻迄に海拉爾に入城する豫定

空陸併行の猛擊に敵軍は支離破滅
蘇炳文は自動車で逃走

【興安四日發聯合】我軍の猛攻擊に狼狽の極に達した敵は算を亂して北、西、南に潰走蘇炳文は家財を搔集めて倉皇として自動車で逃走、二世馬占山も行方不明となつた模樣で空陸併行の急追擊は敵の主力を殆ど支離滅裂の運命に陷れ我軍の士氣大いに昂つてゐる

零下三十度の寒さと烈風中で爆擊射擊
雪に印された足跡を追ひ夜の内に逃げた敵に猛射

痛快だが可哀想　―我が飛行將校の參戰記―

【チチハル四日發電通】札蘭屯の攻略に參加した我飛行將校から左の如き參戰記を寄せて來た

敵の逃足早いのは何時もの如くであるが、今度はあの朱家嶺、白土山、獅子山附近の陣地は空中から眺めて素晴らしい堅固なものだが皇軍來るの掛聲に驚いて一同の抵抗も試みず我れ先に逃出す、彼等の心理狀態はどうも我々には解し兼ねる、併し大興安嶺唯一の逃道を飛行機で押へられては袋の鼠となるかと思ふ、徹頭徹尾遁ぐるのを追つて驟ちまくるのは痛快であるが何だか可哀さうな氣がせんでもない、我飛行隊は逃げる敵の先へ先へと廻つて叩き潰すので忙がしかつた、何と勇敢で敏捷な我軍に感謝される日も遠くはあるまい、各所に爆擊と射擊に胸糞をらせてゐる、零下三十度の寒さも烈風も苦にならぬのは痛快だが、やつつけた後であの逃げ廻る樣や傷付いて土塊に卷込まれる有樣を思ひ浮かべ彼等も妻子眷族を持つものであらうにと一種の言ひ知れぬ感に打たれた事もあつた、二十八日夜以來逃出した敵は北滿の平野を說ひ、飛行機は雪に阻まれ隨分苦勞したが、その後の操作は白皚々たる一面の地表面に退却した敵の足跡が明瞭に示され樂だつた、夜間を利用して巧みに逃げた敵も積雪のお陰で直ぐ解る、爆擊に怯へた兵匪は爆擊だけは許して吳れと急使を派して歎願するに至つた、三十度の寒氣と烈風の爲に爆擊から歸つて來るものは凍傷のため顏面は朱を注いでゐるやうだ

お茶の水高師記念式に東伏見宮妃殿下御台臨

我が國女子教育の草分とも云ふべき同校は開校以來明治十五年より現在までに約四千の卒業生を實社會へ送り出した、お茶の水高女創立五十年、同女高師創立五十八年の祝賀記念式に二十九日午前十時から東伏見宮妃殿下の御台臨を仰ぎ盛大な祝賀式典を擧行した（寫眞は御台臨の東伏見宮妃殿下）

敵匪もさるもの
木石や氷塊滿載の貨車を我が裝甲列車に衝突さす

【チチハル四日發電通】宮本部隊の搭乘せる裝甲列車が三日午後三時興安嶺隧道前のボオルライソに差かかつた際、敵は前方の急勾配を利用して坂落しに木石氷塊滿載の貨車を疾走衝突させ我列車脫線、重傷一名を出した、鐵道修理班を急派し目下修理を急ぎつつある

樸の敗殘兵解散させらる

【チチハル四日發電通】反將樸炳珊の行方不明に依り四散した殘兵は樸の部隊長で嚴に我軍に歸順した李宛生の手により富錦に集結し解散せしめられた

作舟軍一千の兵匪が降服

【チチハル四日發電通】平賀部隊の爲め擊破された敵將補作舟（張殿九の義弟）は部下匪賊約一千を糾集して朱家甸西方馬鞍山附近に敗走してゐたが三日黑龍江省長に投降の意を表して來た

松花江下流で兵匪を掃蕩
激戰四時間ののち

【ハルビン四日發聯合】松花江下流の富錦警備隊は賓清に蟠居する丁超の兵匪討伐のため十一月三十日攻擊を開始し、賊河鎭で激戰四時間後これを潰走せしめたが、我西村軍曹戰死、隊長小玉中佐は輕部に貫通銃創を負ひ重傷である

日本の戰勝を極力否認す
張學良派極度の狼狽

【北平五日發聯合】東支西部線における我鬼神の如き迅速た行動に張學良派の狼狽その極に達し、北平側其他の我戰捷を極力否認し、逆に蘇炳文軍のフラルチ總攻擊等の虛報を掲げ強がりを言ひ僅かに自慰してゐる

高麗門驛（安奉線）に大刀會匪が襲來
驛員巡捕に擊退さる

【安東五日發聯合】本日午前四時三十分頃安奉線高麗門驛に大刀會匪約三百名襲來、驛員巡捕等が交戰一時間の後擊退した、これがため鮮人三名負傷、敵も相當被害あるらしく附近に死體七つを遺棄して退却したが、再襲來に備へるため安東より守備隊急行した

ガンヂー氏が絕食抗爭

【プーナ四日發電通】エラウダ刑務所入獄中のガンヂー氏は曩に印度地方自治制度に對するイギリス政府の方針に慊らず約一週間の絕食示威を行つて抗爭の結果遂に事實上イギリス政府を屈服せしめて勝利を得たが、同氏は又復三日以來絕食を開始したと傳へられてゐる、今回は同じくエラウダ刑務所に入獄中の同氏に對し刑務所當局が合法的便宜を與ふることを拒否したのに憤慨しこれに抗議の爲め開始されたものであると

新竹州の椪柑搬出高
大連では好評

【新竹電話】新竹州における十一月中のポンカン搬出高は內地五百六十八箱鮮滿地方四千五百八箱にて內地における相場は目下七圓、大連方面は小粒であり相當傷みが出てゐるに拘らず評判よく六、七圓に取引されてゐる、山からの搬出當時も少し注意して荷造へつけなければ腐敗もなくなり大概十四五至二十圓位取引されやうと云はれてゐる

女學生軍の射擊凄い適中率
きのふの射擊大會で

四日三張犂射擊場で行はれた兵制六十周年記念射擊大會に出場せる女學生軍の適中率は凄いもので女子高等學院、一女、二女、靜修女などの選拔射手は何れも三〇點以上の成績で中でも女子高等學院の選拔某子孃の如きは四五點といふ素晴らしい適中率を見せ軍國女性の氣を吐いた

三菱鑛業から技師長來臺
砂金の實地踏査に

タツキリ溪附近の砂金採掘に就いて三菱鑛業では昨年五月を以て出願を當局に提出し試掘技師を派遣して實地踏査をさせたが今回更に本社技師二名が來る七日基隆着便船にて來臺、直ちに又々踏査を續行する筈であると、尙同會社に對しては去る十一月二十九日を以て同區域に對する砂金採掘許可が指令された

明年基隆で賑やかな港灣祭
三十五周年記念に

【基隆電話】基隆築港が開始されて明年は三十五周年に相當するがこの間に於ける各種文化の發達に伴ふ移入港としての基隆は既に國際的新興都市として著しい躍進的狀勢にあるやうになつた、この機會に於て更に將來を一般に知らしむべく明年適當の機會に於て港灣祭の計畫が基隆方面に行はれてゐる、其計畫內容としては同築港開始以來の發展者を表彰、築港開始後今日に至る迄に關する各種興味ある圖表其他の參考品陳列、講演等の外一般市民の協贊に基くとりどりなる催し等であつて、この計畫が熟した後主催者を定めて準備にかかる順序とならうが、大體基隆商工會が主體となり各方面の後援を得ることとなるべく、近く具體化する見込みである

佛人の所持品續々發掘

遺蹟佛人の所持品發掘のため新竹州下竹南海岸は壯丁團員二十八名の出動をみたが三日午前中に左記數點を發見した
△菓盆器一箇△小形スプーン一箇△同片燭臺一箇△喫食ランプ一箇△合金製盆三箇△磁器製器一箇△銅製茶器一箇

スラバヤにもポンカン輸出

【新竹電話】新竹州下新埔、關西柑橘組合には六日基隆發のパナマ丸にてスラバヤに向け百四十箱のポンカンを試驗的に搬出すると

臺灣石炭同組近く認可申請

【基隆電話】生產販賣統制を目的として設立された重要物產組合法による臺灣石炭同業組合は既報の通り中小炭礦業者が決議權行使の不公平を主因に反對運動を起した爲めその前途が悲觀されてゐたがこの程解決したらしく此處二三日中に當局へ認可申請をなすらしい

基隆世界館の開館式

【基隆電話】かねてより基隆市天神町側に新築中であつた活動常設館基隆世界館は此程落成しいよいよ五日午後六時より開館式を擧行することとなつたが五、六の兩日は招待日、七、八の兩日は一般に紹介興行をなし正月より華々しく正式興行をなす事となつた

急行列車に標識を附す
赤く『急行』標示板

交通の便非常によくなつたと云ふことは島民一般の認める所であるが折角の急行列車に何等標しがないのでは氣分が出ないと云ふところから鐵道部では鐵道部旅客係長の發案で鐵道省の急行列車と同樣に標示板がかけられることになつた、標示板は八寸四寸位の板で白ペンキ地に赤く「急行」と書かれたもので客車側面の等級著色部の兩端に一箇づつ付けると云ふことで近く實施される模樣である

交通神經を尖らせ辻の警官、大緊張
交通安全週間の初日
午後から繰出す自動車宣傳隊

五日は臺北の交通安全デー、臺北市の辻々には腕章をつけた警察官が街の交通神經を緊張させてゐる、街ではポスター、立看板が要所々々に人目をひいて、市營バスを始め各バスは交通安全週間の宣傳ポスターを揭げて疾走する運轉手連は交通安全の腕章をつけこの一週間は交通事故を絕對に起すまいと緊張してゐる、與田警務部長、高橋保安課長、金丸交通主任を乘せた州警務部の自動車が午前中市內を一巡して來た午前中の臺北市には交通事故がない、午後一時臺北自動車營業組合前に整列した自動車

宣傳隊には保安課及南北署員組合役員、音樂隊が分乘各社記者も乘込んでスタートを切り、臺北驛前を一周後城內各町大通りから萬華、西門市場、大稻埕、宮前町、御成町、樺山町、東門町を經て午後四時組合前に引揚げた

交通道德宣傳映畫公開

交通思想及交通道德宣傳のため臺北州保安課では左記の通り宣傳映畫「街のゆきかひ」（全二卷）「交通安全デー」の映寫を行ふ事になつた（各日午後六時より）
▲六日　陣祖廟▲七日　龍山寺▲八日　新媽祖廟▲十日　新公園

鋲の御利益
整然たる交通振り
成績良好の北署管內

臺北州下第二回交通安全週間の第一日たる五日を迎へ臺北北署は早朝より岩田署長、花輪警務主任、村上交通係主任指揮の下に巡査八十餘名、大稻埕、日新、大成の各青年團員五十餘名、壯丁團員百十餘名を動員して華々しく要所に著きその間大成女子青年團員と市營バス車掌諸孃の

マネキン

もとさの交通整理もあつて秩序整然として行はれ午前中は交通事故は勿論違反者一名の反則者をさへ出さなかつた程で殊に全島嚆矢として企てられた太平町大通りと御成町大通りの鋲による交通標識は豫想通りの好結果を齎しきらきらときらめく二筋の標識鋲を目標に眞ん中は急行車たる自動車、荷車は緩行車たる自轉車、荷車が各自の交通限界を守つて行くところなどその統制の取れた交通振りはポスターの指以上スマートであつた、尙北署管內の交通に關し村上

交通主任

は次の如く語つた

以前は市バスその他のバスが各停留所でストップする時にうんとカーブして下水附近迄來る事になつてゐたが夫では却つて不自然であり急行車の進路を妨害する事になるので標識鋲のあるところでは標識鋲を中心にしてストップする樣にし標識のないところでもその氣持でストップする樣にしたから各バスの運轉手は特に留意して欲しい、それから同じ緩行車ではあるが自轉車は荷車に比べて早いから標識にそうて通行し荷車は下水にそうて通行して貰ひたい軒下は人道になつてゐるから各商店とも出來得る限り整理して通行の邪魔をしない樣に心掛けて欲しいものである

基隆の宣傳行列豪雨で中止
第二公學校の生徒六班に分れ街路整理

【基隆電話】基隆市に於ける交通安全週間の第一日五日は豪雨にも拘らず午前七時半服部警務課長は警察員、壯丁團、男女青年團を率ひ各所に集合し一同に安全週間に對する趣旨と心得を述べ、八時よりは一同寺田交通係主任指揮の下に指導、整理に特別の三班に分れて街路に進出し絕對無事故を期したが、更に市內小公學校、當局、諸官衙は官製マークとビラ三萬枚を配布各自動車には安全標識を記した小旗を交叉せしめる外各所に立看板ポスターを貼り義重町路通りには大行燈をぶら下げ夜は諸團體にて幻燈を映寫する等凡ゆる手段を講じて一般に交通思想を普及せしめる計畫である尙交通整理に奉仕すべき基隆第二公學校に於て自發的に高上級生六班が一時間交代で高砂橋より觀音町學校までの街路の整理をなしたことであつて、一般は非常に感謝してゐる、就中自動車を以つてする宣傳行列は五、八の兩日行ふ筈であつたが、第一日は豪雨のため取止めとなり、何れ天候の定るのを待つて行ふ筈である

遭難運轉手五日死亡

二日蘇澳花蓮港間の臨海道路で顚落燒失した貨物自動車の運轉手照坂守邦（三）は五日午前二時蘇北醫院で死亡した

男子の貞操と結婚問題座談會
最近の社會事實を中心に……臺日グラフ部主催で

新時代の女性が男子の純潔を要求する餘り結婚初夜において新郎の告白を聽き意見ならざる事實を知つて

斷然破婚

した最近の社會事實は、可なり世間の視聽を聳めてゐる、この女性の行爲が多少非常識的であるとしても天下の女性の爲めに與く男性へ一大抗議を提出した狼火として役立つたことは見のがせない、臺日グラフ部では此の社會事實を中心として折柄來臺中の婦選獲得同盟理論者の一人たる武知美母子女史其の他の出席を請ひ六日午後二時より本社三階會議室に於て右に關する

座談會を

催す筈である、問題の中心事實と出席者とは次の如くである

座談の中心

京大醫學部の敎授島薗順次郞博士の令孃睦子さん（三）が京大醫學部の副手長岡醫學士と婚約成り十月三十日京都平安宮で結婚式をあげたが新婚初夜に長岡氏は過去の暗い影を一切新婚の前に懺悔してから新婚生活に入るべく過去において性病に罹つた事實あるを告白したところ新婦は非常に悲憤し直ちに右の旨を實父に傳へ形式的に里歸りまでは濟ませたが其の儘同棲を拒み里に歸つた儘で一日に至り婚約解消の通告をして破婚となつた

座談會出席者

武知美母子女史（婦選獲得同盟同人）▲佐藤ふく子女史（帝大佐藤助敎授夫人）▲吉川女子高等學院長（同院女生徒數名）▲小野第二高女校長其他

上田本社記者の滿洲講話

見聞ある上田記者の滿洲視察記を述

天氣槪況（五日）

本島は基隆と澎湖が雨の中南部は殘りは晴れて居ります七百四十六耗の颱風は北緯十二度東經百二十八度四マニラの南東凡そ七百七十粁の海上にあり時速二十五粁程度にて北西に進む模樣であります

▲天氣豫報（六日）
一區（北部）北東の疾風雨
二區（東部）北東の疾風雨
三區（西部）北の和風曇
　　（南部）北の和風曇後雨
臺北地方　東の疾風雨

	滿潮 前	滿潮 後	干潮 前	干潮 後
(六) 淡水	四、五五	一六、三〇	一〇、五五	二二、五五
(日) 基隆	四、二〇	一六、〇五	一〇、四五	二二、二〇

商況（五日）

米況

正米市況（前場）　蓬萊丸糯上進

▲二期蓬萊米	中限	先限
當限	七九〇	七九三
受渡	九一	九二

▲二期丸糯米	十二月五日限	十二月十五日限
十二月限	九二八	九二六
受渡	九二九	九二七

十一月二十日限	
九二〇	九二四
一九〇	一八〇
一八〇	一七〇

大阪期米

▲前場

節	當	中	先
一	二三七八	二四二八	二四九〇
二	二三九五	二四四二	二五一〇
三	二四〇〇	二四四五	二五〇六
四	二三九五	二四四四	二五〇一
五	二三九一	二四四二	二五〇〇
六	二三八九	二四三二	二四九九
七	[illegible]	二四三二	二四九九
八	二三七六	二四三三	二四九八
九	二三七七	二四三六	二四九五
十	二三八五	二四三三	二四九二

▲二期蓬萊は休日前後場保合の氣先今朝期米強調を眺めて上向き寄付受渡中限は七圓九〇錢と五丁高に甫り九二錢と上向いて止め二十一車先限は七圓九三錢と三丁高に甫り九二錢と一丁安に止め二車

▲二期丸糯は休日前後場強調の氣先今朝期米強調を眺めて上進十二月五日限受渡十日限は九圓二八錢と十六丁高に甫り二九錢と堅く止め三十一車十五日限は九圓二六錢と十七丁高に甫り二七錢と上向いて跡小弛みに二四錢と小弱く止め三十一車二十日限は九圓二〇錢と十五丁高に甫り跡反落一二錢と弱く止め七十七車他は出來不申に前場を終る

東京期米

▲前場

	寄	引	高	安
當	二三八八	二三九五	二四一八	二三八八
中	二四二四	二四三六	二四四九	二四二四
先	二四七七	二四九一	二五一六	二四七七

神戸期米

▲前場

	寄	引	高	安
當	二三七八	二三九三	二四〇八	二三七八
中	二四二七	二四三六	二四四八	二四二七
先	二四七九	二四九一	二五〇九	二四七九

株式

東京短期

▲前場

	寄	引
東新	一八五、三〇	一八六、五〇

東京長期

▲前場

	寄	引
鐘紡	三二、三〇	三四、四〇
同新	一六、三〇	一六、〇〇
日活新	四三、一〇	四三、六〇
明治糖	九九、六〇	九九、八〇
淺野新	三〇、四〇	三〇、八〇
日產	五〇、五〇	五二、七〇
日石	四三、七〇	四〇、四〇
郵船	五一、一〇	
商船	三六、四〇	
富士紡	六三、五〇	
東洋紡	一六九、五〇	
日清紡	一〇三、九〇	
鐵	一三〇、〇〇	
日毛	一二一、〇〇	
麥酒	一八、二〇	
臺電	三四、七〇	
同新		一五一、一〇
同新		一三三、五〇
同新		八七、六〇
同新		五六、〇〇
同新		二七、九〇
同新		一七、二〇
同新		三六、六〇
同新		二七、八〇

大阪短期

▲前場

	寄	引
鐘紡	一三四、九〇	一三一、〇〇
同新	一一七、三〇	一一五、八〇
東新	一八七、〇〇	一八五、四〇
大株	九〇、三〇	八九、二〇
同新	八八、七〇	八八、一〇
商船	三五、五〇	三五、三〇
阪電	六〇、七〇	六〇、九〇
日鐵	八三、九〇	八二、九〇
日毯	六二、九〇	六二、九〇
淺野新	三〇、九〇	三〇、八〇
日產	五二、二〇	五二、七〇
レヨン	五九、四〇	五八、一〇
日毛	一二一、九〇	一二二、二〇
東洋紡	一六六、四〇	一六五、五〇

大阪長期

▲前場

	寄	引
大株	九二、〇〇	九二、四〇
同新	九〇、三〇	九〇、二〇
鐘紡	一二九、七〇	一二一、〇〇
同新	一二七、一〇	一二七、三〇
日電	八一、五〇	八一、〇〇
同新	四四、五〇	四七、八〇
阪神	一五、五〇	|
同新	五六、九〇	五七、二〇
商船	三六、二〇	三六、一〇
郵船	五〇、九〇	|
日毛	六一、六〇	六一、四〇
同新	一七、五〇	一七、一〇
日產	五三、四〇	五三、四〇
同新	二五、九〇	二五、七〇
レヨン	五八、八〇	五八、六〇
帝人	|	七三、〇〇
東新	一八九、五〇	一八九、三〇

祛痰と鎭咳に

ツソイン

價格低廉―効力優秀―服用容易

粉末	25瓦	¥.60
	100瓦	¥1.50
	500瓦	¥4.70
液狀	100瓦	¥.70
	500瓦	¥1.60
錠劑	50錠	¥.60
	500錠	¥1.00

適應症　急性及慢性氣管枝加答兒、加答兒性肺炎、肺結核、喉頭結核、肋膜炎、流行性感冒、氣管枝喘息、百日咳、其他咳嗽喀痰を隨伴する諸症。

全國著名藥店に販賣・類似品多數ありツソインと御指定をこふ・詳細說明書進呈

發賣元　第一製藥株式會社　東京市日本橋區江戶橋三丁目　大阪市東區道修町二丁目

生徒募集　授業開始一月六日
公認　日本自動車講習所
規則書申込次第送呈　臺北市御成町五丁目

續殘月譜 (60)

志乃田廸司作　清水三重三畫

見らぬ山水（一〇）

「つくづく見れば、場所は同じ場所でありながら、すつかり家は變つて居た。

見違へるやうな商家造り、しかも派手な構へだ。

「嘉衞の努力！」

それが、すぐに伝之助の頭へ來た。

「よくやつてくれた」

つい、さう感謝の念が湧いた。

あの、月夜の晩に、此の邊りへ捨てた我が子、捨てられ乍らに固まつた我子、嘉衞の、あどけない姿が、まだ昨日の出來事のやうに伝之助の心眼に映ずる。

小さい刀、袴姿、おお！今は、どんな身姿で、どんな言葉で話をして居るのやら。

もはや、自分が棄てられた子である事を知つて居るか知ら！それは須賀職人どのから聞いても居やう。あの職人どの恋も引き受けて世話をしてくれて居る——とは！

何と仰しやつた。

「ただ一本の柱に——」

おお！と、伝之助は涙の顔を振り上げた。

おてるさまの、あり手の温か味が、心の底へ浸みて甦る。

「激代！」

伝之助は、その思ひを、はね返すやうに亡妻の名を小聲で呼んだ。

「親はなくとも子は育つ」

その天の恩、地の恩、人の恩に何を酬ゆべきか。

何かは報いなくては濟まない伝之助の運命ではなかつたか。

伝之助の足は、次第に、嘉衞の家の横道へと踏み込み、裏へと出て行つた。

立ち停まつた伝之助は、ふと、片手をあげた。

「庄右衞門どの、伝之助は心の底からお禮を申し上げますぞ、ありがたう御座いました。御兩人御達者でおるつしやるさうだが、何卒御自愛を、伝之助、縁あらば、いつかはお親しく、そなたの前に手をついて、お禮を申上げることもありませうぞ。お大切に、お大切に」

祈る心は餘かつた。

その時である。ふと、伝之助の耳に。

よしこの、よしこの
どつこいしよ
相撲に負けても
また勝てる

三千ケ浦の酔つた聲が、唄が聞えて來た。手拍子までが——。

眠い！眠いのは親心だ。先立つものは涙だ。伝之助の顔のものにも眼涙に霧が宿るのだ。

誰も店先きに居ない。

伝之助は、足音を、ぬすむやうにして、嘉衞の家の前を通り過ぎた。

「庄右衞門どのが病氣で寝て居られる」

さう思ふと、伝之助は、立ち停つて、見舞の言葉を述べたい。

だが——。

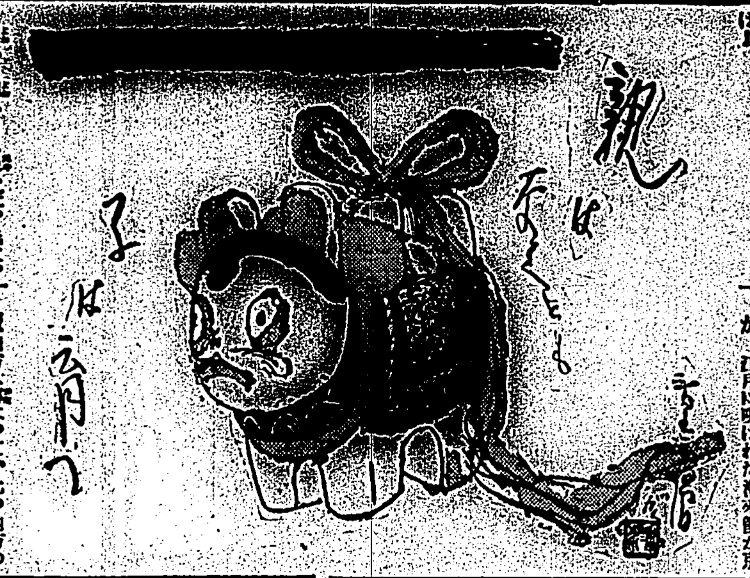
「さうだ、わしは、わしは姫路の鷲木六郎右衞門だぞ！」

と、はつ、と胸を打つものがあつた。

大阪伝之助、と公然と藩府の存在する限りは云へる身分ではないのだ。鷲木六郎右衞門は、宮後村の庄右衞門に何の關りがある！

ふと、伝之助は、姫路藩の現在を思つた。八木彈正人の狂言に依つて赤穗多き藩士の河合傳十郎が縛に就いて居殴させられたではないか。いや、あの知り合つては居なかつたが、信じてくれる者は居なかつた河合惣兵衞どのが、いや、河原流六どのが、いや〳〵一藩の同志が、悉く無念にも藩の前途を悲しみ乍ら切腹したではないか！

おてるさま、いや清光院さまは



私の俚謡觀（二）

額田如狂

八、よしこの節

よしこの節については數說あるが、江戸に唄はれた潮來節が京に流行して、文政五年頃には江戸に傳はつて居たらしい。江戸で**最も盛ん**に唄はれたのは文政八年からであつたと云ふ。形式は主に七七七五の調子であるが中頃に於て文句入りの「よしこの」を作つた者があつて之れが又人氣に投じたと見え、其流行の勢ひは實に倍加したと稱せられて居る。而してこのよしこの節は投げぶし、潮來節と共に俚謡流行界の**三大潮流**として、三都を中心に殆ど全國に及んだものである。然して後江戸に於ては、早くも都々逸と變つて居た時にても、保守主義の上方の人はやはり「よしこの」と稱して愛玩してゐたのである。今日臺北の花柳界で唄はれてゐる都々逸は此の「よしこの節」の調をふんだものを唄ふのであつて、眞の**都々逸を**唄ふ藝妓は甚だ少ない。要するに、隆達節より出て發達したる我が二十六字（音）形の唄は、永年の間原始的興味を脱することなく唯僅かに其内容と格調にて、進歩を見たるのみなりしが、此の「よしこの」に至りて始めて七七七五の調となり俚謡唄として**完全なる**ものとなつたのである

九、都々逸

都々逸は内容に於て獨占的の詩想と情想との趣味を所有するものである。世人は和歌、俳句を高尚として一つに此の都々逸を俗惡野卑となすは、思はざるの甚だしきものと云はねばならぬ。都々逸本來の性質は、俗惡、野卑なるものではなく我が文學史上の一方を飾るものである以上、そこに**文學共通**の思想と情想がなくてはなるまい。都々逸の一貫したる生命は思慕、戀愛の情緒にあるのである。是れが爲めに野卑であり俗惡であるとの非難は妥當ではない。吾國民の趣味と性好とは、和歌よりも俳句よりも、都々逸に於て最も明白に豐富に、大膽に發揮せられて居るのである。此の點に於て都々逸は正に**民族自然**の聲であり、時代の反影として前二者に勝ること幾倍であるか、實に研究すべく、指導すべき大切な俚謡であることを知らねばならぬ。而して其發生と變遷に付ては面白き經路を辿れるものにして、都々逸本來の性質は唄ふ所に其特徴があるのであるから、其發達の經路は多く此方面に運んだのである

この點は和歌、俳句と其の趣を異にしてゐる。然し昨今では此の本來の性質を忘れて唄ふ所の都々逸が、動もすれば文字上の趣味を味はふといふ傾向を呈するに至つたことは實に遺憾である。隆達、弄齋は一定の曲節は無かつたので、唯手拍子に合せて唄つたものであるらしいが、之れが**三味線に**上せられたのは元祿前後と傳へて居る。よしこの節の流行してゐた時代に都々逸が原歌の美音に依つて廣く天下に行はれる様になつた、都々逸の三味線は三下りが附きものである。時に二上り都々逸と稱して行はれてゐるが（よしこの系統）此の調子は正當なものではない。又都々逸は陽氣なものと云ふはウソである。本來の趣味は**四畳半裡**の爪彈ほんのりと來た時の情趣が、即ち都々逸の生命であることを忘れてはならぬ、又或は月淡き海上鏡の如く萬象音なき時、櫓の音に和して朗々と唄ふ所の餘韻、餘情、森として聲無き森林の影より唄ひ出る時、其處に神秘的な都々逸の趣味、即ち本來の聲曲的趣味があるのであることの都々逸の**發生に就**ては左の說が記錄に殘つてゐる

イ天保九年江戸音曲界に一大變動を起した者が現れた、それは蒼語音曲界に有名な都派の元祖扇遊亭扇橘の弟子に常陸國水戸の産で元藝者であつた國歌と云ふ者がある。此男は天性甚だ美音で頓才があつたと云ふ九年八月始めて、牛込和樂店席へ**出勤して**得意の「二渡れ節」とどつちりとんを唄つたのであるが、彼の美音と頓才とは時の人氣に投じて非常な名聲を博したのである。而して唄の斬調とし「ドドイツドシ〳〵ヨシコノヨシコシ」を用ゐたさうである。又藝名を都々逸扇歌といふのであるから終には此男の唄つた節を「よしこの節」の**變調に對**して都々逸なる名を附けられる程の人氣となり江戸は申すまでもなく殆ど全國に瞬く間に及び傳つたのである。是れ即ち都々逸なる名稱の發生した事情であると云ふ

ロけれ共彼れの藝名が直に其の唄の名とされたのでは無く、曲節の一部が彼れに依つて**變化され**たものと云ふ方が妥當である何故かと云へば都々逸の名は既に五年も以前から存在して居た事實があるからである、要は我が都々逸は國歌の美音と才に依つて流行の動機を作られたので國歌と都々逸とは、離すことの出來ない關係を生んだと云ふに過ぎない

此後說は**眞に近い**と言はれてゐる江戸に於ては天保九年頃より早くも都々逸節の流行となり其勢力は非常なもので在來の「よしこの節」を排斥して、全然都々逸節の時代となつて現在に及んでゐるのである

十、其他の唄

日活特作現代映畫　細君新戰術

原作……寺尾幸夫
脚色……高田養雄
監督……山本嘉次郎
撮影……松澤又男

—キャスト—
栗口健太郎……谷幹一
妻千代子……峯吟子
妹勝子……伏見信子
寺見……堀ひかる
藝妓玉蝶……五月潤子
女給ひとみ……北原夏江
美容院主……新井みき

日本製氷會社營業部長——と肩書だけは立派だが栗口健太郎却々隅に置けないエロハンターだ。藝妓玉蝶に現を抜かして夜毎日毎の待合通ひだつた。細君の千代子それを氣に病んで妹の勝子と相談して髮を切つて天晴モダンガールになつて仕舞つた。これで栗口を引きつけやうとの魂膽である

×　×

栗口の同僚の寺見これも一寸したりやで千代子を栗口の細君とも知らず盛んにその後を追つかける　千代子それと知つてこの寺見を色仕掛で巧におびき寄せてたらう栗口と玉蝶が騒ぎの最中にのり込んで栗口をギャフンと云はせてしまつた

×　×

ところが栗口もさるもの寺見と共謀して今度はグッと趣向を變えてカフエータンゴの定連となつてしまつた、千代子頭痛たまりかねて考へ出したのがカフエーごつこ自分の家をカフエーに改造して栗口をアッと言はせやうと先づ目をつけたのがカフエータンゴの女給ひとみ

×　×

それとも知らず栗口何とか物にし得させて、さてのり込んだが千代子苦心のわなだつた——さてこの先はどう納まるか、栗口、寺見千代子、玉蝶と何れ劣らぬその道の達者連によりをかけたエロ大競技桃色オリムピックである（寫眞右谷、左星）

公開欄

本欄は讀者の自由投書欄中字數は一行十五字六十行以內▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

時局をじつと噛みしめて

みき子

◇日本人日本人！日本人といへど遂に善と惡の二種類を出でない人間なのである。三勇士はありとも南京放送局に日本婦人アナウンサーあり日本ではないか、支那に嘆似氏あることも人間なれば致し方ないことであるか。胸に熱く炎する義憤も同胞なれば押へ乍ら、もつと素直な心になつて嚴しく嫌に願ふのが本當であらう

◇小さな子供達が映畫の中の國旗に對して思はず拍手を送ることがある。あれが單なる印刷に對する感激であらうか！國旗は國の魂なのだ。皇天惠陛下の御光なのだ。國の愛は膝下に離れてこそ、國旗に對して即容の淚するのは異國に於てであらう

◇嘆似氏は生れ乍らに平和な生活をして居られることであらう。幸福から生れる寛大な精神の持ち主であらう。崖から突き落されてきたへられる子獅子が何で寛大な心境にあり得やうぞ。純粹逆境のそしりも甘受しやう、然してやがては獅子の子も苦難に耐へて全山を支配する王となるのでせう

◇我苦難の、そして純粹逆境の若者の上にもやがては英氣を秘めた沈默の人となる時が來るであらう愛國心は血潮の中を流れてゐる、叫ぶも叫ばざるもそれは表現の差に外ならないのである

新刊紹介

前各項に述べた唄以外に郷土歌として殘つてゐる俚謡は多數ある。即ち追分節、甚句を始めこ節、磯節、おはら節、山中節、木曾節、名古屋節、出雲節、土佐節、伊勢節、鹿兒島節、串本節等である。何れも主として地方色の濃厚なるものにして時の流行唄を敢てすることは殆ど無いのである。之等に對する詳しい論及は殆りに複雑煩瑣に亘るので省略する。但し**追分節**について後日稿を改めて論じたいと思ふ。以上を以て俚謡の性質、發達、變遷の大體に於て讀者諸君が知ることが出來るのである。然らば、俚謡とは如何なるものかを述べやう。俚謡正調、俚謡に正調と云ふ辭を付け加へたのは明治三十七年十月二十八日の東京朝日新聞に「正調の俚謡を募る」と俚謡作者が發表されたことが**根元をな**したものである次に其全文を示す

△政界往來（十二月號）すべての新聞雜誌が自由主義的色彩を拭ひつつあるとき本誌のみは今は全く形骸のみとなつた古い自由主義と政黨政治に膠着してゐるのを見る敢て流行を追はないのであらうがからいふ雜誌もいいものだ。尾池義雄氏「階級的ナポレオン論」は同時に新時代の英雄論としても面白い思索的產物であり、島井貫一郎代議士の「疲弊農村政治經濟」は未定稿ではあるが注目すべき論文である。秋田雨雀氏「文學者の見た政治家」は所謂政治家の姿をみることができる、その他時事に新聞批判に古色蒼然たる老大家を動員してゐるのも本誌の特徴であらう（東京市芝區琴平町二虎ノ門會館內政界往來社發行、定價三十錢）

△改造（十二月號）危機政策とインフレーション（阿部賢一）市電爭議と强制調停（末弘嚴太郎）マルキシズムと宗敎の共同戰線（谷川徹三）日ソ不侵略條約成立への道（？）選擧公營案について（清瀬一郎）政黨醜類時代（馬場恒吾）女共產黨員と婦寸王（伊集院齊）アメリカ失業群と知識階級（松田三郎）海底黃金地理學（浮田孝一）いちや・ぽてる（武野藤介）巨魚（三浦定之助）航空鬼出平八・政界ダーク・ホース論（佐々弘雄）共產黨公判記（中野澄男）八裂き事件とジャーナリズム（阿部眞之助）弁證法的唯物論の創作方法（青野季吉）非常時日本と映畫（牛原虚彥）「シンバ」論と「全協」最近に於る右翼團體の陣容（田村祿一）世界情報、ギャングを（牧逸馬）北氷洋を横斷して（シユミット・グロモフ）大衆小說家取締法御用はじめ（木村毅）大衆小說家の書いた蟋蟀（邦枝完二）副治郎を語る（岡本綺堂）告別（阿部知二）文藝時評（廣津和郎）創作—地下水（葉山嘉樹）ドイス（ラデイゲ）椅子（芹澤光治良）蘆刈（谷崎潤一郎）（定價五十錢△東京市芝區新橋七丁目改造社）

△科學智識（十二月號）口繪「經濟の盛り場、煙草の出來るまで」フランスの成層圏飛行機、フランス海軍の新威力、上越國境の國際ラヂオ電報—月蝕の活動寫眞、ドイツとフランスの陸軍航空網の敗殘、ドイツにおける航空敎育、懸賞自由氣球競技會—天氣は太陽に支配される（スミソン學校天文臺長C・Gアボット）ピッカール敎授の昇空詳報、特殊鋼の話（理博村上武次郎）小銃射擊と銃砲の運動（海軍大佐南百厚作）解剖船の行方（遞信局技師竹下寄錢）日米發明戰爭（小野良三）煙草の話（專賣局技師仁尾正義）我的子工業と硅砂供給（理博今井牛次郎）北洋の鮮釣（內藤新武）新設された伊豆海洋生物學研究所（一高敎授高橋堅）フアルマンの成層圏飛行機（工學士木村秀政）婦女航空路開拓圖史、航空高北記錄史、上越國境の雪（塚本開治）パン種物語（工學士正田卓治）神童は天才か（醫博杉田直樹）その他—世界見聞錄、初めて動物園に現れたゴリラ、科學時事、世界の暦、初冬の園藝（定價五十錢△東京丸の內二ノ六科學智識普及會）

名家臨時手合將棋（其一）

平手　四段　△樋口義雄
先　四段　▲市川一郎

△樋口氏（持駒）歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
△香	△桂	△銀	△金	△王		△銀	△桂	△香	一
	△飛					△金	△角		二
△歩		△歩	△歩	△歩	△歩			△歩	三
						△歩	飛		四
	△歩								五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩		歩	七
	角	金							八
香	桂	銀		玉	金	銀	桂	香	九

（圖は二四同飛迄の局面）

▲市川氏（持駒）歩

▲七六歩△三四歩▲二六歩△八四歩▲二五歩△八五歩▲七八金△三二金▲二四歩△同歩▲同飛△二三歩▲二六飛△六二銀

▲樋口四段曰く　市川氏は大崎先生の內弟子で却々熱心な研究家です常に熨迫せられ乍ら殊に後手番であるし直ちに八四歩と突いて早く戰を求めたかつたが攻め過ぎになつてはと云ふ氣がして常の順を用ゐた

▲市川四段曰く　二四歩は飛先を輕くして烈くべきで八四銀と運ぶと力指しとなる懼れがある

▲樋口四段曰く　二三歩は當然の受けで八六歩同歩同飛と出ては三四飛と横歩を取られて面白くない六二銀は八六歩と飛先を換へると何れが本手でせう私の氣持では聊か形を變へるが手厚い氣がした

▲大崎八段講評　樋口君は新潟縣の出身で關根名人の門人で同門先輩の熱心な指導と鶴まない特質に依り最近目覺しい進出を示して居るし元氣同志だけに好手合である後手六二銀は結局同一でも八六歩と飛先を交換して歩を手に持つ方が確かである

臺日案內

料金　三回　五回　七回　十回　十五回　一行以上　十行　五行

書籍　●臺灣巡查看守試驗問題及答案集　六年版定價一圓五十錢郵稅八錢　臺北市榮町振替臺灣二一三番　新高堂書店

藥種商　月やく　世界に誇る安全流下藥（後飲んで朝效く）臺北川端町番西山研究藥院支店

医院　X光線新設　內科　小兒科　小林醫院　臺北大和町電二〇四二　入院隨時

血液型　每日檢査施行致します　內科花柳病專門　臺北本町三電六二七　山本醫院

內地土產　檢査濟　ポンカンとシャボン　西門市場電四三九　大塚帝誠販

寫眞　暗室絕對不用　ピアノ印現像紙　何んでも寫せる　臺北西尾商店

パテー全島代理店　臺北市榮町　フタバ寫眞機部

寫眞材料「ミクニ」（暗室無料開放）臺北榮町（電六六二）

全島ナンバーワン專門所　岡田寫眞器　臺北本町（電三〇〇五）修理

樂器　山葉オルガン　月賦販賣　臺北市新起町　日本樂器會社

高等理髮　江上理髮館　御子供様を御待ちします　臺北京町（電二〇二番）

ラヂオ器械　特賣　三球拾六圓　四球二十二圓　五球四十圓　六球五十五圓　高砂無線商會　臺北市京町本局前　電三九四番

ラヂオの御用は中川へ　超遠距離用六球式受信機　分離完全絕對責任付　大特價五十八圓より各種　臺北市本町　電二四六

陶器　陶器一式　共榮商會　臺北市榮町電話六九番

陶器一式　松尾陶器店　移轉先京町一丁目電話二九五六番

雜件　はかま裁縫專門　臺北川端町四八呼電二八五　田崎

特許　商標　辨理士　岸喜鑑　臺北市西門町三ノ八　電一二八七

結婚媒介　市內御成町五ノ六　高砂媒介社

毛糸は東成糸店へ　臺北京町四ノ一〇　電四三一六

特價製造　三共疊表具店　臺北市建成町一丁目　電話四三一五番

各種電燈看板廣告燈　臺北本町　寫眞銅工所　電二九三九

ガラは電四四〇七番へ　木炭（送料無料）昭江資炭所

洋式帳簿と綴綿　京町二ノ二二　松久商行

時計修理は武內へ　榮町前　武內時計店　電話三四七四

和雜貨各種　久留米傘商會　臺北京町二ノ三　電一六五五番

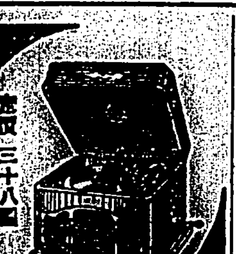
時計　修理專門　大衆料金　分解掃除五十錢　精工舍出身　郵便本局前角　電話二七九八　東京堂

內地行　十二月七日出發　御買物御用は電二九〇〇　大和町二ノ五　內臺便利信託社

便所くさみ止　特許專賣　イマヅ芳香油　臭氣を止め芳香を發す

チフス・赤痢にダイモール（常備豫防）
（說明書贈呈）東京日本橋本町　株式會社鳥居商店

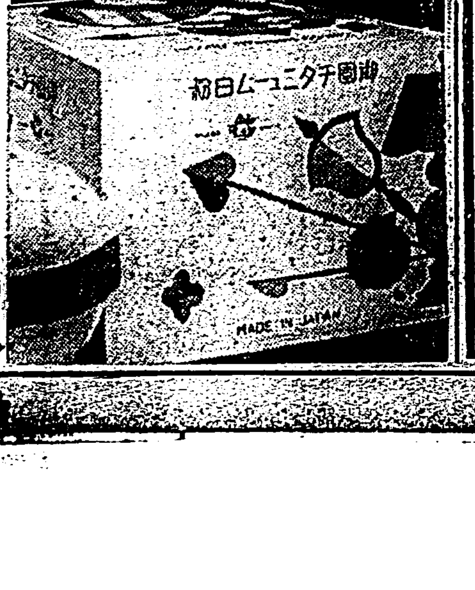
廣告は宣傳の近道なり

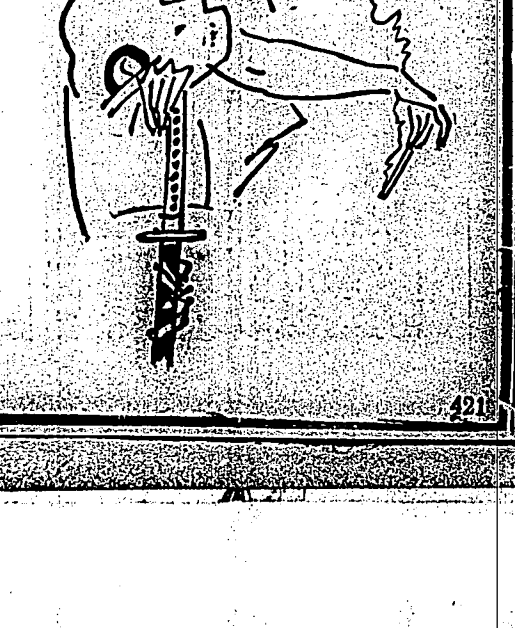


トランス蓄音器　定價三十八圓
御家庭用には音も體裁も價も三拍子揃つて而も低廉優秀なトランス蓄音器を是非
海に山に旅行の伴侶にはポータブルなトランスポーター蓄音器を是非
四國店に限り紙カタログ呈上　店印押捺の上切手二錢を要
製作發賣元　日本トランス蓄音器商會　大阪市旭區今福町
御買上げは……台灣各地到る處に特約販賣がありますから最寄の特約店にて現品御高覽の上御買上げを……切にお願ひ申上げます

定價三十五圓

みその　御園白粉





タバコのみの　歯磨スモカ
いやさ　コナでもごんせん　ネリでもねえ　コナとネリとの合の口　キゝメきびきび水際立つた　お煙草のみの……歯磨さます
煙草・化粧品　藥店にあり　定價二十五錢
421

牛乳石鹸
ミ・サン入
どんなお化粧も思ひのまゝなる滑らかな牛肌をつくる
牛印乙女石鹸
SK. 229

胎兒の榮養　カルピス

內田式水壓療眼器
トラホーム　近視、弱視　眼病治療に素晴しく効く
この療眼器は副作用の無い安全な器械ですが、どんな眼病の治療にも驚くばかり良く効き、尚近視、弱視を豫防し驚く程良くします。
定價　二圓五十錢　一圓八十錢

一滴！パッチリ　黒水晶！
眼病にもよく効く　目藥　美眼藥
60　1.00　1.80

美髪の榮養　ライオンポマード

漢文 臺灣日日新報

有逆宣傳日本態度軟化
我代表部斷然決意
松岡代表明示英法兩相

四日寄府電。日華問題所關。盛傳東京政府軟化。有料松岡首席代表。表面態度強硬。結局至一程度。或應妥協。人或多指信。聯盟形勢。離保不如松岡代表未到前之逆轉。然此全然無根。不過一片風說。松岡代表。痛感必要明示決意。決定將我主張全面貫徹。乃脫退聯盟。限此回會議。關滿洲問題。且與聯盟絕緣。今年中完結。爲一目標。以練總合對策。一面三日與法國首相會見。五日與英國首相會見。一律披瀝決意云。

國民政府聯盟對策 訓電從速解決

四日南京電。國民政府。今後聯盟對策。訓電中國駐府代表部。內容如左。

一、使聯盟確定律效報告書。爲日華紛爭解決之基礎。

二、討議紛爭時間。限定昨年九月十八日至今日。

三、極力求聯盟。將紛爭範圍。不因枝葉橫生。致使解決遷延。

印度甘地氏 絕食

四日普那電。獄中甘地氏。不滿英政府對印度地方自治制度之方針。約一週間絕食示威。抗爭結果。事實上。遂使英政府屈服。而得勝利。然自三日以來。又復絕食。此回絕食。因慎刑務所當局。不與以合法便宜。而此抗議云。

安全日前日 事故三件

五日起一週間。爲交通安全日。而其前一日之四日。臺北市內。忽發生有交通事故三件。卽

一、爲午後零時二十分。太平町三丁目大通十字路。有永樂町二丁目六十三番地稻荷館行商陳文證(年二十八)之貨物車。與太平町三丁目二十八番地李金土(年十九)之自轉車衝突。更與大橋町六丁目四十二番地黃慶澤(年二十一)運轉之自動車。再衝突。李左腕右脚。負一週間之擦過傷。貨物車々體粉碎。

二、爲午前十一時四十分。東門町五十八番地和泉久女。年五十一。步至明石町二丁目八番地街路。忽有晚浴車(運轉手東門町百二十八番地李鱗洪。年十六)。由明石町。向表町方面馳來。竟爲衝倒。左腰部。負全治要二十日間傷痕。

三、爲午前十時十分。西藤驛發市營乘合車。駛至元園町十五番地之時。忽有新起町三丁目六十九番地池田ナラ子。四歲。自亭仔脚躍出。觸及車體倒地。負微傷。

市內少年團 聯合結團
仰市尹等臨場

臺北市旭、壽、南門、建成、錦各少年團。于六日午後三時。各舉行結團式。其時西澤市尹、川添助役及市教育課長以外係員。各分手臨席。又訂來十日午後二時。假新公園。舉行聯合結團式云。

臺北市內 校醫會議
七日在樺山小

臺北市學校醫會議。于來七日午後一時至同四時。開于樺山小學校講堂。市尹敘禮後。直入諸問事項一、鑑于市內小公學校現狀。于學校衛生上。特要留意之點。並要緊急施設之事項如何。蓋因市內小公學校衛生施設。較諸內地各都市。不免有遜色、顧本島處于亞熱帶地。而兒童衛生上。尤處于要加一層注意之環境。此際鑑于本市學校衛生現狀。特就要留意之點並要緊急施設事項。欲聽取詳細意見。次附議確商事項如左。

一、兒童身體檢查所關件

二、沙目治療所關件

三、蛔蟲驅除所關件

又是日督府文教局。衛生技師岡野博士。及州衛生當局。亦擬臨席云。

交通安全週間
自動車宣傳隊巡廻宣傳
警官注意諸車實地訓練

當局對一般民衆。爲圖交通思想。及道德普及。並新交通指導訓練。交通事故防止起見。自五日起至十一日七日間。由州保安課主開。警察官。青年團。壯丁團。及交通關係業者總動員。舉臺北州下第二回交通安全週間。期間中。市街地橋要交叉點配置警官。注意來往諸車及通行人。配與交通安全週間紅紙條。貼在車內。舉實地訓練。而青年團、壯丁團員等。亦總出動。並以配布宣傳單。一面各學校則有關于交通講話。並以無線電音、活動寫眞、宣傳標札、立看板等諸法宣傳。又臺北、基隆兩市中。則以自動車宣傳隊宣傳。郡部各處。亦皆懸宣傳標札立看板等。臺北市。於初日之五日午後一時。裝飾十數臺自動車。組織自動車宣傳隊。分乘保安課員組合役員。音樂隊。南北兩署員。由臺北自動車組合前出發。約三時間。巡廻市內各町大通。以期宣傳徹底云。

沙鹿神社 遷座式
議盛大舉行

既報大甲郡下沙鹿製糖會社。所延之沙鹿神社。工事將畢。決定來十日。舉遷座式。庄當局。去二日午後一時。傳集各區委員到庄會議室。力籌祝賀行事。大園庄長。及各委員意見。均欲盛大舉行。決議以十、十一兩日。扮演藝戲。並角力。及新舊不論橫直街路。皆欲裝飾以燈門電燈。外有生徒其他等。準備提灯行列。是晚議畢。同夜再邀集街之大商人。並有志者等。仍在同會議室。再行磋商。結果欲使分角。或團體。自行競爭。使之踴躍華云。

新興製糖 招待官民懇親

鳳山郡下新興製糖會社。去四日。招集官民關係者。於該社事務所樓上。盛開懇親會。是日來賓。森鳳山郡警察課長。坂口警部。西岡持木兩警部補及其他關係者等。約百餘名出席。正午就席後。由社長陳啓峰氏。述歡迎辭。並對原料協食之防止。畧述二三希望。次森課長代表來賓述謝辭。畢後開宴。席中賓主。各開懷暢飲。至鐘鳴一時四十分退散。

中外要電
政友會與齋藤首相

東京消息。政友會。期待豫算決定後。齋藤首相。對鈴木總裁。就議會對策將來政局。或以相當決心求爲諒解。乃至今日。消息杳然。岡田。高橋兩相居中斡旋。無甚效果。首相最近知課財政根本改革。必欲維持政權。底意已明。黨之硬派勿論。迄今自重之鈴木總裁。亦漸不滿現內閣。且最近三土鐵相。無視黨之鐵道建設既定計畫。或裁止。或拖延。有傷黨內感情。其糾彈三土鐵相之聲。於反對現內閣之氣勢。不意推波助瀾。大非容易。首相不示以議會後固滿辭職之意向。與鈴木總裁。有所默約。則政友會態度硬化。議會豫算通過後。提出不信任案。黨首腦部。漸有意見。此後齋藤首相。如何善處。關係綿大云。

設委員會不關滿洲

聯盟今後大勢。變爲中間處置。結局總會。乃至十九人委員會後。設置委員會。構成權限如何。成一問題。日本及主要國私折衝。或爲主要任務。外務當局見解如左。

一、經過的處置。不觸帝國政府原則。

一、經過的委員會。包含日本。如有必要。亦使滿洲國代表參加。

一、該委員會。實質不關與滿洲問題。帝國政府法協定。乃至處置。及日本軍行動。無監視機能。

一、設委員會地點。不深究問。然委員會之主要任務。在明示蒐集現地情報。

英首相勸我勿脫盟

壽府消息。聞英國馬克首相。去二日夜。會某國代表。首相對滿洲問題。態度極曖昧。殆不以示定見。卽彼急欲先解決德國軍備均等問題。次要考慮戰債給還問題。且美國對滿洲問題。亦以消極態度。觀望聯盟動向。彼自身難先發表意見。又內政上。不尊重保守黨親日意見。首相地位難保。環境情勢。不許擅決態度。我松岡代表。氣之會議結果。只示以斷然決意。似不望其明確諒解。唯彼視日本脫退聯盟。恐世界危機更爲惡化。希望脫退阻止。則屬確實云。

聯盟意見主遷延策

聯盟對滿洲問題處理之主要意見。大體趨於遷延策。不於總會。特別決議。將約一週間。將律效報告。問題移諸十九人委員會。與日華意見書。實質審議。一面日本與英美法意諸國私會議。以作一中間決議案。務於十七日頃。公開會議採擇。正式上程總會。耶穌降誕祭休暇。一般所共認。中間決議案。大國意向。大體如左。

一、昨年九月三十日以後屢次理事會。及總會決議。想起確認。

一、律效報告書所關。第一章乃至第八章。原則承認。

一、滿洲問題。暗示解決。意向。不決定的解決。

一、設再審議經過期間。此間處置。設一種相協委員會。

兵匪降服或使解散

齊々哈爾消息。平賀部隊擊破敵將傳作舟(張殿九義弟)。集部下軍隊約一千。敗走於朱家崗西方馬鞍山附近。去三日對黑龍江省長表示投降之意云。叛將朴炳珊。蹤跡不明。敗兵四散。假手於李先生(朴之舊團長)。竟歸順我軍者。集之富强鎮。解散云。

沙山漁組 役員被召問

北斗郡沙山庄。沙山漁業組合役員七名。去三日朝。突被北斗郡守召喚取調。至同日午後五時餘。始令各歸去。內容祕密。風傳爲同組合內。發生某大事件。一般頗注目觀之云。

死亞鉛桶內

高雄州岡山郡路竹庄蘇圭屎之長男蘇進成。此次在自宅炊事場遊玩中。失足跌落亞鉛桶內。窒息死亡。

師範教育延長案 已轉送于樞密院
或只就臺灣案審議

三日東京支局特電。安武文教局長所攜帶師範教育一年延長案。已離關係官廳之手。轉送于樞密院。然在拓務省之希望。對朝鮮師範教育令。同時將改正案。並呈樞府。以是最近爲同令改正案審議。殆形中止。在尙至今。然朝鮮一邊。因尙未有具體案。故樞府或只就臺灣案審議之也。

基水產業者 重油起價
双方讓步解決

旣報基隆水產業者。對重油起價問題。日前有研究對策。其後販賣業者與漁業者間。經妥協解決。其經過如左。前月二十八日。三菱、西庇之代表。於石三社協定。發生產。自十二月一日起。一噸昔三十三圓。起至四十六圓。漁業者聞知。頗覺苦痛。謂無豫告。隨時起價。爲不合。力對會社。交涉結局。會社一讓。亦認幾分。於是双方讓步。解決。現在情勢。認要起價。爲不得已。又水產業者。亦諒解。又據日石代理店出光商會原田氏談云。漁業者一邊陳述。頗有同情之點。然會社一邊。亦有不得不起價事情。余居中奔走斡旋。至前月二十九。三十兩日。双方協議結局。幸得圓滿解決之也。

經濟外交會 嘉支部發會式
議論一時騷然

臺灣經濟外交會嘉義支部設立發會式。去四日午後二時半。開于嘉義公會堂。來賓廣谷市尹、賴雨若、陳際唐、莊啓鏞、林木根、朴子商工會長鄭毯。及本部首席謝文進。書記陳木發諸氏列席。支部員三百十一名中。出席者百五十餘名。依定刻陳茂崑氏。報告開會辭。謝開能氏。設立經過報告後。推薦白師彭氏爲議長。開始議案三件審議。質問結果。依原案可決。次役員選舉。有欲投票選任。有云一任議長指名者。其中黨派甚多。於是白議長提議中本部之來賓。不干涉選舉權。左右黨派。一時騷然。後以發起人十九名。出爲投票。結果支部總代表陳茂崑。研究係代表白師彭。會計代表林冬霖。應際係代表謝開能諸氏。發表後廣谷市尹、陳際唐、莊啓鏞、白玉光、林木根諸氏祝辭。至六時餘。閉會懇親。

檢擧密屠殺

十六番番社人劉其清。月一日夜。在自宅密屠殺豚二頭。事聞于郡刑事。三日被林刑事檢擧云。

彰郡下壯團檢閱
社口團獲優勝旗
競技優勝爲彰化團

月四日彰化郡下開壯丁團檢閱式。及聯合運動會。於彰化第一公學校廣場。是日午前七時。煙火一發。一般集合。計壯丁二十八團。人數千六百八名。來賓有臺中州警務部長代理岩間交通係長。小笠原南投郡行政課長。秋山保安主任。及各地保甲役員。二百餘名。本郡自郡守以下。監督官數十名。入場畢。佐藤郡守。述開會辭。舉行優勝旗返納式畢。開始檢閱服裝。次操練。至十一時五十分終了。暫停午餐。午後一時煙火一發。寶藏寺警察課長。成績發表。授與優勝。一等社口團。二等外中團。三等鹿港團。(餘略)同時三十分。檢閱官佐藤郡守講評。並訓授優勝旗授與畢。警務部長訓授。然後優勝團長答辭。同二時舉分列式。演煙火一發。續開運動會。演技重要。爲百米競走。二人三脚。八百米競走。傑選等。最決勝。優勝團彰化團。授優勝旗。二等鹿港團。授優勝者。各編自動車。迎優勝旗一週。沿街爆竹喧天。極一時之熱鬧云。

嚴寒零下三十度烈風四十五米
皇軍北滿追擊叛軍
進退窮則遣使求情

四日齊々哈爾電。我飛行將校。參加於扎蘭屯之攻略。致觀戰記而來。內容如左敵之早逃。一如平時。此次觀其朱家崗。自土山。礙子山附近之陣地。似甚堅固。然聞皇軍來之聲。全不抵抗。風從西去。彼等之心理狀態。實吾人所不解。顧大興安嶺唯一之通路。爲我飛行機所阻。勢必如釜中魚。徹頭徹尾。追奔痛快。然情亦可憫。我飛行隊。追之忙甚。皆勇敢被捷。彼等不日殲盡。目下雖零下三十度之嚴寒。及四十五米突之烈風。皇軍在各處炸擊射擊。毫無所苦。觀彼等起脫怯狀。且各方逐子存而。一爲設想。亦爲不堪。去二十八日夜以來。北滿平野雨雪。我飛行機頗阻。十分苦勞。但時々之地上。敵人足跡卽明。是後崇作則樂。蓋彼等兵匪甚備煩擊。因急遣使求情。我飛行隊遇寒氣三十度。烈風四十米突。探路歸來。間有凍傷。顏面如朱云。

告訴有夫姦

嘉義郡新巷庄月眉潭人某甲。三日對同郡警察課。告訴其妻吳氏綵。年二十五。與同所三〇八黃大盛。年二十一通姦。目下一對野鴛鴦。被留置訊問中云。

爲任命一退職警官
迫兩庄吏員辭職
公職者憤慨將陳情于州

北斗郡竹塘庄。吏員楊采及莊某。去三十日。突受郡街庄主任。强迫提出辭表。同日新任一內地人退職警官青山某。月給七十圓。查其原因。青山某自退職後。因於生活。素與現任庶務課長及街庄主任。在警察界勤務時有相識。前欲推薦其入田尾庄爲助役。因勢力不及。不達其目的。不得已。爲竹塘庄勤務。入竹塘庄。素對其職務熱練且甚勤勉。未嘗受上峰何等所歸。楊某月給四十五圓。莊某月給三十五圓。亦非道高而此回之任命。推出郡意見。不受庄長內申。自行任命。無視臺灣街庄制。故一般公職者聞及。頗爲憤慨。當新任之藤垣郡守去十四日。受郡民歡迎席上之訓示。及二十日之新任披露宴之訓示時。皆言及不行曲路。若照此事之處置。民衆必非難其行不一致。聞近日中。公職者。將連袂赴州陳情云。

北署壯丁團檢閱
式後舉分列式
優勝旗爲一聯團所得

北署壯丁團檢閱。如所豫報。去四日日曜日午前八時。在市內圓山運動場舉行。定刻前。市內二市外中崙。大宮。大龍峒三計五壯丁團體。人數二百七十九名。肅然齊集。州與田警務部長。岩田北署長。少輪。清水兩警部以下警察補總出動。首揭國旗。次由岩田北署長捧讀詔書。次優勝旗返納(前年優勝大龍峒壯丁團)。次入檢閱。然後舉分列式。隊伍堂々。式畢。一同向臺灣神社參拜。岩田北署長。乃對一同。爲講評訓示。終則對左記各團。授與優勝旗。

一等 大稻埕第一聯合壯丁團

二等 大龍峒壯丁團

三等 大宮壯丁團

臺中軍旗祭
小公學童餘興
極呈盛況

臺中第三大隊軍旗祭。去四日午前九時。於同隊營舉式。定刻前。來賓高

照會遭難船

沖繩縣八重山郡西表島小栗孝一所有發動機船稻德丸。(二十馬力)去二十九日出港捕魚。至與那國島附近遇風。乘組員三名隨船漂流。不知去向。此回以同縣警務部長之名。照會於督府務局查覓。次由同局移文於竹州保安課。故目下在州下沿海地。搜查中云。

金塊密輸續檢擧
送檢察有二兩件

一時發動世人視聽之金塊密輸出案。連累者不下百名。皆在法廷待罪。一節已如前報。北警察署。因管內未檢擧犯。尙不乏人。日來陸續檢擧。由司法之手負究後。再追送檢察局者。已有二兩件。去九日午前九時。該署古賀警部補。再訊問市內日新町公玉堂主人。查其人。亦曾於本年七月至八月間。密由民間搜集寄是金類。銷成重量七百八十匁金塊一條。包以新聞紙。密藏在行李內。搭廣東丸渡廈。售於該地水仙宮口金銀商成美號。計價八千九百四十二圓。獲金三百餘圓。

冬防警戒
來二十日起
全員出動

北警察署。因年關在卽。照年例訂來二十日起。至除夕日止。舉管內冬防大警戒。全署員總出動。警戒時間。爲午後九時起。至翌早四時止。以防盜難並宣傳注意火災云。

岡山郡瘧疾防遏
按選模範區三處
並定審查標準事項

岡山郡警察課。爲圖瘧疾防遏。並部落改善起見。自本月起。對郡下各派出所管內。致力鼓吹衛生諸事。凡施設優良者。照審查順序。擬選拔三處與賞金並表彰。現被豫選之派出所。爭先恐後。極力鼓舞實施。而五甲尾派出所管內。差爲高雄州下之衛生模範部落。是以當地警官及有志。恐方于他。委勸住民。務要加以勉勵。應不愧模範之名。聞審查方法。依左記諸項定之。竹木代採。雜草芟除。限栽植。數軟使用。門地埋填。排水施設。豚舍及放飼取締。堆肥舍與品等。

後龍漁組
製造魚子

新竹州下。每年舊歲所需烏魚子。多由南部供給。而後龍漁業組合。爲圖自給自足。去年曾受督府補助金。以初回製出烏魚子。頗受需要者好評。本年爲普遍的製造。此信魚盛出期。多赴遠洋漁撈。漁獲達千餘尾。擬由和歌山縣。聘有經驗漁夫。在同業組合附屬工場。將開製造講習會。

牛食人蔬菜
竟敢用棍傷人

新竹郡舊港庄大草園人黃清安。年二十七。去十一月十八日午後零時頃。放飼牛畜二頭。于樹子脚嘉南大圳之渦。水幹線第二水路隄防附近。食同庄人江加再。所栽培之蔬菜。因口角後用武。清安偕同番地打加再。加再負苗瘍要一週間之傷。遂提出告訴于郡。目下由司法係取調中云。

新竹
融通困難

新竹市商工□□。[illegible] 斧之代與。向州當局協議結果。決定補償三成。與信組當局交涉中。去月二十日。開役員會。定殿月十日。開總會。因個商品購入時期切迫。融通金融。非常陷於困難。

某郡警吏。去十九日異動。有采警官。着任時。立揭其爪牙數擧。行於街內。至第二日。卽二十一日夜。同彼張大嘛鄉旗亭。呼妓喚酒。計費十一圓八十錢。不給分文。再換妓到奴美樓。爲第二次會。到同樓時。大醉野叫。又命同妓女。跪其面前。種種凌辱。時近一時餘云。(某俠譯之)聽其來理髮店一聯。東西美髮衛藥旗。更把匠心獨運來往貴人頭並剪何難生面別開。(鋒谷生)中部某專吏。對于某貸金。無力償還已爲保認。偏用令蟬脫完。計恐應非貴之。(組合員憤慨)

村火燒失一棟

嘉義郡小梅庄大草埔人許技。年五十三。去二日午後八時半出火。一棟全燒。同九時半鎮息。損害二百餘圓。原因爲煙草火蔓延云。

基隆女教員
研究發表
六日開於市衙

既報。基隆市小公學校。女教員研究發表會。訂六日午後零時三十分。假市役所三階會議室開會。先研究發表。由各女教員所提出研究事項七件。逐一發表。次礎商事項十五件。次講演。豫定五時頃散會。當日官民重要來賓之外。女教員出席者。豫定三十一名云。

檢查凸柑

新竹植物檢查所。前月二十八日。在庫之凸柑顆數。約有十萬顆。其登市期雖比于客歲早二星期。而檢查申請件數。則比去年減三。但檢查成績最初之請檢凸柑。因受風害。致發生害傷。併値早熟期。火燒柑占多。故不合格者日增。至最近。受檢查結果。合格排要之粒形飽小。而合格率。最近有一成三三分。比于前年無甚差云。

農園審查

新竹州教育課。訂明春一月中旬。在竹郡、湖口農事專修學校。開實業教育研究會。並學校農園地之品評褒賞式。蒔農園生產品評會。擬聘託田中木村兩技師。並石渡州技師諸氏出差於州下各產農業專修學校。

竹山
巨豚迎街

竹山郡鹿谷庄大水窟。林天德氏所飼巨豚一頭。重七百七十五斤。日前賣林人。因欲熟以每百斤四十圓。歸去付將品評。其日鹿谷庄長林長金氏爲欲獎勵家庭副業起見。特竭竹山青年團樂隊。迎之遊街。以示獎勵云。

佛教講演

本願寺布教師。今山義雄師。去三日來竹。同日午後三時起受竹山郡慰和會後援。在郡會議室。開佛教講演。聽衆頗多。

嘉義
產業座談商

嘉義郡產業技術員事務打合會。二日午前九時。開於郡役所會議室。附議事項。爲肉豚共同販賣其他八件。全部議決。

畜產視察

嘉義郡畜產組合員一行十名。由劉碇啓引率赴中北部。視察畜產狀況。六日出發。行程豫定五日間。

水利會議

嘉義郡水利組合。二日午前九時。在會議室。開水利監視員會議。出席者二十六名。附議昭和七年度水租徵收督勵等項云。

盜水灌漑

嘉義郡大林庄大埔美一三四番萬生。年五十七。去二日被嘉義郡水利組合。對同郡警察課告發水ム妨害。原因十一月二十三日。盜用同組合大脾圳內林幹線之水。灌漑已田。目下訊問中。

訓導服毒

東石郡六腳庄六腳公學校訓導□□□。年二十二。去月二十三日。投宿於嘉義市榮町四丁目多加良旅館。三日午前零時。在同館客室。突起若悶哮。該同館人發見。急舁入醫院。施救。知爲服下催眠劑。生命無虞。原因似爲痴情關係云。

許漢被拘

嘉義警察署刑事。□□□兩刑事。去一日午後七時。於市內西門町遊廓附近密行中。見一形跡可疑怪漢。捕入司法室訊問。其人東石郡東石庄下揖子寮九六林科。年三十一。自昭和三年九月下旬。至同四年三月。對嘉義郡民雄庄紅瑞店陳文林外二名。騙取現金約百餘圓逃匿。被害者誤爲死亡。未出告訴云。

檢景品券

嘉義商業協會成吾各商店聯合景品抽籤券。自本月一日起。三日午後三時。羅山信用組合樓上會議室以道川嘉義郡警務課長、荒川行政主任立會。有等景品券檢查令人。而抽籤則自四日起至二十一日云。

人事

▲基隆市高砂町。元基隆一公女教員。林氏翠女士(年二十)目下奉職金瓜石公。日前死亡。先附火葬。訂來九日午後一時。在其自宅。舉告別式。經由多喜基隆市視學。許梓桑。顏窗吟外諸氏。

▲鳳山公學校兒童保護者會長王超英氏。數日前。突然向該會。提出會長辭表。查其內容。係因會務上。與某氏。意見不能一致。恐將來影響及會務。然該會幹部。決議挽留。擬派代表交涉使之辭表撤回云。

▲大甲郡沙鹿庄淸河商店主王水河氏之祖母。日前別世。享壽七十有五。月五日舉行葬式。

▲員林郡永靖庄長陳捷聚氏。令祖母詹太孺人。去月三十日午後六時半逝去。享壽八十有四。

▲員林郡永靖庄第一代庄長魏明德氏。患胃腸病。在其永靖私宅療治中。去三日午前十一時三十分去世。葬期未定。享年五十。

▲鳳山街五塊厝林鞋氏之長男明水君。夙留學東京。此次與高雄市蔡眞氏之次妹金霞孃。高雄高女出身者締婚。訂來六日迎娶。

▲斗南宿儒梁瑞國氏之婚期。探來六日午後一時半。於斗南碧儀室。舉婚式。氏教諭盡四十年。門墻桃李。多所栽培云。

▲南投街南投黃水氏。與黃煥室君。去二日迎娶。男爲羅萬俥氏之外甥。女爲草屯街林氏之女。下午六時。新婦入門。送親者衆。賀客三百餘人。是夜開宴以祝。席定後。羅萬俥氏起爲新郞新婦之介紹。張承臟氏祝辭。洪元煌氏亦起述祝。宴介紹羅氏於衆人。夜深始散。

會事

▲臺北市內青年訓練所。本年新入營兵送別會。訂來九日。開于樺山小學校講堂。

▲豐原人林桂端君。高文司法科及第祝賀會。卽由岩下豐栄大山嶽孩。與水木。長嶺朝良王鎮山諸氏。倡發起人。招集街中有志。訂來十日午後四時。開於街之臺山閣旗亭。

▲嘉義市內林姓宗親會第二回秋季祭典及總會。一日午後一時。開于林詩明氏宅。役員選擧後。再互選林延容氏爲專務理事。

臺灣日日新報

景氣の好轉を見る

景氣轉換の覺悟　増田義一

戰爭先見型　財界は如何にどう先見するか

この景氣は果して本物か　最高潮はいつごろ來るか　如何なる點に警戒がいるか

財債はまだ騰るか

景氣轉換期の新儲け方

新しい儲け口の見付け方

景氣恢復の株式投資作戰

財産保全法

金策學講座

A・金融機關の利用法
B・物を擔保の金策法
C・商賣やりくり算段
D・必ず金を作る精神戰術
◎サラリーマン押切帳

滿洲進出の新プラン數種

滿洲で成功する就職作戰

商店經營赤字放逐策

カフェー王・榎本正君

街頭經濟物語

街の景氣を聽く

實業サロン

肺病征服讀本

若禿になるフケの豫防と手當

冬に風邪ひかぬ生活

價六十錢　東京市京橋區銀座西一丁目　實業之日本社

大阪商船（基隆出帆）
門司・神戸行
扶桑丸　十二月九日後四時
蓬萊丸　十二月十四日後四時
瑞穂丸　十二月十九日後四時

近海郵船（基隆出帆）
門司・神戸行
大和丸　十二月七日後四時
吉野丸　十二月十二日後四時
朝日丸　十二月十六日後四時

大連汽船（基隆出帆）
大連直行
山西丸　十二月九日午後五時
山東丸　十二月廿一日午後五時
代理店　丸一組

臺南唯一

臺南銀座街　ハヤシ百貨店

開店記念大賣出

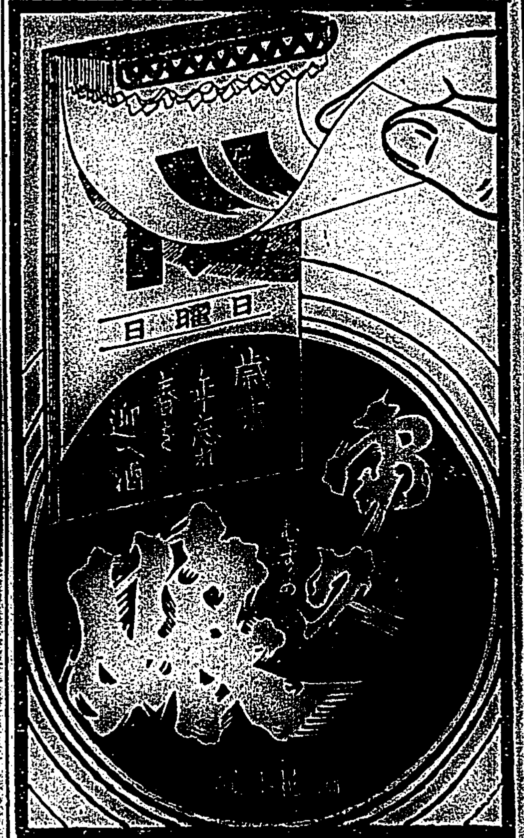
十二月五日より

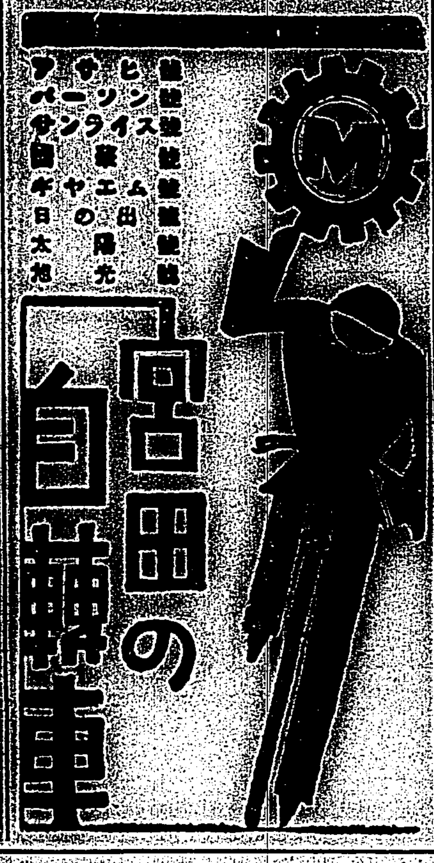
皆様の百貨店として一意御客様本意にサービスをさせて頂きます　何卒幾久敷御引立の程を御願ひ申上ます

營業時間　午前八時より午後十時まで

營業品目	
一階	和洋菓子　小間物　服物　食料品　酒煙草
二階	洋品雜貨　子供服　毛布
三階	呉服　太物　洋反物　婦人子供服地
四階	文具　玩具　和食堂
五階	洋食堂　喫茶室

御進物には何品でも揃ふハヤシの商品券を





臺灣總督府交通局鐵道部編纂

臺灣鐵道旅行案內　送料共　定價金貳圓五拾錢

臺北市街圖（番地入）　一枚金五十錢　送料四錢

臺北州管內圖　一枚金壹圓　送料十錢

食前一盃進食慾
食後一盃忽爽快

每日飲用

增血治病强精
補腎健體無病

增血補腎　純粹藥用葡萄酒

特爲產前產後婦女
常用補血强壯滋養
藥効絕大治惡咀婦
健兒强之大靈藥也

產科大醫都用之

臺灣總督府傳染病研究所
陸軍衛戍病院・其他各病院　御用

王冠　赤十字葡萄酒

朝の一杯――精力の源泉
夕の一杯――心身の慰安

赤十字葡萄酒は品質純良効果無限なる純粹藥用葡萄酒にてその常用は血液を增し精力を旺盛にし病弱を一掃し健康を確保す

進物御贈答用として極めて體裁よく便利重寶なり

特に産前産後の婦人は補血榮養素として飲用せらるべし、胃腸を健全ならしめつぱりの憂なし

○全島到る處著名藥店洋酒店にあり

飲用赤十字之特効在胃內能增胃液之分泌、推行完全消化之作用、更因赤十字絕大榮養素、增血補腎、强精健體、有病者服之、恢復如神、無病者不獨可保身體健康增進精力無疑也

主治効用開列於左

氣弱血衰、精神恍惚、身體疲勞、四肢無力
胸膈痞塞、飲食不進、頭目眩暈、面臉黃瘦
咳嗽生痰、唇焦口燥、遺精盜汗、經水不調

發賣元　寶丹守妙本舖　守田治兵衛　東京市下谷區池ノ端仲町

輸入元　中村兵左衛門　東京市下谷區池ノ端仲町

○代售　全島到處各大藥房各洋酒舖

臺灣發明協會の更生(肝腎)
臺灣にも大きな發明がある

一

臺灣發明協會は發明の獎勵と創新を目的として十二月上旬開會の豫定であつた理事會は、理事の不在と事務の都合上、來る一月上旬に延ばされたといふ。それは致し方ないとして何ほ吾人は同協會に就いて言はねばならぬものがある。抑も同協會が大正三年を以て中央研究所の前身たる研究所内に宿借りの身として生れ出て時には、寄附行爲を主體とする財團法人として五百圓の基金を持つて居たが、それが歴代の理事長を更へても、政務多端の爲めか、當局に熱意の足りなかつた爲めか、將た機運の熟せぬ爲めか、肝腎の寄附を唯だの一度も募集したことが無い、うに發あげて已に二十年に垂んとして居るのに其基金は依然當時の如く其の事業が少しも擧つて居ないのも其資之が主因となつて居るのであらう。

二

東京なる帝國發明協會は、今日年に約八十萬圓の豫算に依て活躍して居るが、これは社團法人として生れ出て今以て社團法人の會員組織に依て其の業務を擧げ、會員の數の如きも既に三千三百餘名に達して居る。又た昭和二年京城に創設された發明協會でも、同じく會員組織の社團法人として事業を行つて居る。即ち內地及び朝鮮の發明協會は人を主體とする組織でさかつて居り、臺灣のは金を主體とした組織で創めて居ながら、金物を言はせず、努力も少しもして居ない爲めに、全く半死半生の憐れむべき狀態に在るのである。同協會の事業を振興する方策を樹てるには、先づ此の組織の根本に亙つて攻究する必要があらう。

三

次に帝國發明協會には發明研究所なるものがあり、昨年度の數萬圓を以て各種の發明考案に對し、一定の費用を與へて中間試驗を施し或は其の見本又は雛形を製作したり、或は依頼に依る工場の設計及び据付並に發明に係る機械器具の購入又は周旋方の事業を行つて居る。發明家は多く天才であり天才には多くの場合金が無い。其の發明を實地に試驗し之を工業化するの適不適は全く斯る中間試驗に依らなければならないが、臺灣發明協會には斯る機關は持合はさない、之れ事業上の一大缺陷といふ可きであらう。更に發明考案は之れを廣く世に公にして資本家を待たなければ全く寶の持腐れとなるが、同協會には何等その發表機關を持つて居ない。いくら臺灣の事情に即した優良の發明があつても容易に事業化しないのが、之が主なる原因と言はなければならない。

四

然らば臺灣發明協會關係者の發明に依つて特許及び實用新案を得たものは否く貽らぬものかと言ふに、斷じてさうでない。例へば加福技師その他の發明に係る漢薬を處理するもの五件は既に立派に事業化して居り、又た秋原日出雄等の發明に係るガソリン代用の糖、甘蔗酒などは、ガソリンの値上りに伴うて今や本島にかてその代らんとする形勢を示して居る。又た服部技師の發明に係るセメント・ダストより加里肥料を取るの處理法の如き、將來の事業として極めて有望とされて居る。人も知る如くセメント工場には廻る壓塵があり、その附近の住民を惱ますのであるが、此の壓塵をばコットレル式電氣集塵といふのに依て之を一定場所に吸着せしめそれより加里を回收するのが此の處理法である。

五

現時我が邦に於けるセメント工場は十二あり、是等の工場にかて彼のコットレル裝置に依て得る一日のセメント・ダストを約二千噸とせば、之より服部技師の處理法に依て一日に百三十噸の硫酸加里を抽出し得るといふ。いま昨和九年に於て外國より輸入せる加里肥料は金額で九百七十五萬圓で、其の內硫酸加里は約五萬四千噸價額六百七十七萬圓に達して居る。故に若し此處理法を工業化せば之に依て輸入の大半を防遏し得ることとなるのである。我が高雄に於けるセメント工場にかても一日約四十五噸のセメント・ダストを產出しつつあるが、是は今日では唯だ僅かに埋立用の土として用ゐて居るのみであるといふ。誠に勿體ないことと言はねばならぬ。內地の多くの工場では大部分之をセメントに混和して用ゐて居るが、これはセメントの質を落すので好ましからず、さりとて徒らに山と積んで置くわけにもいかず、いやいやながら混和用として居るとのことである。

六

要するに臺灣發明協會關係者の有益な發明も、或は之を公表し或は事業家との連絡を取る如き何等の機關が無いと同樣であるので、全く文字通りの寶の持ち腐れとなつて居るのである。內地にかては昨今藁から綿を取る發明が出たとか、不燃不錆、鋼が發明されて海軍では大量註文したとかといふ報道は毎日のやうに新聞に來る。勿論發明發見は一朝一夕で出來るものではないけれども、矢張り發明發見を大に歡迎するやうになつて來た時勢の雰圍氣から、斯る機運を招致したものと見ても大して不都合はなからう。斯る時期に於て我が臺灣發明協會としても大に考へなければならぬものがあると考へるのである。

一定の基準を定め 軍備縮小の平等主義
英米の軍備を基準まで引下げる
わが海軍軍縮案の要旨

【東京五日發電通】帝國政府が近く一般軍縮會議に提起せんとする海軍軍縮案は目下極秘に附されてゐるが諸般の事情から大要次の要旨に基くものと諒解さる

一、海軍に關する限り世界各國に於て一定の軍備基準を定む
一、英米の軍備は右基準に至るまで引下げ他の比較的弱少な軍備は右基準まで引上ぐ
一、海軍軍備を量的に縮小し質に於て低下し軍縮の目的を達成す

例へば主力艦は現艦噸數一萬五千噸以下備砲口徑十二吋以下に縮小し同時に英米は十五隻日本は八隻に縮減する如し

右の如く艦數と艦噸數を縮小せんことを主張した萬國軍備縮小平等主義を實現せんことを主張した至公至平なものである

英米代表に わが軍縮案を內示
松平、永野兩代表から

【ゼネバ五日發聯合】松平、永野兩軍縮代表は五日午前十一時十分ホテル・デ・ベルグに米代表デヴイス氏を訪ひ帝國政府の海軍軍縮案を內示會談三十分に及んだ、松平代表は次で午後零時三十分ホテルボーリヴアヂュに英代表サイモン氏を訪ひ同樣軍縮案を內示した

米の海軍力は 英佛日に匹敵出來ぬ
驅逐艦の漸次的代換が必要
プラット軍令部長が發表

【ワシントン四日發電通】軍令部長プラット少將は米海軍の現狀に付き左の如く發表した

米海軍の保有艦の削減を行ふことは結局都市防禦の能率を著しく阻害することである、英、佛、日の全面的建艦計畫は着々實行されつつあり之が爲め米海軍力は前記三海軍國に匹敵し得ず、この際制限艦齡に達した驅逐艦の漸次的代換の必要がある、日支紛爭に際し上海從泊艦又は陸戰隊の行動は大に稱讚すべきものがあつた

連絡飛行は 奔走したが殘念
深川遞信部長語る
吉野丸神戸を出發

【神戸五日發本社特電】吉野丸は五日定時出帆したが深川遞信部長、河村本社長、金子先生士等乘客多數、深川部長は

同國の內臺連絡飛行も大分奔走したが遂に駄目になつてしまつたので來年度には格別目新しいものはない、ラヂオの廣告放送は最初から厭だつたが試驗と云ふことでやらしてゐるただけだ、海事諸法規の缺陷は漸く片づいたので歸つたら早速府令で出すことにしたい

選擧法改正大綱 けふ閣議で決定

【東京五日發電通】選擧法改正の一般[illegible]より政府に提出されたので六日の閣議で大綱を決定することになつた

一、衆議院議員選擧法の改正を行ふ
一、本改正案は來る通常議會に提出す
一、改正趣旨は法制審議會の答申案を基礎とす

の趣旨を閣議で決定の上之を內務司法兩省に廻付し條項細目を法文化し明春樞府の諮詢を經て議會に提出することとなつた

故森田茂氏の餘榮

【東京五日發電通】長く患ひ居りし元京都市長森田茂氏は本日左の如く特旨を以て敍位の御沙汰があつた

從七位勳二等 森田茂
敍從四位

司法官卅名の招聘申込み
滿洲國から

【東京五日發電通】來朝中の滿洲國司法總長馮涵清氏は小山法相に對し滿洲國司法部職員のために日本より判檢事三十名を招聘方申込んだ、從つて法相は部內に諮る所あつたが十五名位は希望者もある模樣なるが三十名は困難らしい

淮水不絶波瀾高
盛德未泯生英髦
知君先負廟堂器
今日還須贈寶刀
大同元年冬日錄李太白詩書爲
中川先生雅正　謝介石

盧山東南五老峯
青天削出金芙蓉
九江秀色可攬結
吾將此地巢雲松
大同元年初冬錄李太白詩爲
平塚先生正之　謝介石

謝外交總長から贈り物

今ち時々滿洲國の謝外交總長にこの間臺灣へ贈り物をして來た、贈り物と言つてもお手のものの書であるが朝から晩まで非常に多忙な謝外交總長が更に角筆を呵して中川總督、平塚長官、島田殖產局長、本社、河村社長等へそれぞれ揮毫して來たことは臺灣に對する同氏の愛郷の念の現れと見るべく中川總督や平塚長官もその好意を喜んでゐるとの事である(寫眞は右中川總督宛、左平塚長官宛、共に李太白の詩である)

植民地を犧牲の 米穀統制案には反對
臺灣、朝鮮、拓務省相呼應して
調査會議事の進行を監視

【東京五日發電通】米穀統制調査特別委員會も三日より開かれ米穀統制問題も本舞臺に登場することになつたが、茲に朝鮮、臺灣米穀關係者は差別待遇統制の設定に反對し中央に向け猛烈な反對運動を開始し居り、一方宇垣、中川兩總督は齋藤首相、後藤農相、永井拓相等に會見して差別待遇反對の諒解を求め、更に今井田朝鮮政務總監も東上、平塚總務長官も近く東上し米穀統制調査會議事の進行を監視する一方拓務省と呼應し、農林當局と折衝を重ねることとなつてゐる。臺鮮米差別待遇反對の共通理由は

一、內地中心の米穀政策には絕對反對 特に內地の水田耕作保護の爲め植民地を犧牲にするは統治上由々しき問題を惹起す
一、內地米價維持を理由に臺鮮米の生產制限を行ふとあれば將來人口食糧問題に重大結果を齎す
一、植民地移入米制限の手段としての移入米政府買上は絕對反對

差別待遇反對は 強く主張したい
米穀統制調査會に出席の爲め
五日上京した 平塚長官車中談

平塚長官は政府に於て審議中の米穀統制調査委員會に委員として出席のためと明年度總督府豫算の二大重要用件を帶びて夫人及び坂本事務官、高木秘書を伴ひ五日午後二時二十八分臺北驛發、同四時基隆出帆の蓬萊丸で上京の途についたが車中に於て語る

主な用件は米と豫算で米の方は政府で去月二十四日から統制に關する調査委員會を開いてゐるが、色んな **意見が** 出てまだ纏つてゐないやうであるから、今からいづれ向ふに行つて調査會の案を聞いてから當方の主張をなしたいと考へてゐる、現狀維持は總督府としての對策はなど言つて何も言ふことは出來ないが極めて望ましいことであるが、いづれにしても臺灣米に對する差別待遇に對しては絕對反對で このことは強く主張し度いと考へてゐる、併し何も委員會で差別待遇の意見が纏つてゐる譯でも何でもないから今からかれこれ言ふことは差控へるが

總督府 としての意見は大體決つてゐる、委員會も年內には定りがつくかと思ふが、自分はこれが濟みさへすれば成るべく二十七日位にはこちらにつくやうに歸り度いと思つてゐるが併し多分二十九日になるのではないかと思ふ、尤も委員會が御用納めの二十八日までやれば三十一日のギリギリでないと歸へれぬが何づれにしても年內には歸るつもりだ、豫算案は拓務省は經過して大藏省の方に廻つてゐるから、こんど行つたらこの方面と折衝することになる、その後財務局長から

別に變 つたことは言つて來ないから、この前總督府が發表したと同じ狀態に在るものと思つて頂けばよい、今日まで新聞に出てゐないことで豫算案中に含まれてゐることか、それはまた大藏省の方がどういふ考へであるか分らぬから今自分の口からは何とも言へぬ、豫算案の內容についてはそれまで待つて呉れ給へ、本決りに決るのは先づ本月中旬だと思ふ、內臺航空費のことは先日總督が話されてゐる通りで豫算からは削除されてゐるが併しその **準備費** はあるから、島內の飛行場などの準備は豫定の通り進めることとならう

小寺、貝山氏が 長官に懇願
米穀統制について

臺灣米穀統制研究會の小寺會長、貝山幹事の兩氏は五日上京の平塚長官を車中に訪ひ、その努力を謝し今後の努力を切望懇願して現在臺灣米は月別に移入制限を受けてゐるのであるから米穀統制といつても現狀のままでやつて行くやうにして貰ひ度い、然らずんば臺灣米の取引は杜絕して了ふ、若し何等か統制を受けることとなるとするも內臺差別待遇を附せず、內地に施行される統制法を臺灣にも施行してその差別待遇、絕對に防止されるやう努力され度いと陳情したが、之に對して長官は拓務省、農林省でも米の問題については非常に慎重に研究を進めてゐるのであるから、これ等に對して餘り激越な電報などは遠慮して、言ひ度いことがあれば成るべく自分の方に打電して貰ひ度い、同研究會の方で意見の一致した別な名案が出來たらこれまた自分の方へ打電して貰ひ度いと挨々語つた

六日總督府で 御眞影奉戴式

總督府では六日午前十時より會議室に於て御眞影奉戴式を擧げる筈で今回御下賜になつたのは[illegible]、臺南州北港尋常小學校、同新營尋常小學校である

外國硫安輸出入許可制度を撤廢

【東京五日發電通】政府は五日外國硫安輸出入許可制度を撤廢することに決定した

大武崙沖に 專有漁場
帆船漁業組合の爲めに

【基隆電話】基隆市に於ける內地人のみの沖釣漁業者を以つて組織する古い歷史である帆船漁業組合は既報の如く近海漁業の發展に基く發動機漁船其他による壓迫と一般漁業界不振の **影響** をうけて組合員五十五名は多數の家族を擁し久しい間窮迫に喘ぎ現在では殆ど手をつかねて成行に任すの外ないまでとなつてゐるが、市役所其他は漸く救濟に乘出すこととなつて組合の希望による發動機漁船十餘隻の貸付による救濟策の調査をしたが、結局經費支出につき困難なことと其他さしさはりがある等の關係から更に別途の方法につき關係方面で打合せた結果、適當の箇所に同組合の專有漁場を **新設** することに略ぼ纏まつた。これに伴ふ經費三千圓乃至五千圓は總督府及び臺北州より補助を受くる見込があるので目下基隆港外に於ける敷設箇所調査中である、大武崙沖其他二ヶ所に決定を見る模樣である

新高製糖十二日に總會

【東京五日發電通】新高製糖會社は十二日定時總會を開き利益金處分案株主配當年六分を附議する筈

岩崎東京瓦斯社長辭意表明

【東京五日發電通】東京瓦斯會社長岩崎清七氏は五日正式に辭意を表明した、後任は副社長岡本櫻氏が推薦される模樣である

原種田事務所で 協議會を開く

臺北州七星郡三角埔の丸糯原種田の原種は近日中在來種との豫定であるので來る六日午前九時から原種田事務所に於て主なる丸糯栽培地臺北市、士林、淡水、基隆、文山、海山、新莊各郡の係員と原種田擔當人たる三角埔共同耕作組合員と立會の上配布原種の價格を協定、蓬萊米新品種地方試作、短期作田の利用、蓬萊米新品種の試食會、最高收量競作會、堆肥品評會、綠肥試作等について種々協議をなすこととなつた

家畜防疫會議 五日から開催
內地鮮滿からも出席
平塚長官が挨拶

本島としては最初の第五回家畜防疫會議は五日午前九時半から總督府會議室に於て盛大に擧行された出席者は農林、陸軍、拓務三省、朝鮮總督府、關東廳、滿鐵、滿洲國總督府等の出席及び列席者を合はせて約六十名、先づ殖產局長 **開會を** 宣したのち殖田殖產局長から一場の挨拶を述べ次で平塚總務長官は

惟ふに畜產業の基礎を確立して之が發達に資せんがためには家畜防疫の徹底を期すべきは言を俟たない所である。これが實行に當つては各地の防疫機關の連絡を密にし、統制ある活動をなすこと必要である。本會議は、國を異にすることあるも、內地外地の專門家が會し當面の重要問題について **討議を** 遂ぐると共に學理上の研究資料を報告し、以て防疫上の相援共助を圖らんとすることは寔に時宜に適した擧と云はねばならぬ。由來我臺灣は家畜の飼養盛んで之が利用普及亦見るべきものがある けれども其の衞生狀態に至つては頗る不良で各種の家畜傳染病猖獗を極め時に不測の損害を被ることが少くない、今回各位の會同を煩はし家畜防疫の改善を議する機を得たのは獨り臺灣の斯界向上の爲 **慶賀に** 堪へないのみならず、帝國畜產業に貢獻する所亦大なるものあるべきを信ずる所である、若し夫れ諸邦隣國の防疫上の提携と相互の成立に至るに亦以て本會議の重要なる使命である

との挨拶をなし、議長選擧に移り滿場一致の推薦により殖田殖產局長議長席に著き前回の開會地關東廳代表者から第四回本會議の經過報告に對し研究課題に關する報告あり、協議事項を **附議し** 午後四時散會、第二日目は六日午前九時から開會の豫定で七日を以て終了を告ぐることとなつた

督府辭令

督府屬 加藤春城
上京を命す
臺北帝國大學助教授 馬場齊二
東京、福岡、佐賀の各府縣へ出張を命す

扶桑丸より(來航)

曇天なるも海靜か、愉快に南下中なり、六日午後一時基隆着、海軍大佐井上保雄、山本法務課長、竹下常中州知事秘父、安藤日石社員、西村商會主西村武士郎の諸氏外多數(五日基隆無電受信)

社會教育研究會 四日に終る

【中壢電話】新竹州主催の社會教育研究會第二日目は四日午前九時より中壢公會堂で續行、先づ岡崎新屋公民主事は公民講習所經營について發表し、引續き各郡代表の研究發表あつて正午休憩、午後一時十五分再開、督府岡部視學官より社會教育に關する講演あり、次に內海知事より約二十分に亙る訓辭をなし終つて中尾中壢郡守の挨拶、西村州教育課長の閉會の辭で二日間に亙る社會教育研究會は豫期以上の成績をあげて三時半閉會した

小山技師內地出張

鐵道部小山技師は目下工事中の松山工場建設事務に關する要務を帶びて十二月七日蓬萊丸にて東京、門司各鐵道省管內へ出張することになつた日程は三十日の出

蓬萊丸 五日出港

【基隆電話】五日政務打合せとして久し振りに上京する平塚總務長官及び同夫人は午後三時二十五分新臺北驛着列車で下車直ちに蓬萊丸に乘船、臺北より見送りの堀田交通局總長、友部警務局長、中瀨知事、能澤事務官及び增田視學課長及び各夫人連、民間有志者、又基隆より佐藤市尹、顏國年、近江時五郎その他の諸氏はサロンに於て乾盃の後荷役の關係で約一時間を後れ午後五時風雨吹き荒ぶ中を出港した 同船には島田臺銀頭取、加福技士、竹本事務官、馬公要港部參謀長より加古艦長に榮轉の水戶大佐その他多數でかなり賑はつた

東京株況(休會後分)

【東京五日發電通】休會後の立會は日曜、榮城等三國盛高日蠶は今期四分增配に次で更に前途樂觀需要買氣強く四圓七十錢方日石もガソリン値上決定に一圓五十錢方東株三圓四十錢方何れも高騰新東は買方の利喰に四十錢高と引け短期新東は絹株安と西安に寄り含みで八十六圓、五十錢安に寄りその後保合ひ四圓七十錢と押したが雄株の昂騰、佐り引は七圓三十錢と跳返し六圓六十錢と引け鐘紡も堅安に一旦なかに雄株日石系等強騰した

大阪株式短期況

【大阪五日發電通】大阪株式短期レーヨンは石井買の噂に六十圓關門突破し六十二圓九十錢と休日明けより九圓方昂騰しその他新東[illegible]と相待つて取引所株、人氣漸く旋復し軟派の崩れ狀と相待つて一齊新値に沸騰した

シナチク

ヒンデンブルグ大統領獄中の人シュライヘル將軍がいよいよ假面をぬいで獨逸政局の表面に躍り出し、消息通はワイマル憲法の修正又は破棄をたさぬとの諒解の下にバヴアリア人民黨、中央黨の支持をうけるに至つて政局の安定見透しがついたからだと傳へるが人民黨、中央黨を打つて一丸としても國粹社會黨に及ばず おそらくはヒトラーとの諒解もあるものと察せられる▲無論極右國粹黨も驥尾に附すべく、さすれば潤濕い社會民衆黨、新興の共產黨を相手に議會におけるシュライヘル內閣の國防は容易であらうが然し…れを否認する國粹社會黨との兩頭の際に際つて果してシュライヘル將軍に勝算ありや否や▲いん遠からず卑近な例は齋藤內閣があり、所詮望むところはヒ大統領の溺愛の信認と、十五萬の國防軍にありとみたは瞬目かどうせ憲法政治はブリューニング以來中絕せる獨逸である、此際田中首相上奏文に類する復辟運動の第一歩に實現するのも一種の政局安定策かもしれぬ▲新內閣閣員の顏觸れを見ると大體パーペン前內閣の延長とみるべく、ノイラート外相の留任は強硬外交に拍車をかけ對共產黨關係も精神的に一層尖銳化するであらう▲ただ救はれぬのは一年に百萬人宛も激增する無產の失業者大衆がある、何處も同じ秋の夕暮といふ感が切。

龜甲又 醬油特賣
小樽(十一リツトル詰)壹樽御買上毎に味の素特小罐壹箇進呈
二リツトル瓶詰壹本御買上毎に味の素特小壜壹箇進呈
(但大樽半樽ハ小樽ノ割合ニ依リ進呈)
釀造元 河又醬油株式會社
發賣元 臺北 近藤商會
各特約店

梅毒血液檢査(每日施行) 診察時間(夜十時マデ)
淋病 梅毒 外科 婦人 性病科
田和皮膚科
臺北市西門町三 壽小學前 電話二九五一番

耳鼻咽喉科 入院室完備
宮島醫院
臺北市京町二丁目 電話三八六四番

齒科 口腔科
杉山醫院
臺北市京町二ノ二四 電話二七七三番

黒松 白鹿

小公兒童八六%が扁桃腺炎に罹る
羅病率＝東京市に較べ二倍
高雄市で調査の結果判明

【高雄電話】高雄市においてはこの程末市内小公學校兒童の健康調査を行つた結果約六千二百人の兒童中急性又は慢性扁桃腺炎にかかつてゐるもの總數の八十六%四〇に上つてゐる事が判明した、原因は街路舗裝に使用されてゐる諸材料の粉末（或は淺野セメント工場の煙突から混入してゐるアリニー酸瓦斯等の影響によるものでないかと見られてゐるが何れにしても兒童の健康上等閑視出來ない問題とされてゐる、尚これを各校別に見れば次の如し

一小	八七%四三
二小	七七%三六
一公	八八%九四
中洲分教場	九八%六一
二公	八六%六八
前鎭	八六%四八
三公	九一%六七
内惟	八五%

原因については研究の餘地がある
臺北醫院 加納博士談

右につき臺北醫院耳鼻咽喉科醫長加納博士は語る

東京市の調査によると羅病率五〇%、京都二五%、名古屋三〇%で都會になるほど多いといはれてゐるが、それは都會になるほど塵埃等の關係で扁桃腺が犯され易いためであつて臺北市の如きは四十%に達してゐる、高雄市の八六%はどういふ調査を基因にしたのか解らぬが醫師によつて多少統計の算出法も異つて來ると思ふから斷定的なことは云へない、又原因として道路舗裝の碎石材や淺野セメントの害毒が舉げられてゐるがそれはまだ研究の餘地があらうと斷定することを避けてゐたが、もし八六%が正確な醫學的診斷による統計だとすれば驚くべきことであらう

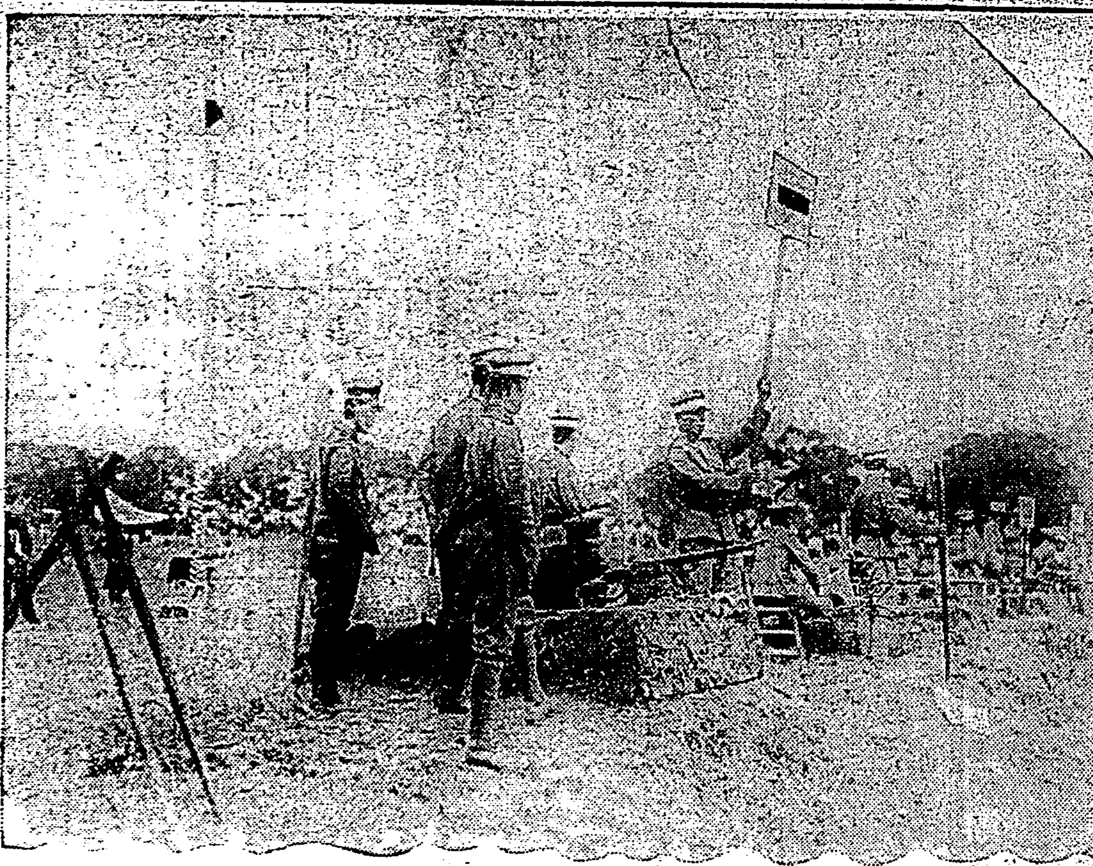
コソ泥御用

町一ノ一八六無職張金田（三二）及三峽庄大埔字大埔二七七無職陳鄭勞（三七）の兩人は目下三峽分室に勤務川張巡査及び劉刑事に逮捕されたが取調への結果貨幣金を窃取したらしい銀鋼貨取潟の物を三四十圓盗して居り前餘罪ある見込みにて三峽分室にて搜査中である

最近海山郡下に竊盗が頻發に起り海山郡警察課三峽分室にては數日來日夜警員を督勵し警察中の所去る二日午前一時頃三峽庄公館後街近道路を徘徊中の臺北市大橋

豐田村珈琲園
銹病が發生
益々蔓延の兆がある

【花蓮港電話】豐田村では宅地をあげ加工製品の上空島に提供して利用して珈琲を栽培し相當の成績をあげ加工製品の上空島に提供して居たが最近銹病發生し益々蔓延の兆があるので苗木を切除する必要があるがこれが勵行せしめるためには柑橘苗との交換條件が緊地でも與へねばならぬので勸業係では躊躇となつてゐるが、住田珈琲農場の騒ぎで發生して居り川一つを距てた郷領農場へ傳染さしてはいかぬと警戒中である



臺南官民合同の射撃會

南海の鎭護
五十鈴入港
廳長代理、艦長を訪問

【馬公五日發電】軍艦北上と交代する軍艦五十鈴は五日朝入港したが廳長代理塘務課長は各課長及び三浦街長と共に直ちに軍艦に艦長を訪問した、第十三驅逐隊は六日入港し軍艦北上第二十五驅逐隊は七日馬公發所屬港に歸還の豫定

稅金貯金組合
役員會開催

【屏東電話】屏東小賣市場内の各商店は稅金貯金組合を組織し稅金納入の準備と相互の親睦機關としたが五日午後七時より事務所で役員會を開き組合員の貯金額決定の件以下三件を協議した

戰鬪機五機が
實彈射擊演習
下淡水溪を境として擧行

【屏東電話】飛行八聯隊では下淡水溪を境とする飛行場附近で八、九兩日の午前八時より午後二時まで實彈射擊演習を行ふが相當大規模のもので指揮官は坪内中隊長、使用機は甲式四型戰鬪機五機で約千五、六百發實彈の外曳光彈十七發を發射される

夫人連も
銃を把つて
きのふ馬公の射擊會

【馬公五日發電】徵兵令發布六十年記念として四日要塞司令部、重砲兵大隊主催で午前八時から大隊射擊場で地方官民、小學校生徒、在鄕軍人、愛國婦人會員等二百餘名の射擊會が開催された、國防第一線の地として非常時を豫想して男女老若の別なく本間廳長、塢、淺生、根本、伊崎、梅津各夫人等何れも射擊を行つたが男子より婦人側の成績よく婦人一等二十二點の落石夫人、二等二十點森部女教師

能高郡壯丁團
檢閲は盛況
三日舊練兵場で擧行

既報の如く能高郡下壯丁團檢閲は三日午後一時より舊練兵場にて施行せられた、秋山保安課長臨席參加壯丁團埔里、烏牛欄、史港、大湳、北山坑、國姓、龜子頭、桃米坑北山坑の九團三百餘名參井能高郡守檢閲旗を受領し檢閲開始を宣言するや各々各團の檢閲に移りたるが各團孰れも緊張歩武堂々の操練を展開しつつ午後二時卅分檢閲を終つた、引續き餘興の運動會は是又盛況を極めたるが八角警部補長の講評を最後とし午後四時終了した、各團の成績順位は左の通りで本年も烏牛欄團の優勝に歸した

一位烏牛欄、二位埔里、三位龜子頭、四位北山坑、五位桃米坑、六位國姓、七位史港、八位北港溪、九位大湳

二百戸を單位に
教化委員會設置
臺中州教育課の大英斷
來年一月までには實現せん

【臺中電話】臺中州教育課では五日午後一時から州會議室に向陽會評議員二十餘名を召集し

一、向陽會廢止に關する件

二、昭和四年度より六年度迄の豫算決算に關する件

三、七年度豫算に關する件

四、七年度事業計畫に關する件

等を附議する所あつたが大正十一年創立以來今日迄十ケ年の長きに亙り臺中州社會事業に寄與する所少くなき向陽會を廢止するに至つたのは街庄の部落を基調とする社會教化委員制度を新に實行せんとするによるもので、該制度は山口教育課長の肝煎に出たもので來年一月末迄には州下各街庄の部落二百戸を一單位として社會教化委員を設置しその上の町及び州にも夫々教化聯盟なるものを設け この事業の宣傳機關紙として教化聯盟會報と稱する會報を發行する外に各街庄部落の社會教化委員の實行し又は實行せんとするものの内で特に良風の促進に好影響ありと認めたものはこれを選擇掲載するものである

臺中驛の
代金引換制
一般に理解さる

【臺中電話】臺中驛の貨物及び小荷物の代金引換制度を開始したのは去る十月一日からであるが同日中はその趣旨がよく一般商人其他に理解されなかつたのか取扱ひ等四千五百三餘圓であつたものが十一月に入つて急激に增加し取扱つ等六千五百四十九圓六十五錢と約五割餘增加したが、この代金引換は内地各地とも連絡があるので十二月は歳暮用其他でその取扱ひ高一萬餘圓に達するであらうと豫想されてゐる

建築法違反

【嘉義電話】嘉義市榮町七の三飲食店蔡水は當局の許可なく店内を改造してゐたのを西門町派出所員に探知され建築法及び料理屋取締規則違反として告發された

でりい丸石炭庫に
生阿片五十斤
五日朝稅關で發見押收
犯人は脫船した支那人コックか

【高雄電話】高雄港碇泊中の大阪商船南支航路でりい丸の石炭庫内に密輸とおぼしき生阿片五十斤價格約二千圓が隱匿されてあるのを五日朝稅關監視員が發見現品を押收すると同時に高雄署と共力して

犯人捜査

に著手したが同船船員の言ふ所によれば右の阿片は同船の支那人コック王某（三〇）が密輸を企てたもので當の本人は同船が廈門出帆の間際に何故か脫船してゐるが同人が船内に隱匿して脫船をはかり目下行方不明であると言ふ點についても當局では同人の行方捜査について對岸に手配中である

密輸品を

船内に隱匿して脫船を企てたもので當の本人はがつたと言ふ事は聊か不可解であり從つて彼が果して犯人であるか否かと言ふ點についても甚だ明瞭を缺いてゐるので當局では同人

大腿をガブリ
鱶に喰はる
藥草採取中のふじと丸船員

【高雄電話】高雄市阪田安次郎所有の發動機漁船ふじと丸は南洋方面に藥草採取中去る三十日栗組漁夫久貝加眞（二七）が採取作業をしてゐる際突然大鱶のため右大腿部に咬みつかれ重傷を負つたので同船は直ちに高雄に向け歸港の途につき四日夜入港したが久貝は高雄醫院に收容治療中であるけれど生命危殆である

慈雨降る

【臺南州新營郡地方は先月來珍らしき旱の如き狀態であつたが數日前から急に氣溫低下し雲氣を催し一日午後四時より二日正午迄慈雨となり一般農家は豐作の前兆であると非常に喜んでゐる

岡田、大谷兩
將校出發

【馬公五日發電】與に榮轉した岡田砲兵中佐大谷主計少佐は五日夜官民多數の見送りを受け出發赴任の途についた

不義の現場
本夫が發見

【嘉義電話】嘉義郡中埔庄柚子宅一七七李阿貝の妻李張氏玉妹（三〇）は去る十月十八日午前十時頃自宅附近竹林中にて嘉義市北社尾五

一夜に二回
人妻を襲ふ
マンマと失敗、告訴さる

臺南州新營郡新營李本（三〇）は去る二十九日の深夜同所蔡長陽宅に忍び込み壁の穴より手を延ばして押し入り熟睡中の蔡の妻陳氏○（二〇）に怪しかる振舞をなさんとしたのに驚き目覚めた陳氏は傍に寝てゐた夫を起し〔illegible〕立ち廻りとなつたが力及ばずと知つた李本は逸早く逃走しその足で大膽不敵にもまた近所なる陳本宅を同じ目的にて襲ひしも直ちに陳本に發見するところとなりここをもうまうまと逃れたが陳本と蔡長陽から家宅侵入のかどで告發され目下當局取調べ中である

新興製糖
壓搾開始

【臺南電話】新興製糖會社では四日試運轉を行つたが來る十日から愈々本期壓搾を開始する事に決定原料の配給その他の手配中である

三二〇餘阿生（三〇）とお天道樣にも恥ずよくない事をやつてゐた所を本夫が發見し嘉義郡警察課に姦通の告訴を提出した、四日姦夫姦婦の兩名は田尻司法主任の召喚をうけ今度は別々に暗い部屋にほうり込まれた

蕃耕作組合
表彰式

【嘉義電話】嘉義郡蕃耕作組合では六日午前九時より中埔庄頂六蕃薯收納場に於て同組合優良貸付者表彰及び蕃薯共同販賣所落成式を擧行し同終了後蕃薯開催昭和七年度蕃草耕作獎勵金交付式を行ふ筈

嘉義の旅館
又盗難
相客二名の御難

【嘉義電話】四日嘉義市榮町五丁目工藤旅館に投宿した高雄市松田卯吉、吉川正吉の相客は五日午前三時から四時迄の間に現金六十餘圓金緣眼鏡一個が盗難にかかつた旨屆け出でた犯人は裏門を押しあけて侵入した形跡あり嘉義署で嚴探中

高雄鄕軍
評議員會
二日開催さる

高雄在鄕軍人分會では二日午後七時から山下町新和俱樂部で評議員會を開催、全島在鄕軍人大會開催の件、在鄕軍人會後援會設立基金募集期日其他を決定して九時過散會した

鈴木參謀長
九日著任

【馬公五日發電】新任鈴木參謀長は九日著任の豫定

死は死を呼ぶ。……
變死四件○○○○○人妻、青年、赤ン坊

▲岡山郡彌陀庄何萬の妻何楊比燕（三〇）は此程自宅臥室で縊死を遂げたが原因は夫との折合悪しく前途を悲觀した爲らしい

▲同郡左營庄李畔の長男李派（二〇）は此程自宅附近で看牛中、牛が暴ばれ出して全身數ケ所を角にかけられ慘死した

▲同郡路竹庄蘇某氏の五男蘇進成（二）は此程自宅炊事場でバケツの中に頭を突込み窒息死亡した

▲同郡阿蓮庄朱和尚の三女朱氏金環（三）は此程自宅で遊戯中肥桶に落ちて死亡した

瑞芳の
交通安全週間

【瑞芳電話】瑞芳庄監視區では一般民衆に對する交通思想及道德の普及交通指導訓練交通事故防止を目的として交通安全週間第一日（五日）に警察官、役場職員、青年團、壯丁團員、三保聯合保甲役員、瑞芳庄公學校、郵便局、炭礦會社及び交通關係者の總動員で午前七時瑞芳庄の咽喉たる瑞芳驛構内に集合して宣傳ビラ、立看板、ポスター配布等の作業に從事し同八時三十六分瑞芳着の列車を待ちうけて公學校兒童地方官民有志五百餘名が霖雨を冒して瑞芳驛起點柑子瀨間街復約三十丁の左側通行の模範行列を示し庄下各學校では交通に關する講話があり午後一時からマラリア防遏宣傳をかね姿勢宣傳で宣傳を行つた

贋造紙幣は
高雄でも行使
臺南で檢擧された贋札使ひ

【高雄電話】二日臺南州刑事に檢擧された十圓贋造犯人洪烈（三〇）は高雄州下においても同樣贋造紙幣を行使した事が判明した、即ち本年五月十六日高雄州旗山郡内門庄溝坪三一七郭進生が臺灣製糖旗尾工場から受取つた甘蔗代金の中に

贋造十圓

紙幣一枚を發見、その旨郡警察課に屆け出たので當時州刑事課の田中部長は臺南州に出張臺南で發見された贋造紙幣と比較した結果同一のものである事が判り以來兩州刑事課共力して極秘裡に犯人搜査中今回檢擧されたものであると

朴子街雙溪口に
本島人文化村
百二十戸を州補助で建設

東石郡六腳庄下雙溪百餘戸の住民は昨年の水害に懲り既報の如く高地朴子街雙溪口に全部移住すべく同地を買收し測量中なるが既に完了して中には移轉して了つたものも居るが朴子街長黄媽興氏は該地に文化部落を建設すべく自ら建設委員長となつて極力奔走努力の結果前記百二十戸の災民を收容する爲め臺南州當局の補助を得て百三十棟を目下建築中である、因みに同文化部落の總面積は六甲餘りで四周は四間道路で圍ひ尚中央南北に四條、東西には三條の幅一間半の道路が横切つてゐる、家屋は全部平家で遠からず落成する筈で完成の曉には黄街長其他委員の功德を永遠に記念する爲め同部落に頌德碑を立てるべく部落民は非常な熱心さで計畫中の由

高崎男は
六日來中

【臺中電話】貴族院議員高崎男は

沙鹿製糖に
神社建立
十日遷座式擧行

【臺中電話】臺中州大甲郡沙鹿製糖會社では過般來同會社社員官舍の裏手の小丘に神社を建立中の所この程竣成したにつき來る十日に遷座式を行ふべく沙鹿製糖の鈴木伊勢敬氏と同庄庄長大岡氏外一名が氏子總代となり遷座式當日に於る祭儀の順序、沙鹿庄民の奉祝等について種々手配を進めてゐるが十日の遷座祭には臺中から神主二人が同地に到り莊嚴な遷座式を擧まれる事となつて居り氏子である沙鹿の街は軒毎にボンボリ三百餘を立て又奉祝アーチ等も街へ街内は文字通り全美を以て飾から飾までを蔽はれ同庄始まつて以來の殷賑を呈する事となつてゐる、餘興としては宮角力、活動寫眞の外に手品、お芝居等も計畫されてゐる、何しろ同庄は今まで別に氏神樣と言つた廟祠もないので祭典など行つたことがなく、唯話に聞いたり、他郡の媽祖の祭典を見た位のものであつたのに今度は自ら祭典を行ふ事となつたので喜びに溢れてゐる

北斗校長
昇敍祝賀會

臺中州北斗公學校長崖誠助氏は今回奏任待遇に敍せられたにつき同校父兄はその功勞に酬い一つは以つて同校長の榮譽を祝するため搬てから祝賀會開催の議あつたが偶々郡守更迭の爲め延期されて去る一日午後四時から北斗公會堂に於て山口、高橋兩課長、陳街長、本島校長、寺田公醫、林伯余氏等發起の下に官民合同の祝賀會を開催したが父兄その他參會者多く盛會であつた

教育視察團
タロコ入峽

【花蓮港電話】淡水郡教育視察團一行十名は六日午後四時五分臺東より來花、花蓮港街視察の上七日タロコに入り同日臺北に向ふと

六日午前十時十九分員林郡溪湖から來中市内視察の上二滯七日午前十時二十七分臺中發新竹に向ふ筈

第一聯隊軍旗
五日臺中發

【臺中電話】臺北步兵第一聯隊の軍旗は五日正午臺中第三大隊發十二時十九分臺中驛發列車で臺北に歸還した

庄吏員採用に試
驗施行

臺中州北斗郡では街庄事務の向上刷新を期するには吏員の素質如何にありとし今後吏員採用の場合は學識經驗あり、人物、履歴を仔細に調査し銓衡の上任命すべく去る十一月二十九日午前九時から第一回の採用試驗を行つた、受驗者は八名で何れも街庄長から優良なるものとして具申したもので中學校卒業者五名、他は公學校卒業者であつたが公學校卒業者は成績芳しくなかつたと傳へられてゐる

年末郵便
廿日から取扱を開始する

【花蓮港電話】花蓮港郵便局では來る廿日から年末郵便の取扱ひを開始するが例年の通り包紙入奬勵包裝の販賣用現品を賣出すと、因みに年末事務臨時雇三名を採用すると

屏東の
庭球大會

【屏東電話】第三回屏東地方庭球大會は屏東體協主催で四日午前九時より公園東、西、新三コートで開催された、渡邊會長、見同副會長、屏東地方官民三十餘名出席前年の優勝盃カップ三個の返納があつて試合は七回ゲームで開始されたが試合はA組九名B組二十九名C組三十八名で黄昏まで試合が續けられ、選手の意氣込も鋭く觀衆はコートを圍んで聲援や拍手も賑やかに盛會であつた

文山郡下の
交通安全週間
諸種の催し

文山郡下では交通週間の行事として新店街の入口の驛前に高さ一丈餘に達する大きな綠門を設け交通安全の表示を賑かにして民衆の認識を促してゐる、五日の朝からは學校と自動車隊々先陣にして郡庄

金刀比羅神社
建立を出願

【花蓮港電話】築港完成と同時に附近の一部に漁民部落となると云ふので早くも金刀比羅神社建立を思ひ立つた新興街石渕東造氏は右建立願書を提出したが位置は米崎漁港の裏手高臺約一甲歩を用地として選定したと

豐原郡の
深耕競犁會
十八日開催

【臺中電話】豐原郡農業組合組主催の深耕競犁會は來る十八日同郡大雅庄において開催する事となつたが當日の出場人員は各街庄から三十名の豫定である

職員庄住民有志及各團體員から成つた行列を新店、深坑、木柵等の主なる箇所を練廻つた後所指定の方針に因る夫々の行事を行ひ郡職員は殆ど總動員して或は道路と渡船の箇所に警察と壯丁團員を配置してその指導宣傳に努めてゐる

花蓮港局の
二番線竣功

【花蓮港電話】花蓮港郵便局では昨、花蓮港の電話線二番線の竣功を見たので引續き鳳林壽間電話の鐵線を鋼線に引替中で本月中旬竣功すると

電力社員を
裝うて修繕費
を詐取

【屏東電話】元屏東電力出張所今坂某（二〇）は此程會社を解雇されてから屏東街の知人方を泊り歩き徘徊しつつも職人料理店へ足繁く通ひ窮に窮した擧げ句九塊厝和秋商方外數ケ所の原動機を損ふつけてある家を廻り電力會社員を裝つて修繕金を詐取したこと發覺五日檢擧された

名刺交換會
名簿作成

【臺中電話】臺中市では明年一月一日の名刺交換會の名簿を作製するにつき同名簿へ氏名記載を希望さるる方は五十錢を添へ來る十五日迄に市役所庶務係へ申込まれたいと

高雄雜信

▲商工會主催の歳末聯合賣出しは一日から始まり商品陳列所には各種の商品が山と積まれて四日から引換を開始し各店頭は裝飾や陳列に意匠を凝らして顧客を吸收につとめ商街は色めいて來た、今年は各商店とも概して歳末大賣出しを開いてゐるのは商工會が發行した景品券の値上り等の關係で景氣に傾いての增加を見てゐる事に從つて景品券二十八萬枚が昨年に較べて三萬枚を增加を見てゐるのである、而物價は物によつては二三割方騰貴してゐるが砂糖、吉井其の他の有力商店では今夏大量仕入をしてゐるので現在値上りを見てゐる商品でも奉仕的に安價で發賣しお客の滿足を買ふ可く努力してゐるので要するに歳末景氣は昨年より期待をかけられてゐる

▲屏東街と云へば瑞竹、飛行聯隊の營舍等を聯想され高雄では先づ第一に壽山を聯想さるると同時に始めて高雄に足を入るる者は壽山にドライブを試むる者が多い、其處で壽山の適當の地點に數人の耕作地をつくれば屏東のお株を奪ふ事にはなるがより多く遊客を吸收し延いては高雄市繁榮の一助と爲るので是非實現せしめたいとの說が一部で持ち上つて居る

竹山たより

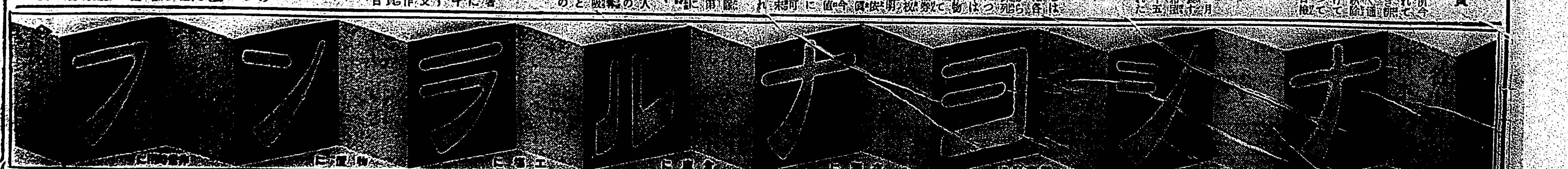
▲竹山郡下の産米は最近に至り著しく增加し昭和七年中は六萬石に上り而も蓬萊米一萬五千石に達し今後蓬萊米の普及により益々增加するの狀勢に鑑み臺中州農會竹山支會では昭和八年を期し多收穫競作會を計畫し單位收穫の增加、品質向上及栽培技術の發達等を圖る目的を以て目下着々準備中である、因みにその等賞の豫定左の如し

一等賞	一〇〇圓	一人
二等賞	六〇圓	三人
三等賞	三〇圓	五人
四等賞	一〇圓	七人

右の發表と同時に米作者は多大の興味を以て夫々準備に著手しつつあり

▲竹山郡下の蓬萊米栽培は在來種米に比し產額にしても價格に於ても非常に有利なるを認め且つ蓬萊種苗主任、指導員技手の非常なる指導努力に依り昭和八年度の栽培豫定面積は七百餘甲に達する見込みである

▲臺中州農會竹山支會では肉豚飼育獎勵施設以來その成績頗る良好にして目下既に取扱ひ頭數は四百頭を突破し生產者側の好評嘖々たるものあり申込者續出の狀態である



ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K 十二月六日(火)

午前の部

【六・一〇】朝の挨拶、ラヂオ體操 今日のお天氣のお知らせ…臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答▽滿九歲の男兒が寢汗をかくので困ります▽熱帶熱(マラリア)の治療について△子宮癌の症狀
【一〇・一〇】家庭料理獻立▽ベタリアン・スカッチ・エッグ△クリームド・オニオン
【一一・〇〇】日用品小賣値段(臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表)
【一一・五九】正午の時報▽氣象通報(臺北のみ)

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】新聞娛樂時間(レコード演奏)ダンス・レコード…巴里ムーラン・ルージュ樂員 一、あけみの唄二、赤い唇三、草津節四、佐渡おけさ五、丘を越えて六、日本橋から七、君戀し八、唐人お吉
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表
【五・〇〇】子供の時間(東京)「未定」
【五・二〇】子供の新聞(東京)村岡花子
【五・二五】趣味講座(臺北)「新聞の話(その一)」蒲田丈夫
【五・五五】カレント・トピックス(東京)ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間(臺北)お話「樂器の話(その三)」岩田泉
【六・三〇】圖書館ニュース「御眞影」平八氏著「殺し方の研究」その他 總督府圖書館長山中樵

夜間の部

【七・〇〇】ヴァイオリン獨奏(東京)ヨゼフ・シゲッティ、ピアノ伴奏ニキタ・マガロフ 一、(イ)アリア(ゴールドマルク作曲)(ロ)回旋曲(シューベルト作曲フリートマン編曲)二、協奏曲(プロコフイエフ作曲)第一樂章アンダンテイノ、第二樂章スケルツオ、第三樂章モデラート三、(イ)旋律(グルック作曲、クライスラー編曲)(ロ)狂想曲二十四番(パガニーニ作曲)(ハ)コレリの主題による變奏曲(タルティーニ作曲、クライスラー編曲)
【七・四五】哥劇(東京)「曲目未定」哥劇座芝金社中
【八・〇〇】忠臣藏花盾(東京)第六、落語「五段目」三遊亭圓生
【八・三〇】滿洲より(奉天)講演「鮮農現地保護について」
【八・四五】臺灣流行小曲 有金、洋樂伴奏指揮黃宗恕 一、杏花天二、春朝曲三、百家春四、蘇武牧羊
【九・三〇】時報、氣象通報(臺北測候所發表)臺日ニュース(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺北のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示並告知事項、明日のプログラム發表

ヴァイオリン獨奏

【午後七時より】(東京)

ヨゼフ・シゲッティ
伴奏 ニキタ・マガロフ

今秋の樂壇の掉尾を飾るものとして來朝した現今世界第一流のヴァイオリニスト、ヨゼフ・シゲッティ氏が上京〜今晩放送することとなつた。同氏は今その熱情的でそれで又澄み切つた秋の空の樣な音色現在世界第一級である。眞に音樂を熟破する藝術家で又大衆を熱破すると云はれてゐる。それは曲目によつても知られる。その曲目はヴァイオリンの最高標準を示してゐる。態度の眞面目さと威嚴と品を持つた藝術家である。曲目は次の通りである

一、(イ)アリア(ゴールドマルク作曲)
(ロ)回旋曲 シューベルト作曲 フリートマン編曲
二、協奏曲(プロコフイエフ作曲)
第一樂章 アンダンテイノ
第二樂章 スケルツオ
第三樂章 モデラート
三、(イ)旋律 グルック作曲 クライスラー編曲
(ロ)狂想曲二十四番(パガニーニ作曲)
(ハ)コレリの主題による變奏曲 タルティーニ作曲 クライスラー編曲

趣味講座

【午後五時二十五分】(臺北)

▼新聞の話(その一) 蒲田丈夫

今晩から六、八、十、十三、十五、十七と六回にわたつて大阪朝日臺北支局長の蒲田丈夫氏が新聞の話をされる事になつたが、同氏は次の如く語つてゐる。夕刻の五時二十五分と云へば、各家庭では丁度お夕飯の時刻でもある。それに師團還日の大刷主家が、新聞といふものの斷案を配された事でもあるし、私は少し方面をかへて現職披きの面白さうな話を漫談風に申上げてみたいと思つてゐる。屑のこらぬ話、ナンセンス、打明け話といふやうな大衆向きの話材を選んで、その中から少しでも新聞といふものの斷面をのぞいていただけるなら幸ひと考へる。記者生活十五年といへばまだ勿論元老株に這ひ入らぬが、その間見聞した色んな斷片の總さらひである。もとより玄人筋に呼びかける稀觀の意識はもたぬ。云々

六日間を通じての內容は次の通り
イ、新聞記者入門第一課
ロ、あつぱれ名記者
ハ、御高說拜聽の一夜
ニ、無冠の帝王失敗の卷
ホ、ニュースの往へ、見て來たやうな嘘
ト、世界新聞街風景
チ、第六感捕物帳
リ、新聞王國の功罪
ヌ、記者生活懺悔錄
ル、新聞廣告樂屋話
オ、科學と新聞戰線

新聞講座の第一講は先づ記者入門第一課から語られる。末はアクベシ名記者を夢みて若い彼氏、ちが人生戰線部門の試練のもとに何をやらうとするか。上は大臣から下は貧民窟の探訪まで與へられる平等な人間性として扱ひ「常識」といふ武器をふりかざしてゆく彼氏たち、或はその見習生が、失敗やらナンセンスの數々の打明け話を聞いて蒲田式話術が明快に運んで行く、頗る興味される聽きものであらう(寫眞は蒲田氏)

子供の時間

【午後六時より】(臺北)

▲樂器の話(その三) 岩田泉

十一月の二十八日と三十日にあつたお話の續きです。前二回で絃樂器(ヴァイオリンなど)と木管樂器のお話を終りましたが、今日は金管樂器のお話に入ります。金管樂器と云ひますとトランペットや長いラッパで伸ばしたりちぢめたりして吹くトロムボーンだとか、管がまるく卷いてゐるフレンチ・ホルンだとか云ふ樂器のお話をいたします。なほこのお話は八日晩にもあります。それで終りです

書間娛樂時間

【午後零時二十分】(臺北)

ダンス・レコード

パリ・ムーラン・ルージュ樂員

今東京に於て人氣のある樂團である樂長ジエーン・ジエラール氏はギター及バンジョー、シャール・パクナデル氏はヴァイオリン及びヴァイオリンコルネットが受持ち、モーリス・ドフオール氏はアコーデイオン、パンドネオンと打樂器はガストン・トーヤ氏の四氏で今日の演奏は今までの流行歌のうち主なるものをパクナデル氏とドフオール氏がダンス・ミュージックに編曲したものである

一、あけみの唄(ワルツ)
二、赤い唇(フオックス・トロット)
三、草津節(フオックス・トロット)
四、佐渡おけさ(フオックス・トロット)
五、丘を越えて(ワン・ステップ)
六、日本橋から(タンゴ)
七、君戀し(フオックストロット)
八、唐人お吉(タンゴ)

臺灣流行小曲

【午後八時四十五分】(臺北)

有金
洋樂伴奏指揮 黃宗恕

來臺の流行歌を管絃樂の伴奏をつけて演奏するもので、曲目は次の通り
イ、杏花天ロ、春朝曲ハ、百家春ニ、蘇武牧羊

家庭百科問答

【午前九時三十分】(臺北)

▼滿九歲の男兒が寢汗をかくので困ります
▼熱帶熱(マラリア)の治療について
▲「子宮癌」の症狀

小學卒業だけの學力で立身成功せんとする人々は本會に來りて判任官の資格を作れ
會員募集
普通文官講義
正則科は二年速成科は一ヶ月乃至六ヶ月卒業其の他詳細は規則書無代進呈
東京市本郷大學赤門前 中央獨學協會

美髪に輝く
ライオンポマード
大阪 福井花香舍

臺庭球服裝

御歲暮の御贈答に
ミツワ石鹼

御贈答季節には每度、御用命を賜り忝く御厚禮申上ます。
當年も亦御歲暮の御進物として不相變御註文の程を偏へに希ひ上ます。

經濟第一

溶過ぎたり、溶崩れる憂なく程良く溶けて、終まで同じ調子に用へて三倍保ち、何れの御家庭でも重寶なものとして悦ばれ、品質優秀で、長く置けば置く程良くなり、用ふ途中に溶け崩れぬ、經濟第一の優良德用品

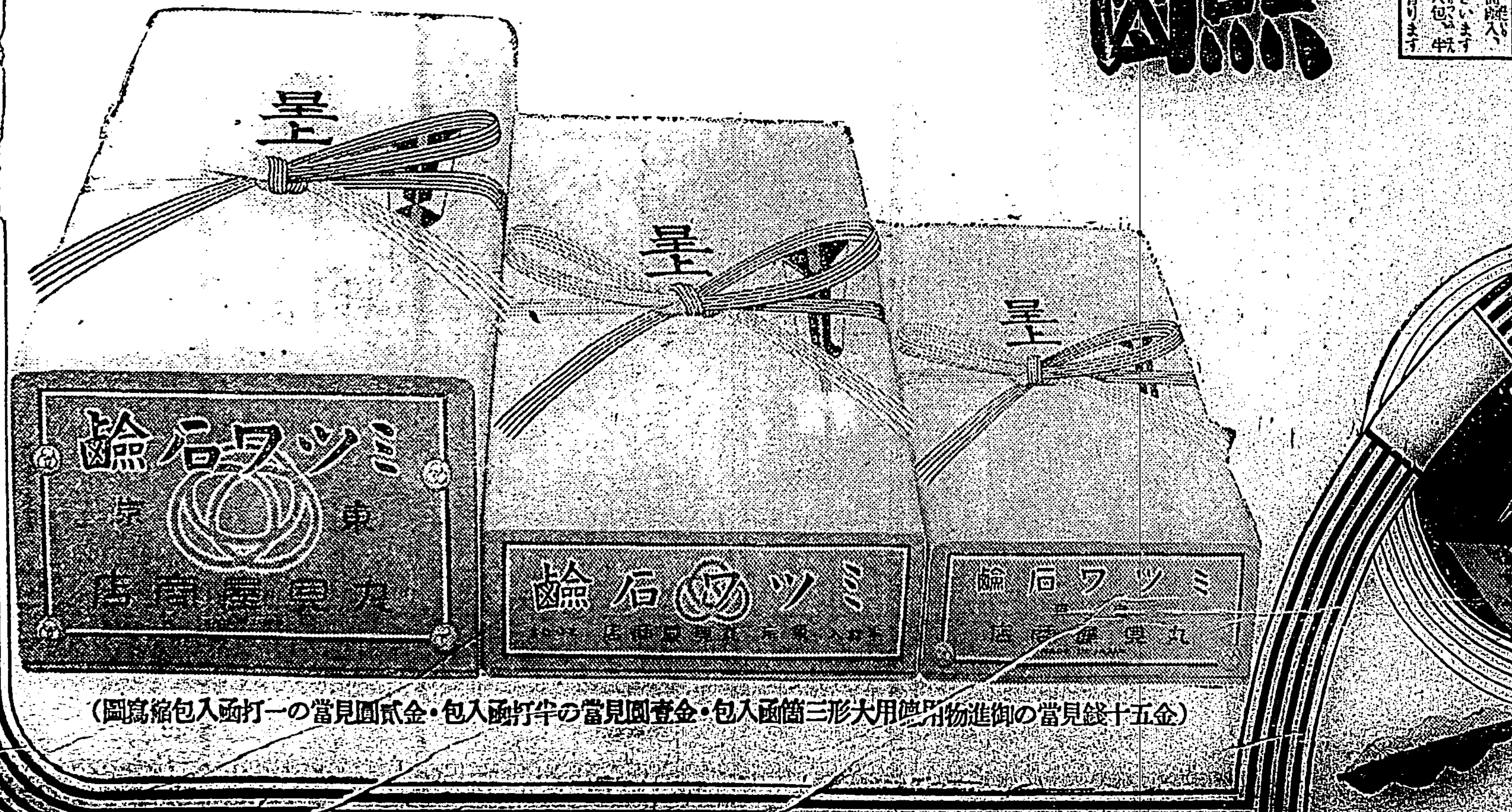
最も實用向の家庭必需品
ミツワ石鹼

◎ミツワ石鹼は、何處の小間物化粧品店、藥店、雜貨店及び有名百貨店でも特に勉强して販賣して居ります、萬一御近所で賣切れ等の節は本舖へ電話なり、お葉書なりで御一報を願ひます。

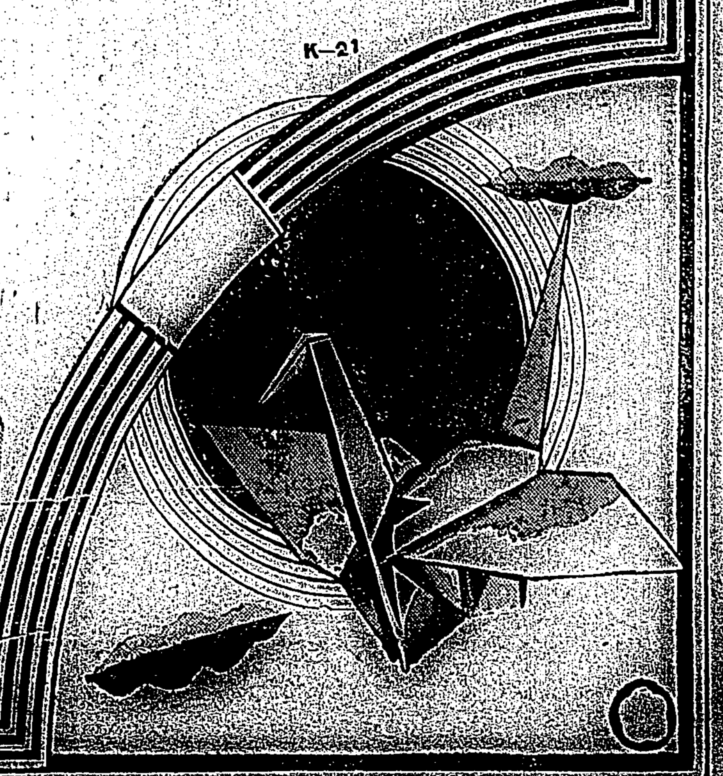
◎ミツワ石鹼德用大形は、三箇入、半打入、一打入の三種がございます從つて御贈答用としては三箇入包、半打入包、一打入包の各種が有ります

ミツワ石鹼 サーワ白粉 發賣元 丸見屋商店
東京兩國(日本橋區米澤町)
電話浪花代表番號三〇・四四八・四四六一
振替口座東京七一〇 電略〇ミヤ

K—21



(金五十錢見當の御進物用德用大形三箇函入包・金壹圓見當の半打函入包・金貳圓見當の一打函入包縮寫圖)



妙布
外用

效力無比
かるが故に、疲勞恢復の常識として、オールスポーツマンの絶對的なる支持愛用をうく
主效 肩腰のコリ うちみ 挫勞の痛 胸咽喉の痛 リウマチス 神經痛 乳のコリ 筋肉の痛
定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓
本舖 東京麻布區霞町廿一 渡邊輝綱藥房 振替東京四六〇七番
◎全國到る所の藥店に有ります

甘蔗栽培の新研究
出穗期を自由調節
臺中州農事試驗所技師が 照明と暗室利用で成功

甘蔗の穗が形成されることは假令それが抽出する場合一時的糖分の低下する惧れがあるにもせよ、甘蔗その物の成熟を意味するもので、今日の場合之れなくして糖分を上せることは不可能と言つてよい、次に何故臺灣では夏から秋にかけて甘蔗が穗れないかを探索するならば夏秋の候には出穗させ得ないからであると云ふ結論に到達する、即ち現在行はれてゐる早植の七月植から晩植の三月植まで何れも冬にならなければ穗が出始めない事實は、それに由つて照明暗室の範圍を極限されてゐるものと言つてよい

此の意味に於て臺中州農事試驗場では甘蔗の出穗をコントロールすることが出來るか否かについて今春から

實驗を 進めてゐるが最近その實驗に成功した、即ち試驗の一つは暗室利用を行つたが此の區は現在對照區である、普通栽培の二七二五の大部分の出穗を了した二八七八が出穗を始めだに拘らず一本の抽穗を見ないのみならず、恐らく永久に穗花で終るでないかと觀察される、又試驗の一つは電燈照明で毎日操作を行ひ春化時間に照明を加へて栽培してゐるが此の方は早生種である二七二五が出穗の状態を呈してゐる、これに依つて

甘蔗は 短日性の植物で十一時間以内の晝時間に於て穗が形成されるものと認められる、本來ならば短日操作のものが最も早く出穗するのが當然であるが操作の不備のため對照區より反つて遅れたわけである、此の實驗の結果は今直に實用には利用しがたいがそれでも電燈照明によつて形成しかかつた甘蔗の抽穗を妨げて糖分の向上を圖るやうなことは實際問題として

一考の 價値があると思はれる、然しこの實驗の本來の目的は暗の如きは[illegible]年中何時でも穗を出すことが出來る

が甘蔗の出穗は何故冬春の間に限らるるか將來品種の改良によつて何時でも穗を出すことが出來るか何うか、若しこれが出來れば、製糖工場運轉期間の範圍が廣くなりそれが必ずしも年中とまでは行かぬまでも

期間中 の糖分が現在より以上に高くなれば工場經濟に寄與する所少くないと云ふ意味に於て多大の期待を掛けてゐたものである、幸にして甘蔗が短日性であると云ふことが判つたことは實驗の上に有力なる曙光を認めたものと言つてよい

爲替安恩惠で
海運界の蘇生
輸出配給に遠洋は大繁忙

【大阪五日發本社特電】對外爲替は連日落調を辿り三日對米二十弗八分一、對英一志三片を唱へられ輸出貿易はこの爲替安の波に乘じて躍動を示してゐるが、これが直接影響を受ける海運界にも好影響を齎し社船社外船を問はず遠洋へ進出して十一月中旬に於て歐洲配船の如き六十七萬噸で船腹は昨年度に比し四十三萬七千噸の大減少、社船社外船ともに臨時船の增配船腹手當に大童となり大阪船は極度に拂底し昨今印度歐洲航路には中型以下の船腹も無理に配船して一時を彌縫してゐる狀態である、これがため運賃傭船料は漸騰して近海運賃のバロメーターである若松、橫濱運賃の如き昨年ぜい〳〵六十五錢乃至七十錢程度であつたものが昨今一圓四十錢傭船料又三千噸型二圓六十錢七千噸型一圓九十錢で何れも十割方の暴騰を演じ一面又外船輸入稅增長、船賃改善等で船價の昂騰を助長してゐる、此の結果手持船主の採算は益々有利となり九千噸型一年定期傭船運航經費九十錢、船價噸三十五圓金利六分と見ても收入傭船料と差引船價相原十萬圓の巨額を計上し得るわけで昨年迄は繫船で苦悶した船主側には昨今春風駘蕩頗る朗かだ氣が漲つてゐる

受渡不履行者は
取引を拒絶
米商組合役員會で決議

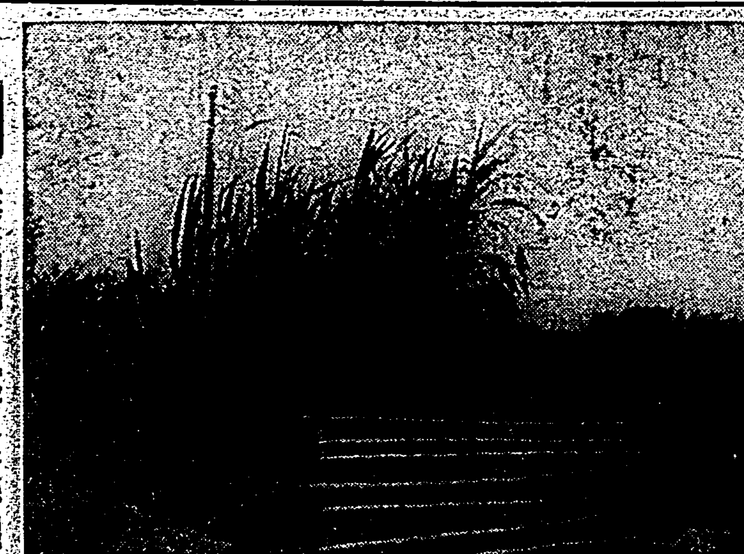
既報の如く本年二期丸臨米は寄時に於て既に相當騰貴して取引開始當初より一袋に付き一、二圓方の意外なる高値を示すに至り、賣めに先物契約にして受渡しの濟んで居ない分は動もすれば受渡の圓滑を缺くやうな恐れが生じて居るので移出米商組合では萬一不渡發生の場合は其の不履行者に對して今後の取引を拒絕すべく色々協議する所あつたが三日午後右につき役員會を開き具體的に左記を決議し、四日それぞれ關係方面へ通牒した

一、當組合員は取引先にして受渡不履行者ありたる場合は直ちに其の商號氏名及其の顚末を遲滯なく組長に申告すべし

二、當組合員は受渡不履行者に對し將來の取引を拒絕す

三、其の本人が商號を變更したる時又は同一商號にて名義人を變更したる場合と雖も前項を適用す

四、當組合員にして前一、二、三條に違反し取引拒絕者と取引を爲したる時は當組合定款第百二十三條及第百二十四條に依り違約金を附す



寫眞 （上）は電燈照明により育成された甘蔗、出穗の模樣が無い（下）右手の黒き箱のやうなものは暗室を利用して短日操作せるもの（此の中に甘蔗を入れる）左手は對照區で大部分出穗を了してゐる

電力外債對策
强制買上案に異論
大藏省と政黨方面で難色

【大阪五日發本社特電】電力外債問題は政府政黨並に電力業者間の緊急處理を要する大問題となり會社側は遞信當局と折衝を重ねつつあるが今日大藏省側として決定してゐるので電力外債對策は資本逃避防止法第三條を適用する事は相手が重なる營利を目的とする民間電力會社である限り許されない事情があり從つて政府が斡旋して電力會社の自力により邦人所有の電力外債一億五千萬圓の買上げに便宜を與へると云ふ程度に留つてゐる之を知つた電力側は政府に飽迄も資本逃避防止法三條の發動を希望し、之には政府が電力會社救濟に乘出す事によつて生ずる國民的疑惑をカムフラージする爲に政府に爲替對策と云ふ一大名目を掲げさせ外債一般の買上げをも斷行すると云ふ美名の下に電力會社外債買入の便宜を與へてもらひたい旨を通じ高橋藏相に右の旨陳情し大臣の意思を動かさせやうとしてゐる、併し大藏事務當局としては電力會社救濟の爲外債强制買上げを不可とする方針は既に決定してゐる事であり政治解決の外にはそれを覆へす事は殆んど望み薄となり、少なくとも電力會社並に遞信省方面の一種の策動に等しいと見てゐる次第で政黨方面でも必ずしもそれに贊成の態度をとつてをらぬものあり電力外債買上問題の推移は頗る注目されるに至つた

撫順炭の移入据置

【大阪五日發本社特電】撫順炭八年度内地移入量について石炭聯合會と滿鐵との間に折衝の結果、內地操短高二千萬噸に對し撫順炭移入高百六十五萬噸、特別協定十五萬噸、計百八十萬噸と本年實行數量に据置くことと內定した、これがため內地炭の商膽に對し移入炭增加を期待してゐた消費組合は大失望してゐる

臺南州の優良米種

【臺南電話】臺南州では一期米植付に際し從來中央研究所嘉義支場に於て試作中であつた蓬萊種の交配種十五品種中最も優良なもの即ち米質收量食味耕作法の簡易に特徴ある二、三種を選び近く州下各郡の篤農家に試作せしむる計畫で昨今種籾の配布準備中であるが新營郡下の一部地方では既に中村種、嘉義晚二號、臺中六十五號等を播種し本月中に舊代から植付けを開始する狀態であるから、新品種は一般的に獎勵し得ない事情もあり又虎尾、斗六、北港各郡の如く完全に兩期作出來る地方と曾期作即ち中間作のみの地方もあるので統一する事は困難であるが、大體に於て一期作から新品種の試作をはじめ米質と增產とに目標を置いて實施する方針となつてゐる

十一月鐵道收入

十一月に於ける鐵道收入は百五十六萬六千四十三圓で前年同月對比三萬一千三十一圓の增收である、之で本年度累計七十九萬四千八百二十五圓の增收となつたその內譯は貨車六十五萬九千七百五十五圓客車十三萬五千七十一圓である

日糖の植付狀況
早植には自作が割に多い

大日本製糖斗六支社の八、九年期甘蔗は植付豫定面積一萬六千百五十五甲にして七、八年期の一萬六千二百八十三甲と大差がない、十月末迄に植付済は自作二千四百七十九甲、一般作一萬二千二百二十一甲、計一萬四千七百甲にして前年同期の自作二千四百七十一甲、一般作一萬二千五百四十三甲、計一萬四千九百五十四甲に比し自作は七十二甲を增し一般作は三百二十二甲を減じ差引二百五十甲を減じてゐるが例年に比し植付時期稍下げとなり八月より十月にかけて大部分の植付を了し十一月以降の植付見込は虎尾六十三甲、北港五百二十一甲、烏日五百五十甲、計三百二十四甲、烏日五百五十五甲にして斗六は十二月迄に豫定甲數だけ植付終了した月眉と烏日は早植の外水田の普通植が相當行はれるところでこれは別個比率の買收制度に依り殆ど通り植付終了する見込である

	自作	一般	計
虎尾	四六五	七、七〇	八、二三五
斗六	五〇一	二、五〇〇	二、九〇一
北港	二五〇	二、〇八一	二、三三一
月眉	一九一	一、四七三	一、六六四
烏日	一五〇	七二七	八七七
計	二、四七九	一二、二二一	一四、七〇〇
七、八年期十月末迄の植付濟			
月眉	一九一	一、五〇〇	一、六九一
烏日	二五〇	四九〇	七四〇
計	二、四七一	一二、五四三	一四、九五四

インフレ景氣の特徴
金より物へ―
その動向愈々旺盛

【東京五日發電通】白熱化せる物價熱は減退の模樣なく株式證券界は臘勞の一途を辿り休會明けの五日は熱狂的買氣に相場沸騰し立會引延のため又も前場中途に休憩し後場は休會の已むなきに至つた即ち各取引所は株式會社の好轉と共に配當の復活又は增配見込に依る思惑買盛り熾烈となり殊に長期の製紙株は新潟鐵工の一圓高を筆頭に戸畑、鋼管等一齊に三、五圓高を示しその他新興株も二、三圓高となり雜株も一般に一、一圓方小高い、一方銀價も雜株高を移しく佛貨四分利一圓高を初め何れも暴騰を示したが而期新東は人氣の株に於てされて百八十七圓九十錢まで延びたが途に先週米の高値を拔く事出來なかつた

十一月中本島貿易
內外貿易共に入超

(台府税關調査)十一月中本島外國貿易に輸出百六十四萬二千八百二十四圓、輸入二百十八萬三千五百二十七圓にして差引き五十四萬七百七圓の入超であり、之を前月に比すると輸出は十六萬五千八十一圓、輸入は七十萬三千四十六圓を共に增加して居る而して一月以降十一月末迄の累計を見るに輸出は一千六百四十六萬八千五百五十四圓、輸入は二千六百七十一萬二千六百五十四圓にして差引一千二十四萬四千百圓の入超を示し、之を前年同期累計に比すれば輸出に於て二百十一萬九千六百三十一圓、輸入に於て百十一萬七千五百四十四圓共に減少して居る次に十一月中の輸出入額を港別に示せば(單位圓)

港別	輸出	輸入
基隆	一、四六八、六六八	一、三九六、五七九

次に十一月中に於ける移出入額を港別に示せば左の如し(單位圓)

港別	移出	移入
基隆	七、五六九、四〇〇	八、八〇七、五〇三
淡水	一〇八、一五五	一二三、一八〇
安平	三〇、六二八	一二二、五三五
高雄	八、八〇九、一三〇	三、八〇〇、一九三
馬公	一、二一〇	三〇、一九八
布袋	三、五四〇	―
花蓮港	一五四、九二四	―
計	一、二三〇、一一〇	一二、八七六、一七三

入超額は一千三百四十七萬二百二十四圓で差引き百九十一萬五千一百二十圓の入超であるが之を前月に比すれば移出に於て二百九十二萬四十五圓、移入に於て十四萬五千二十圓を共に增加して居る一月以降累計は移出一億二千八百六十一萬八千八百三十一圓にして移入一億一千四百二十三萬五千一百二十四圓を前年同期累計に比し移出に於て二千四百四十七萬八千八百五十一圓、移入に於て二百二十五圓を共に增加して居る、次に十一月中の移出入大宗品を見るに移出は米を筆頭に芭蕉實、鳳梨罐詰、砂糖、酒精、樟腦油等で、移入は鐵類、ガンニー袋、包種茶、木材、肥料、清酒、鐵材、乾鰹魚、毛織物、木材、ガンニー袋、鰹を擧げることが出來る

樽酒の賣行旺盛
マーク別移入數調べ

本島に於ける樽酒の需要は年々增加の傾向があるので本年は特に賀出時期を早めると共に移入數を增加することとなり大樽の如きは昨年の二千三百四十八挺に對し本年の移入豫定數は三千五百五十二挺で實に千二百四挺を增してゐる、大樽の需要者は料亭とカフェーが主であるが、普通の家庭でも樽酒を小賣店から小出しに分けて貰ふ向が多いので大樽の賣行はなかなか旺盛である、一斗樽や五升樽は家庭用よりも贈答向きであるから小賣店から賣捌所へ盛んに賣れるのはモツと先であらう、又本島人側の嗜好は內地人と多少違つて居り樽酒でなければならぬといふ程の上戶は少いと見えて大部樽の料亭では相變らず瓶詰酒が賣れる、內地人でも四合瓶や一升壜が手頃であるといふ家庭も多いので樽酒の準備でも可なり瓶詰酒は出るが更に角大樽の移入が前年よりズツと多く又五升樽が新に四千五百個も入つて來るからそれだけ瓶詰酒に影響するわけである、いま大樽の移入豫定數を昨年の移入數と對照すると

大樽	七年	六年
白鶴	四八九	三五四
若翠	四七六	三三六
澤之鶴	四〇	二一
月桂冠	四五	一九〇
富久娘	一九八	三九
櫻正宗	一二〇	二四一
菊正宗	三七	三八
櫻白鹿	八七六	五〇
白鹿	一九八	二二五
忠勇	一一〇	四五
泉正宗	一一	一一
金露	一七	七
白雪	一一四	四八
澤之鶴	一四一	九〇
不二見	一五二	一〇三
計	三、五五二	二、三四八

即ち櫻正宗が前年より減少し菊正宗、泉正宗、金露等が前年並みである外は總て前年より著增し中にも月桂冠は櫻白鹿、白鶴、若翠も次で第四位を占め而も昨年の二倍に上つてゐるのが注目に値する次に一斗樽と五升樽をマーク別にみるに

	一斗樽 七年	同 六年	五升 七年
櫻白鹿	二〇〇挺	一八〇挺	七〇〇個
白鹿	六〇	六〇	二五〇
月桂冠	一一〇	六〇	四〇〇
若翠	八〇	一一〇	三〇〇
澤之鶴	四〇	三〇	三〇〇
櫻正宗	一〇〇	一〇〇	三〇〇
富久娘	一〇〇	九八	三〇〇
菊正宗	五〇	一九	一〇〇
忠勇	一〇〇	一〇	一五〇
泉正宗	六〇	六〇	一〇〇
金露	一〇	〇	一〇〇
白雪	三〇	三〇	一〇〇
澤之鶴	二〇	二〇	一〇〇
不二見	三〇	三〇	一〇〇
白鶴	三八	三三	三九
計	一、〇八二	一、〇三三	四、五〇〇

即ち一斗樽は月桂冠、若翠、富久娘、菊正宗、忠勇、金露、白鶴等が增加し櫻白鹿、櫻正宗、澤之鶴が減少し白鹿は昨年と同數である、五升樽では白鶴、櫻白鹿、月桂冠、富久娘、白鹿、若翠、櫻正宗、澤之鶴、白雪、忠勇、不二見の順位となつてゐるが、各品を通じ月桂冠の進出が目立つてゐる

臺中米價（五日）

蓬萊米二期七、九十錢 丸糯 期八、二〇錢 在來米(角袋)一〇、五〇錢【臺中電話】

紐育糖況

【ニユーヨーク四日發本社特電】今週ニユーヨーク砂糖市場は十二月物の買賣と玖馬、比律賓筋の投げ賣が重なつて急落し終に精糖は前週より十ポイント安の四仙八五となつた、精糖業者は此の低落の傾向を利用しつつ手控へてゐる、又玖馬からの報道は暴風雨の被害が最初傳へられた程甚大でないことを確めて居り爪哇よりの報道は政府が全產糖に對して單一の販賣機關を設ける事に同意したと報じてゐる

日淸汽船の
上廣線基隆寄港

【大阪五日發本社特電】上海發五日大阪商船基隆寄港の通報によれば日淸汽船は上海より香港經由廣東行の貨物船を必要に應じ基隆港にも寄港せしめる事になり去月二十九日基隆寄港の第一船香山丸が當地から出發した同船の運賃は臺灣參拾千五百噸で船腹の六割五分見當であつた同社の基隆代理店は大阪商船である

文箭氏堂島監査
役を引受

【神戶五日發本社特電】文箭商店文箭郡次郎氏は堂島取引所首腦部の更新に當り監査役就任を懇請され本人は固辭して暫く行惱みの有樣であつたが各方面からの勸說で同氏も遂に斷り切れず監査役就任を承諾既に組合委員會並に重役會では滿場一致推薦されてゐるから來る二十日の總會も無論滿場一致推薦されるものと見られてゐる種々問題のある今日同氏の取引所入に多大の期待がかけられてゐる

東西南北

諸商品　株式の財界は疲弊　米價の躍進的　暴騰と　諸商品

市場に活躍とで目覺しく色めき立つて來た、銀行や固定的の貨出しが次々に浮き上つて來るので非常に元氣づいてゐる、株式店など砂糖株、銀行株、電力株が動き出し商賣繁昌、態に見える▲米の大移出と値上りとで鄕資貯金の放出も活溌で農村へ賣込が流れ込んで行く引續いて製糖が始まると金銀發行高はいやが上に膨脹しやう

十五日のボーナスデーから下旬にかけて發行高は恐らく近年にない最高記錄を作るであらう▲臺北に菊元百貨店、臺南にハヤシ百貨店、南北呼應して商業戰を活氣づけ多大の刺戟と購買慾の誘致とは都市の殷賑繁榮を助長せずには置くまい▲殊に臺北では百貨店を中心に人の渦を卷き人の流れが確かに移動した、又城內と大稻埕とは小賣商業では從來殆んど隔絕してゐるかの觀があつたが、開業以來の客足をみると八分通りは本島人である、勿論物珍らしさの素見も多いが、確かに百貨店の開業で城內と大稻埕との地域的關係が大に緩和されたと云へる

養蠶の綜合經營
農家收支調査
總收入の半以上及其以下に於る成績

養蠶農家經營部に於いて調査せる綜合經營部の綜合經營による農家收支狀況によれば次の如くである、即ち總收入の內養蠶による收入が半以上のものと半以下のものとに分ち(單位段、圓、人)

	半以下	半以上
耕地段別	一六、三〇	一四、〇〇
桑園段別	三、二〇	七、二五
農業總收入	九〇六、〇〇	八〇五、〇〇
右の販賣收入	七四一、〇〇	六〇八、〇〇
家族人數	七、〇〇	七、〇〇
從業人數	四、〇〇	四、〇〇
總經營費	五二一、〇〇	四〇一、〇〇
農業所得	四四〇、〇〇	四〇四、〇〇
右段當所得	一九、〇〇	二六、〇〇
稻作收入	三九〇、〇〇	一四七、〇〇
養蠶收入	二九〇、〇〇	五四一、〇〇
其他收入	二二三、〇〇	一六〇、〇〇

商況（五日）

米況

歐洲糖況

【ロンドン四日發本社特電】今週のロンドン砂糖市場は軟弱、粗糖は外國筋の買支へなく軟化し六片四分の一方低落を見せた精糖は大體保合で商內は少量であつたリヒト調査發表の歐洲大陸今年度甜菜糖推定高(ロシアを含む)六百七十七萬八千噸前年實績七百五十一萬一千噸(單位噸)

	十月中	昨年同期
內地	一三三、七〇	一二九、三七〇
海外	六三二、七〇	七九、七三〇

爪哇トラストは砂糖低落のため價格制限を撤廢した、今週末供給可能高七百七十七萬四千噸(前週末百六十五萬四千噸、昨年同期七百四十九萬噸)チャドボーン協定による輸出數量に不變、百七十五萬一千噸、玖馬砂糖輸出況は閑散で粗製糖も多品で軟調を呈したが商內は多くあつた

右の家族勞働を除いた農家の經營費は全部の產額、農業負擔及從業人員は年雇を含み勞賃の內には年雇以外の日傭、季節傭も含み…同表に於いて生產費とは全生產費より自給肥料代、勞賃一切を除けるものであるが、此の統計により全生產費の多寡に依る收入を比較したものである

基隆在庫米（五日現在）（正米市場調査）

一期蓬萊米	七〇二	一、〇三八袋
二期蓬萊米	一一、二一五	一〇二五
一期丸糯米	一、〇〇九	
一期長糯米	一、三五一	
二期長糯米	二、三七一	
一期在來米	一、〇五三	
二期在來米	六、一七七	

高雄在庫米（五日現在）（正米市場調査）

一期蓬萊米	一、〇三八袋
二期蓬萊米	七、二五二
二期丸糯米	二、三九
一期長糯米	一、〇五二
二期長糯米	一一、三七
一期在來米	九一四
二期在來米	二五九一

臺米現物相場（基隆高雄積出し 臺灣米穀委員會）

		前日對比
南部一期在來米	六、七〇	五高
北部一期蓬萊米	七、三五	五高
北部二期蓬萊米	七、五〇	五高
中部一期蓬萊米	七、四〇	同
中部二期蓬萊米	七、九九	一高
南部一期蓬萊米	七、〇〇	同
北部二期丸糯米	九、一七	四高
中部一期丸糯米	九、二〇	同
中部二期長糯米	七、七〇	一〇高
南部二期丸糯米	八、九〇	同
南部二期長糯米	九、〇〇	同

正米市場

	公定相場	出來高
二期蓬萊米	先中富 七、七〇 受渡 七、八九	一〇二車
二期丸糯米	七、九〇	五一車

到着米五一九車二日分六三四一噸

合計		
一期在來白米	二、〇八三	
一、二期在來白米	二、九、〇	
一期長糯米	一、二九九	
一期丸糯白米	八、〇二	
二期丸糯米	一三一	
二期蓬萊白米	三、八二	
一期蓬萊米	三、八九	

正米市況（後場）

	受渡し	
十二月五日限	九、一三	一三〇三車
十二月十日限	九、一〇	一五五四
十二月二十日限	九、〇六	一四四
十二月二十四日限	不申	―
一月五日限	不申	―
總出來高		一、〇七車

受渡に付き休場

大阪期米（後場）

	當	中	先
節	二二八二	二二四八	二二四四
一	二二七九	二二四九	二二九六
二	二二八一	二二四九	二二九二
三	二二八一	二二四九	二二九〇
四	二二八一	二二四七	二二八七
五	二二七八	二二四八	二二八七
六			

東京期米

寄	二二九一	二二四八	二二四一
止	二二九〇	二二四六	二二四九
高	二二九三	二二四一	二二四〇
安	二二八八	二二四三	二二四九

神戶期米

寄	二二八九	二二四三	二二四八
止	二二八四	二二四七	二二四四
高	二二八九	二二四二	二二四七
安	二二八〇	二二三三	二二四四

堂島兩建控除前場 先限主なる手振り

賣方 湖先三、一〇〇 村岡二、〇〇〇 岡崎一、〇〇〇 中與、福井五〇〇 林傳一、二〇〇
買方 太田三、一〇〇 田中金二

堂島前場先限主なる手筋

賣方 東京筋乘替と新規、村岡、廣瀨、岡崎(正米筋乘替)、新規(矢野)地場(香川、田中金、栗野)播州筋(脇本、岡本)岡山筋(田中金、太田)地場(マハラ(妹尾)、太田、磯貝、北川)
買方 ……

鶴田八〇〇 香川六〇〇 妹尾五〇〇 小河一、一〇〇 脇本一、六〇〇 栗野九〇〇

堂島米況前場

【大阪五日發電通】剛米軟弱の氣先を受けて株式取引に人氣强張り期近高に先ばは東京筋正米筋賣に對し地場鐵筋場止筋買進り二十四圓九十錢と高寄り二筋株式軟騰に地場マハラ買ひ五四圓十錢と五圓臺に復し吹値後ち地場東京筋買押へ四圓九十錢と割込み小口買に同率と支へ株式跡反落に賣物出まり結局九十二錢と小緩んだ

各地正米

中の島、道修町、深川、神田川 二十錢高、神戶十錢高

中の島正米市場 本日出來高

北部二期丸糯九、一七〇 二萬六、八〇〇石

堂島兩建控除帳合

	賣方	買方
當限	北川以下十六店	四〇二〇〇石
中限	林傳以下十九店	三〇八〇〇石
先限	北川以下二十一店	五六一〇〇石

各地期米跡氣配

大阪八七、九錢　東京八〇錢 神戶八三、五錢

株式

大阪短期（後場）

	寄	引
鐘紡	二三三、四〇	二三三、四〇
新東	一二六、〇〇	一二三、〇〇
大株	一一五、〇〇	一一八、〇〇

大阪長期（後場）

	寄	引
大株	九〇、一〇	九〇、〇〇
同新	二三九、〇〇	一四九、一〇
鐘紡	二三九、〇〇	一三四、一〇
同新	一二九、〇〇	一二九、七〇
日本新	八〇、六〇	八〇、五〇
同新	四四、二〇	四四、五〇
同新	一五、八〇	一五、〇〇
日糖	五七、〇〇	五七、〇〇
明糖	五〇、〇〇	
同新	三六、〇〇	
商船	一五〇、〇〇	一七〇、〇〇
同新	二四、〇〇	二四、〇〇
日産	三一、五〇	三〇、〇〇
同新	一六、〇〇	一七、〇〇
レーヨン	一八七、〇〇	一八〇、〇〇
東新	五九、〇〇	五五、〇〇

東京短期（後場）

	寄	引
東新	一八六、〇〇	一八六、〇〇
鐘紡	二三三、〇〇	二三三、〇〇
同新	一二一、〇〇	一二一、〇〇
日糖	四三、〇〇	四三、〇〇
明糖	九九、〇〇	九九、〇〇
浅野	三〇、〇〇	三〇、〇〇
日石	五五、〇〇	五五、〇〇

東京長期（後場）

	寄	引
日糖	一八、七〇	一八、八〇
同新	六三、八〇	六三、八〇
臺銀	二〇、〇〇	二〇、〇〇
日本石油	四四、〇〇	四四、〇〇
日本新	三三、〇〇	三三、〇〇

東京株況前場

【東京五日發電通】休日中格別新規材料なかつたがインフレ景氣樂觀から人氣を集中し買物殺到の狀態となり綿紡株、人組株なれば人組業者と言ふ富業者がその株の割安に着目して賣出動して來たからでその買物に暗かつた一般も漸く最近之に目醒めて來たか的買物となり高值に伴はれて…

大阪株式雜觀

【大阪五日發電通】雜株の買人氣は遂に熾烈を加へ偶々新值頃の利喰で一服も商狀に陷らず忽ち新值に躍進する頑强を持續し市場の內部は主力でなければ八・九パーセントまで中心の商內と化し本日もレーヨン日產、齋藤等を中心に活況を呈した、新しく事業株の買氣の濃厚になつた原因は勿論インフレに伴ふ事業會社の業績好轉と前途樂觀からであるが一般としては今日まで之を制限して高値買を警戒してゐたが然るに圓々の事業に關係ある事情通とか會社筋とか云はれる向又は人絹株なれば人組業者と言ふ富業者がその株の割安に着目して賣買出動して來たからでその買物に暗かつた一般も漸く最近之に目醒めて來たかの如きも

公債

東京銀行賣株

日銀	五二四、〇	同新 三五三、〇
正金	一七六、五	同新 一五〇、五
臺銀	七九、七	同新 七〇、五
勸銀	七七、五	
鮮銀	六四、五	同新 一六、八

東京國債

	寄	引
甲號五分利	九八、八九	九八、八九
第三五分利	九八、〇〇	九八、〇〇
第一四分利	八二、〇〇	八三、〇〇
第二四分利	八九、九〇	八〇、〇〇
二十八年物	九一、〇〇	
佛貨公債	一〇五、二〇	一〇五、五〇
同出來高	三四〇〇	三四〇〇圓

爲替

ニユーヨーク爲替

米日爲替 二〇弗二五仙
米英クロス 三弗一八仙四分三

神戶日米爲替

	寄	引
一月	二〇弗四分一	二〇弗八分三
二月	二〇弗八分一	二〇弗九分一
三月	二〇弗八分七	二一弗八分七

砂糖

玖馬

八仙五五仙

爪哇

十二月積	五圓九五仙
一月積	六圓六〇
二月積	六圓六〇
三月積	六圓六〇

大阪現物

三溫（〇BB）	一七圓七五
分蜜（A3）	一八圓〇四錢

銀塊

大阪清算

耕地白糖（A）	二三圓四〇錢
同（B）	二三圓七〇錢
同（粗）	二三圓五〇錢

	寄	引
十二限	二三、五八	二三、六九
一限	二三、八二	二三、八五
二限	二三、六一	二三、七一
五限	二三、三七	二三、六〇
十二限	二三、六〇	二三、七〇
一限	二三、八一	二三、八二
二限	二三、三七	二三、三七
五限	二三、六九	二三、七九

穀肥

シカゴ小麥

十二限	四三仙八分七
五限	四七仙八分七
七限	四七仙八分七
出來高	三千萬ブツセル

神戶豆粕

	寄	引
十二限	一、三九	一、三九六
一限	一、三九四	一、三九
二限	一、三九二	一、三九二

大連特產

	寄	引
大豆現物	五、一〇	五、一一
十二月限	五、一〇	五、一一
一月限	五、一〇	五、一〇
二月限	五、一八	五、二六
三月限	五、二一	五、二一
四月限	五、二四	五、三〇
豆粕現物	一、六五	一、六六
十二月限	一、六六	一、六八
一月限	一、六七	一、六七
二月限	一、六五	一、六九
三月限	一、八五	一、六八
豆油現物	一四、二〇	一四、二二
十二月限	一四、二〇	一四、二〇
一月限	一四、一〇	一四、二〇
二月限	一四、一〇	一四、二〇
三月限	一四、二〇	一四、二〇

大連特產

	寄	引
大豆現物	五、一一	五、一一
十二月限	五、一一	五、一一
一月限	五、一六	五、一五
二月限	五、二〇	五、二〇
三月限	五、三六	五、二八
四月限	五、六六	五、二二
豆粕現物	一、六七	一、六七
十二月限	一、六八	一、六九
一月限	一、六九	一、六九
二月限	一、六七	一、六八
三月限	一、六九	一、六九
豆油現物	一四、二〇	一四、〇〇
十二月限	一四、二〇	一四、〇〇
一月限	一四、二〇	一四、〇〇

絲況

大阪綿絲

米棉	六五錢安
印棉	一圓三五錢安

	寄	引
十二限	二〇〇、〇〇	二〇〇、一〇
六限	一九三、七〇	一九〇、七〇

大阪棉花

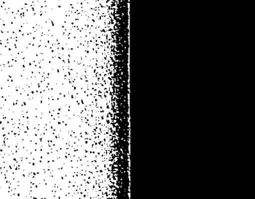
	寄	引
十二限	一九五、〇〇	一九五、三〇
六限	一八九、七〇	一八九、八〇

橫濱生絲

	寄	引
十二限	四七〇、五	四七〇、二五
五限	四七〇、五	四七〇、一〇
五限	九四〇、〇〇	九三〇、九〇
五限	九二五、〇	九三〇、〇〇

曙光 (178)

生方敏郎作 中野修二畫



颱風 (七)

向ふ座敷の連中は宵の口から眠けてゐた喧嘩騒ぎほどにもなく床に入つたと思ふと、忽ち寝静まつてしまひ、時々鼾きしりや寝言をいふ者はあつたが、何れも心地よい眠りに落ちたらしかつた。けれども戸外の狂風と怒濤の暴れ狂ふ物音は、夜の更け行くままにいよいよますます勢ひを増して此部落の家々を根柢から震撼し、直前にそそり立つ岩山の樹木を、髪を毟るやうに掻き亂して、天地に轟く悲鳴を擧げさせた。

春田は家の中が静かになれば成るほど、戸外の暴風や波濤の音が耳について、何うしても夢を結ぶことが出來なかつた。少しうとうとしたと思ふと、硝子を衝して目覺め、冷たい廊下傳ひに便所へと通はねばならなかつた。

(だが、もうやがては風が静まるだらう)

と、微かな期待に心を慰めて、……野へと、無數の……て押し寄せる……

春田は暴風……ドッと押し寄せる度毎に、樹々は悲しんで泣き叫び、……揺れる度毎に、

(や、今度こそ家が……)

と思ひ、……暗黒の戸外へ飛び出す……く、冷えた四肢を縮め、……風力の衰むのを待つた……時までしても……前陣は既に去り、……と思へば、それは……前陣に過ぎなかつたかのやうに、

春田は目を瞑いだが、暴れ狂ふ風は少しも衰へるどころか、一層烈しくなるばかりで、遂には山の悲鳴、樹の怒號の中に、柱はキイキイ軋み雨戸はガタガタ鳴り續け、家は小舟の如くに動揺して今にも押しひしがれ、へし潰されはせぬかと氣づかはれた。

澄江もたうとう目を覺ましました。

「あなた、もう何時頃？」

「さつき下の時計が三時を打つたから、もうそれから二十分位も過ぎたらう。ひどい嵐に成つたな。」

「私恐いわ。この家つぶれやしないでせうか？」

「まさか、つぶれるやうなこともなからう。それほどなら、家の人たちが騒ぎ出しさうなものだ。海岸にゐては、この位の風は、驚くほどでもないんだらう。」

春田は澄江を力づけるために、斯うはいつたものの、場合に依つたら、此家は何う成るか知れないとも、懼れてゐた。

向ふの部屋でも誰か目覺めたらしく、便所へ通ふ音がしたと思ふと、小聲でひそひそ何か話しだした。

颱風はこのまま夜すがらやまず吹き續けた。ここからは何千里と距つ南太洋から發生して、更にここから何千里の北亞細亞大陸の奥……

夜明け近くなつて、風の力は何時しか衰へ、波もやや和いだかと思ふと、澄江も春田も急に眠氣を催して、忽ち深い眠りに落ちた。

二人が目覺めた時は、太陽の光線が雨戸の板の破れ目から洩れ切に射し込んで、風の音は全く絶え、昨夜のことは忘れたやうな麗かな天氣模様に變つてゐた。

向かふの室の客たちも、早起きたとみえて、彼等の談笑する聲が聞かれた。

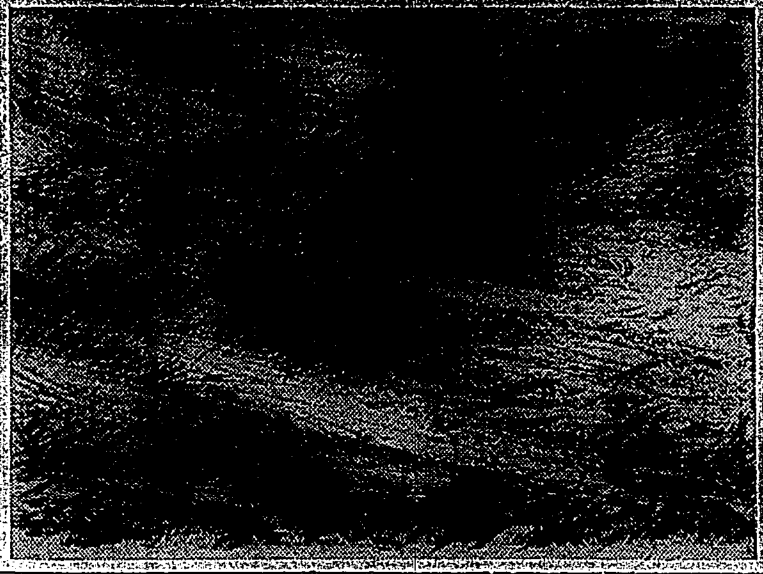
『昨夜は揺れた髯だよ。このやつこい柱だものなあ。僕はてつきりひつ潰されると思つた。』

『つぶされても本望だらう。花江と眠り合つて、つぶれるんなら。』

それから又、しばらくして。

『都合三抓も泊り込んだら、丈夫な家だつて揺れもしやうさ。』

などといつて笑ふ聲も聞こえた。



家庭寫眞館移轉

新世界館前に開業

臺北に於ける寫眞館として老舗たる森田明治氏の家庭寫眞館は創業二十五周年を記念する爲め今回新世界館前に移轉し去月二十六日盛大なる落成披露を催し二十七日より賑々しく開業した

村道（フランス）―二科出品―栗原信

栗原信氏滯歐作品展覽會の前に

（十日、十一日 於日日社三階にて）

鹽月善吉

二科會友栗原信氏の滯歐作品展覽會は、臺北の藝術家諸に作家に、多大の期待を以て迎へらるると共にその作品に接したそれらの人々に必ず感動的の滿足を與へるであらうことを私は信ずるものである。

×

近年內地洋畫の藝術家の展覽會の主なるものに國展の川島氏の滯歐作品展覽會、春陽會の水谷氏らの展覽會、二科の小澤氏の個展などその他帝展系一兩氏の展覽會など臺北の展覽會が日本的世界的になつてきたことは臺灣美術界の向上躍進のために大に喜ばしきことである

×

栗原氏の作品は、色彩の明細化容觀感の高潮、單純なる表現、質感の描出等に特別なる個性が輝かせてゐる、栗原氏は風景畫家である、大自然が作者に迫つてくる威力、迫力を簡明に摑んでゐる、氏の風景は、騒々しからざる靜な靜觀に沈默してゐる、山、丘、木々の閑寂な自然界が氏をよろこばす要因をたすかのやうである、氏の風景からは、近代の激情的な又は興奮的な、主觀的な、陶醉的な、牧歌的な…それらのものよりも、客觀的に冷靜に物の本質を究明し端正な美の本格的な、畫面構成目標が確定されてゐる。けれども黒と綠色とに調子づけられた生々とした銀灰色ナイフ描出によつて特別に釀ふ魅力の深いみどり……などの色彩の美しさの奥から氏の詩情がにじみ出てゐることも見逃すことは出來ない

×

赤色に乏しい畫面はモナ・リザの謎の如き冷たさをもつとはいへ軟かな綠や黄色の豐潤な色感は大地の熱の温かさを思はせる。全畫面にただよふ重厚にしてねばり強い冷靜さ、氏も亦近代人の悩みと惱き不滿の克服に猛進する近代の闘士である。其パリ生活に於ても殺到と戰ひ、或は工場に街頭に、廣告塔を、或は手工藝家となりて家具及び手工藝品の製作にも從事し、それを動機として、パリの手工藝研究所を視察研究し、つづいて歐洲各國のそれらの視察調査をなし歸朝以來、東京に手工藝研究所の創設を企圖して目下進行中との事である。和田三造氏なども此方面の進歩發達には優良なる畫家を使ふことを力說してゐられる

×

氏の展覽會を中心として臺灣工藝術のみならず工藝美術方面に於ても識者の關心を喚起せんことを希望する次第である。

（寫眞はフランスのノルマンデー海岸にある「カジノ・ド・ビリエ」の壁畫裝飾中の栗原信氏）

鐵、CB定期戰のネット裏から（上）

期待されたCB、鐵の定期戰も素晴らしいCB陣の充實と士氣とに依つて勝敗はストレートに決して呆氣なく終つてしまつた

▲戰前ファンの豫想は、鐵、CB各應援團をそれぞれ中心に五分五分は鐵強しと云ひ、五分はCB勝つと稱して相ゆづらなかつたものの様だつた

▲そして兩日の圓山球場は近來にないファンを集めた

第一回戰は鐵岡、津田兩投手の對陣に依つて開かれた、何か知ら緊張を缺いだ鐵のナインに歯ひを抱いた鐵團ファンが第二回鐵岡が鐵岡の三壘打と永田の單打で早くも一點を擧げてやれやれと胸をなでたのも束の間第三回にチャンスあつた外凡退を餘けた

▲CBは第五回俄然四點を獲得して氣を吐いた、二死一點を入れて沖、黑田が三二壘にあつて打者は強打者田中である、歡迎鐵團應援が當然頭に浮んだ、而し鐵岡、小橋が弱氣に田中を敬遠して遂に田中が右飛一個に凡退せんとしたのは前二回のアットバットで田中が右飛一個に凡退せるを見てのことであつたらうか用意周到ならざりしをかこつ敗戰として數で責むべきではない

▲が鐵岡程のものが如何した間違ひか田中に對して肩の遊りにインカーブを投げ込んだ球が丁度外角から流れ込んだ時田中のバットには快音があつた、球はグ…は吉田であつたことが強く頭に殘つ

この一打なくば以後の試合は如何に變化したか豫斷し難きものがあつた、何となれば六回以後鐵岡は再び好投を見せたからである、CBの勝因は殊勲のこの一打と新進投手津田の好投であつた

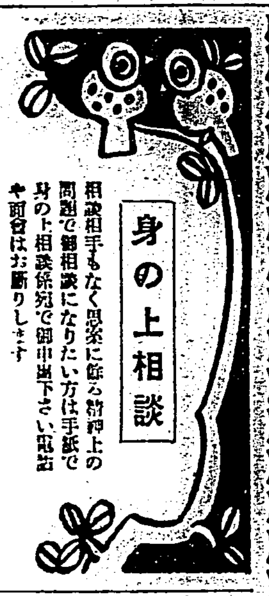
▲角度をなして唸り込む彼のアウトカーブは可成りのスピードをもつ鋭いものであつた、鐵のバッターはこのカーブを見送り、惡球を空振又は凡打して打擊の拙さを暴露した

▲かくて試合は八回裏CB山田の右翼越三壘打と的川の遊ゴロ失で二點を加へ六對二と離し、九回鐵、最後の攻擊にピンチ、ヒッター渡邊が對角の直球を左翼柵外に會心の本壘打して一點を返したまま六對三で終つた

▲前記第五回の內面的失策以外鐵岡は寧ろ好投した、そして鐵敗の敗因は上位打者の不振と、どことなきチームの無氣力とが擧げられやう、CB先勝の後には不斷の練習のあとがありありと見えて心あるファンに好感を與へた（續く）

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします



某公司が誤解し給料を拂はぬ

私は某公司に勤めてゐる二十二の青年です。本年八月頃に公司本店の方へ勤務する筈になり十月頃に高雄の支店へ助勤に參りました。所がその間私の行爲に就て誤解し本店の方へ惡く報告した者があり其のため本店の方では誤解し非常に憤つた手紙を寄しました。之を見た僕は[illegible]の普通もの手紙を出しましたが返事せず此の三十日に拂ふべき給料もくれず從つて私は他へ食費その他を拂ふ事ができません。家には七十の祖母、六十の母と一人の姉があり僕の給料をあてに生活してゐるので全く困つて了ひました。私は此のまま黙殺して故郷の母の許へ歸るか又は當地で就職口を探すかしなければ生きてゆけません。こんな事は私ばかりでなく以前この支店に勤めてゐた事務員も同じ様な事がありました。この様なみぢめな私はどうしたら宜しいか御同情の上よい方法をお敎へ下さい（一青年）

誤解かインチキ公司か見極めよ

何のために誤解されて本店の方へ通知されたのかお手紙に書いてないので解りませんが、何かあなたにも手落ちはありませんでしたか。支店へ助勤といふと支店に主任者がゐるわけでせうその主任の者の誤解を受けたのだとするとよく事情を話して誤解を解かねばなりません。[illegible]

……とするならば解雇の手續きをとるべきですのにそれもせず暇に給料を仕拂はず且つ以前にも同じ様な事があつたとすると或はインチキ公司かも知れない。更にあなたとしては誤解されたと信じたなら諸方面に事情を明かにし又過失あつたら詫て快に仕事のできる様にして貰ひなさい、さうでなく口へで人を陷れようとするインチキ公司である様なら警察へお願ひして調べて貰ひ少くとも先月分の給料位は出して貰ふ様になさい、とにかく公司の正體をよく見極めてから其の何れかになさい、然し結局は自分の手で働いて生きるといふ[illegible]

豚肉と鮭肉で支那料理二種

◇…炸魚球の拵へ方 材料―鮭罐詰一個、豚肉（挽肉）四十匁、葱少々、卵二個、豚油、醬油、酒、片栗粉各少量 調理法―材料の鮭罐詰を開いて肉をつぶし、豚肉と共にまぜ合せ葱を細かに刻み、卵一個をつぶし入れ、酒と醬油、片栗粉、味の素をよく混ぜるやうに入れて、これを合せて小玉に丸め、油をわき立たせて置き、火からおろして油のはねない程度に冷し、其鍋にて天ぷらを揚げるやうに揚げます、これは温かい間に食べた方が美味です 炸魚球はツアイユイチユウと讀みます

講談社の美擧

◇例年講談社では防火宣傳のため全國各役場、警察署等に「火の用心」ポスターを寄附して來たが逐年その數も激增して本年も第一回配送分として既に五百萬枚といふ大量を寄贈することになりその手配も終つたといふことである

◇一口に五百萬といつてしまへばそれ迄だが、どうしてどうして大したもの日本全戶數の約半分に行き渡る―火事季節にはこれも一つの美擧として賞めておく

萬なかだち

求職一件一回 其他一回 匿名 倍額

小店員 募集 臺北市京町 電話三三三番

店員 募集 內地人二十歲前後の者 保證人を要す 本人面談 新起町二ノ 電話一一七〇

電話五四五 譲り 佐竹

電話六一一二番 譲り 電話一九三番

恩給 [illegible]

金融 [illegible]

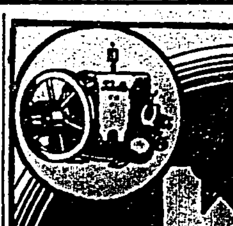
BABY TALKIE 蓄音器應用 活動寫眞器と ベビートーキー 素的に面白いレコードが鳴ると繪が踊る不思議々々々 定價フィルム六本付 金壹圓五十錢 見本前金送料不要

本器は四盤の中心に置きますから僅かの力で回轉しどんな小型蓄音器でも御使用出來ます 本器を御使用になれば使ひ古びたるレコードでも實に面白く生々とした眞のトーキー映畫を見るが如く目と耳の樂しみが出來ます 本器は鐵製組立式なれば取扱ひ簡易で永久使用に堪ゆ

玩具店、店頭宣傳、喫茶料理店等利用大流行 內地三越松坂屋其他大百貨店蓄音器店等に有り

東京市神田區多町一ノ四 發賣元 日本トーキーング商會 振替東京五五五六八番

特約代理店を募る



トハタ 陸用發動機 戸畑鑄物株式會社

明治 ミルクキャラメル 敵味方 キャラメルスポーツマンシップ 明治製菓株式會社 姉妹品 チヨコレートキャラメル

こばた 店で賣る 仁丹石鹸 この体裁です この大きさです これで十錢です パームオイル製 三十五匁標準附

毒蟲の妙藥 蜂、毒蛇、南京蟲ムカデ、蚊等にも是さへあれば （說明書進呈） 貳個入壹包五拾錢 內地送料一包迄十錢 京都寺町姉小路 鳩居堂

相場成金帳 村尾政明著 價壹圓 送料無料 東京景氣觀測所長

內容見本呈 平常時に萬人が相場をすれば千人が損をする。非常時に萬人が相場をすれば千人が成金になる。何故？ 著者は既に昨秋、更に今秋、時代に成金相場師の出現を提唱し的中せしめた ……

相場通信部 東京杉並區馬橋二ノ八六七 振替東京三〇四九九 東京景氣觀測所

わきが 陸軍一等軍醫正七位勳六等 醫學博士 … 外の藥で效無く困って居られる方に … ハガキで申込は藥化學療法研究所へ

登錄商標

龍角散

たんせき ぜんそく

咳を我慢すると體重が減る、冬の大敵は是

冬來る!! 風は寒く、而も乾燥し切つた空氣は、どんなに健康な人でもつひ咽喉を損られる。たんせき、ぜんそくを固持らすと、肺臟に影響を起し、肺炎、肋膜炎肺結核等の病氣に變症する。それを防ぐには、治療效果最も速かなる龍角散の服用が何より早道であることを記憶せられたい。

痰咳の起因治療……咳は氣管內に停滯せる汚物を外部に排泄する作用であるがこれを放置すると過敏に刺戟を與へて肺臟に變症を起します。龍角散の必要なるゆゑんです。

喘息・氣管枝喘息……喘息の發作のひどいのは突然に胸が狹つて呼吸困難に陷ります龍角散を用ふればこの發作を容易に治する事が出來ます。

百日咳の死亡率……百日せきは一歲以下の子供ですと約25%の死亡率です。病兒は早く龍角散を御用ひ下さい。

龍角散を服用すべき人々

（痰咳病）―たんにて常にゴホンゴホンと惱む人。

（喘息病）―ぜんそくにてゼイゼイ息切する人。

（不眠咳）―せき頻に出て夜中オチオチ眠兼る人。

（流行咳）―流行感冒（インフルエンザ）より起るたんせきの人。

（肺病咳）―肺病にて常に力なきせき出る人。

（氣管咳）―たん臭氣を帶び時々血の交る人。

（咽喉病）―音聲のかれ、又は咽喉の痛む人。

（小兒咳）―百日せき又ははしかせきの小兒

其の他如何ほど頑固なる呼吸器疾患のたんせきもおよそ一二週間ばかり續けて服用さるれば能く效果を收めます

藥價	
二日分	二十錢
四日分	三十錢
八日分	五十錢
十八日分	一圓
四十日分	二圓
六十五日分	三圓

本舖 東京市神田區豐島町 藤井得三郎商店 振替東京九一二番 電話浪花(67)一〇八〇

▽全國各藥店にあり△

富貴角北方海上で 驅逐艦『早蕨』が遭難

乘組員七十名中十四名は救助

五日海軍省から公表

【電通東京五日發至急報】海軍省公表—昭和七年十二月五日午後九時半馬公要港部司令官よりの電報によれば吳軍港より馬公要港に廻航中の驅逐艦早蕨は五日午後二時臺灣富貴角の北約百浬の海上にて波浪の爲遭難し漂流中なり、同航中の僚艦三隻は非常な風浪を冒し救助中なるも午後五時まで救助されしもの十四名、馬公要港部よりは巡洋艦北上、五十鈴を現場に急航救助に當らしめつゝあり

六日馬公に入港すべく廻航中に遭難

驅逐艦早蕨は僚艦吳竹、若竹、早苗と共に第二十五驅逐隊と交代のため吳軍港を出發六日馬公に入港の豫定であつた、因みに早蕨は九百噸、大正十二年竣功、艦長は少佐門田親吉氏(海軍兵學校四十七期生)である

我軍破竹の勢ひで 蘇炳文軍を追擊中

哈克以西はもの凄い吹雪

【チチハル五日發聯合】我が軍は今朝來一齊に進擊を開始破竹の勢ひで蘇炳文軍を追擊中だが本日午後は哈克以西はもの凄い大吹雪で天地萬物悉く凍りつけよと許りに咆哮して居り我が軍用列車は難行を續けてゐる

蘇炳文は露領に潜入

【チチハル五日發聯合】蘇炳文は四日夜密かに列車でソビエツト聯邦領土內に潜入した

一說には滿洲里に逃走

【奉天五日發電通】蘇炳文は自動車で西南に向つたと傳へられたが滿洲里方面に逃走した事が確實となつた、蘇は滿洲里に到着後ロシア側と交渉の上露領に遁入せんと企ててゐる

敵は海拉爾を撤退か

放火したらしく各所に火災

【免渡河五日發聯合】蘇炳文軍を急追中の我最前線部隊は興安嶺を越え免渡河を通過、五日朝海拉爾より十五里手前の地點に到着した【奉天】

【免渡河五日發聯合】我軍は海拉爾の地と指呼の間にあり、市內各所に火災起り敵は放火して撤退したものと豫想さる

有るがまゝ 見た儘の滿洲(十一)

產業と討匪と交通機關

滿洲に使して　宏堂生

この外黑龍江省のロシヤ國境附近黑河には有望なる砂金鑛があり、これは近く國營にする方針で積極的に採金の計畫を建てつゝある以前この砂金鑛は抜群馬占山の掌握となつてゐたもので日露戰爭前迄は日本人の料理店が五、六軒あつたところ、その後日本人の足跡は全く絶えてゐる

×　×

舊軍閥の猖獗なる抗日侮日の態度下にかて對日貿易の狀態はどうであつたかと云ふに、先づ滿洲から輸出されたのは年額六億圓で日本へは二億三千萬圓でこれは豆粕、大豆、石炭、銑鐵等である、內地の全輸入額を二十億圓としてその一割強を滿洲から輸入してゐる譯だが、滿洲から見れば日本への輸出額は米國支那等に次で第四位を占めて居る內地に於ける工業原料は大部分海外に仰ぐその額十四億圓に上つてゐるが前回に記したやうに地下の大寶藏を開發するに至れば、この輸入を大いに緩和することが出來ることは言ふ迄もないことで、これが一朝有事の際に起死回生の效果以上の效果を齎らすことは贅說を要せぬところである

×　×

滿洲の輸入額は約四億圓で內日本からその半額を供給してゐるその主なるものは綿織物である、その額は吾が國總輸出額の一割にも滿たぬのであるが、明るい滿洲國の建國により今後資源は開發され、經濟界が活氣を呈し民族の向上と相伴うて國民生活が向上し消費力も擴大するから將來は重要な顧客意先となるわけである、特に最近吾吾の要求に依り日本商品は久しい間かれてあつた輸出超過一億圓の數字を示すに至つた、勿論これは不健全なる狀態に於てであるが兎も角商品はどし〱海外に輸出され市況は活氣づいた、ところが此の喜びもつかの間、輸出先では平價と爲替の差を標準として爲替ダンピング稅を設けて日本商品に豫期せざる打擊を與へるに至つた、から云ふ點で滿洲は互惠條約により商品の輸出路を平坦にし日本商品の大なる消費地として確保しなければならぬ、即ち日本の武力によりて三千萬民衆の治安を維持し、日本の資本と技術によりて資源を開發指導し、廉價にして優良なる日本商品の最も大なる消費地となる、これが共存共榮の道であり、民族的融和の策を與へせる所以なのである

×　×

開發された資源の利用は運送及び道路の交通機關の設備如何に依る、鐵道の幾は握られてゐる、特に匪賊の大集團は近く掃蕩し得るのは確實であるが、その後小集團の跳梁は絶無とは言へない、から云ふ際交通機關が完備して居れば例へさう云ふ事件が起つても損害を最小限度に止めることが出來、民心を安定せしめることになる

×　×

臺灣での最近の例では霧社事件の時、前生駒知事と當時の水越知事が州下に八十里の幹線道路と百里に近い支線路を開鑿し州下の道路網を完成した、そこで事件が起るや否や山間僻地の在所迄自動車を走らせて召集時間僅か二時間で警官を狩り集め目下基隆署長に居る三輪君が捜索に長ぜ埔里に乘り込み危急に瀕した埔里を救つた實例がある滿洲に於ける交通網も匪賊を考慮に入れないで計畫する事は出來ないらしい

服部部隊主力 四日牙克石に進入

興安嶺以東は 漸次靜穩に歸す

【東京五日發電通】陸軍着電に依ると服部部隊は鐵道線路に沿ひ西進中で四日中に主力は牙克石(海拉爾東方約廿五里)に進入した、その他の部隊は札蘭屯及びその附近の殘敵兵掃蕩中、飛行隊は各部隊と協力中、興安嶺以東は漸次靜穩に歸し我軍を歡迎してゐる

決死隊の一名 名譽の戰死

【チチハル五日發電通】宮本先遣部隊の決死隊中にあつた千葉〇〇隊の荒木克栄(こ)氏は大興安嶺の戰ひに敵の掘落した貨車を阻止し裝甲列車を救つたが敵彈のために名譽の戰死を遂げた

絶食を中止

【プーナ四日發電通】エラウダ刑務所典獄長は四日朝ガンヂー氏を私室に引見し政府がパツターウアルドハン事件に對し急速に處置を講ずることを保障したので、ガンヂー氏は當局の同事件に對する何等かの決定あるまで絶食を中止することとなり、氏は二十四時間後初めての飲食物としてオレンヂ、葡萄を攝つた、ガンヂー氏は絶食のため顏色蒼白となり目方は六ポンド減り擔架で運ばれてゐる有樣である

交通安全週間　勢揃ひした宣傳自動車隊

司厨士協會發會式

今回臺北市內の料理店、カフエー司厨人六十餘名は司厨士協會を組織、協會長には美人座島川清司氏が選擧されたがその發會式を六日午前八時建功神社にて擧行すると

悲壯な決意で 鐵團大改革?

法政の來征を控へ 早くも猛練習開始

鐵團の總帥、五日朝鈴木、大塚、福岡島部總監の萬のベース・ボールファンの諸君を鐵道部の一部に集め密に期待を裏切つてOB隊に大敗した鐵團の監督渡邊大隊君は第二回戰を聞くところに依れば今回の敗因は全く練習不足に依るナインの技術、精神力の不整にもとづくものでありかくては臨戰態勢はもとよりファンに對しても申譯なく、とて法政の來征を目前にして悲壯なる決意をもつてチームの大改革を斷したるものゝ如くである、而も鐵團は敗因を洗ひもあへぬ五日既に圓山球場に猛練習を開始してゐるから來春早々法政との會戰には意氣新たに於て各自のポジションに於て更新された姿を現はすであらう

來征の法政野球團 廿六日に神戸出帆

精銳をすぐつた陣容

本社が昭和八年初頭の臺灣球界に送る快擧たる今秋東都六大學リーグの覇者法政大學野球チーム招聘に關しては既に發表せし所であるが、同大學野球團は十六日東京を出發静岡にかて冬季練習を行つた上二十四日靜岡を發し、二十六日神戸解纜の蓬萊丸に乘船渡臺することとなつた、一行は監督藤田信男氏以下二十四名でリーグ隨一の大投手若林選手を初めベストメンバーを以て來征の筈で之もリーグ隨一の名二壘手としてその好打快走、好守を謳はれる本島出身の稻田選手及び投手の伊藤兄弟も一行に加ることとなつてゐる、來征選手は次の如く大體決定を見た

投手　若林忠志(本牧中學出)
投手　劉　瀨章(本牧中學出)
投手　伊藤次郎(平安中學出)
投手　伊藤正雄(平安中學出)
投手　鵜澤七郎(神奈川三中出)
捕手　倉　信雄(神港商業出)
捕手　藤田宗一(甲陽中學出)
一壘手　矢野信男(北豫中學出)
一壘手　原口四郎(中津中學出)
二壘手　稻田照男(平安中學出)
二壘手　笹尾綾太郎(德島中學出)
遊擊手　苅田久德(本牧中學出)
遊擊手　中村信一(北豫中學出)(苅田選手は未定なるも目下交渉中)
三壘手　渡邊敏雄(甲陽中學出)
三壘手　宮武勝吉(坂出商業出)
外野手　島秀之助(神港商業出)
同　成田理助(長野中學出)
同　武田一義(平安中學出)
同　田子一郎(長野商業出)
同　熊城　正(甲陽中學出)
同　長東重雄(神戸二中出)
同　森谷良平(靜岡商業出)

ナ號引揚げに 三巴戰展開

一億圓を目指して

【東京四日發本社特電】既に交詢社內ナ號引揚げ後援會が對島沖に沈むナヒモフ號の一億圓引揚げ資金を募集せるに對立して大阪ビルのナ號引揚事務所側が名乘りをあげ、而も雙方ともナ號の資源を發見したと稱して呈したが今回更に新たに一億の歐勝が他にもあげてこゝにナ號は海底ならぬ師走の帝都に三ツ巴の亂戰を演ずるに至つた、即ち交詢社側の片岡弓八氏と契約してゐたと稱せられる遺棄物府縣許可の所有者であり引揚權利者とされてゐる下田氏はあれは自分の關知しない事で片岡氏等に後援會に引揚げの權利はないと片岡氏に對し片岡氏との契約は期限經過で自然消滅せるものだと戰を宣したナ號をめぐる三者間には複雜な事情がからまつてゐる模樣であるが引揚げ前に大なる波紋を描くに至つた

不具の兒を殺し 自殺を企つ

產褥の若き母親

【新竹電話】新竹鐵道部官舍川口某の妻女川口ハナ(こ)は十一月二十七日手足の不具の男兒を分娩したが最近に至り家族の者から產婦に秘密にしてゐた不具の手足の事を知り夫の出張不在中五日午前十時二十分細紐にて子供を絞殺し、自分もデシン多量を吞んで自殺をはかつたが死にきれず苦悶中の所を隣家の人に發見され產婦は目下新竹醫院に入院中

兵器研究費に 一萬圓寄附

朝鮮軍司令部を訪ねて

【京城四日發本社特電】二日朝鮮軍司令部愛國部へ詰襟服を著た中老の人が訪れ「時局多端の折柄軍兵器研究費の一端に供したいと思つて持參しました、宜しく願ひます」と手の切れる樣な百圓札で一萬圓を差出した篤志家は府內岡崎町に住んでゐるものですとのみで名前を秘してサツサと立去つた、司令部では奇特な人と感激してゐるが右篤志家は府內岡崎町九〇機械器具商中澤淸藏氏と判明した

氏は明治八年和歌山縣に生れ鄕里の小學校を出るとともに大阪鐵工所に見習工として通勤し、二十六年八月渡鮮、仁川に於て鐵工所を開業大正五年岡崎町に轉住した

同氏は目下實業家で屢に愛國機朝鮮號献納起るや率先して匿名で一千圓を獻納した篤志な愛國者である

桃園郡の 保正會議

【桃園電話】桃園郡警察課に於ける本年度最終の郡下保正會議は五日午前九時より大園庄保甲事務所に於て保正八十八名出席の上開催されたが、先づ日原警察課長の開會辭ついで鈴尾郡守より訓話二十年保正九名及び壯丁團長一名に對し表彰狀を授與し一場の訓辭をなし終つて數項の指示事項注意事項

海上警報

五日午後六時二十分發表

臺北測候所では五日午後六時二十分海上警報を發表した

颱風は北緯十四度東經百二十六度半即ちマニラの東方凡そ六百六十キロの海上にあり、中心示度七百四十ミリ程度にて時速二十哩を以て北に進み後次第に北東に轉向する模樣である一方揚子江の中流には七百七十五粍の高氣壓があつて本島北部及東部海上は北東の季節風が相當に強まして海上は荒模樣となる見込みなれば同方面の一般船舶及び漁船は警戒を要すると

十日から臺北で 同情週間

同情袋を配布し 惠與品を募る

臺北市社會課ではお正月が來ても餅も食へない貧困者のために互助の精神に基き來る十日から十六日まで一週間同情週間を開催することに決定した、それで市內の十九方面委員はそれ〴〵手分けして同情袋を市內各戶に配り五錢でも十錢でも或は一圓、二圓でも特志家の寄附を受け、この集まつた金で新年を迎へさせやうといふ企てである、而してこの惠みに浴する第一カード所屬者はどの位あるかと云へば市から現在救助を受けてゐるものだけでも四百二十戶で人數にて千三百人、第二カード所屬者即ち戶數免除者を加ふれば其の數一萬餘人となるとのことで市當局ではこの際寄の大團出しの景品として白米に窮乏した人々などは貧しい人達のために社會事業に其の寄附して頂きたいと希望してゐる

基隆署の增築

【基隆電話】基隆署では從來部

米袋と心中

【基隆電話】支那福建省福州府生れ當時基隆市金生商會店苦力陳躍(こ)は五日午後二時新岸壁第十七號倉庫前で米の積船積み中誤つて米袋とともに墜落溺死した

愛知縣の 見本市

明年二月臺北、嘉義、臺南で開催

愛知縣では本島が非常に有望な消費市場であることに著目し明春二月を期し臺北、嘉義、臺南の三市において商品見本市を開催することとなり總督府にも同縣知事から依頼狀を發して來たが臺北は二月四、五兩日見本展示會、六日商店訪問、同八日は嘉義、同十日は臺南で見本市を開く豫定である

小公學校教員の 年末賞與

臺北州は一月五分位ゐ

臺北州下小公學校教員年末賞與は昨年度は僅りに少額で問題となつたに鑑み州當局では今年度は昨年の如き事態を惹起せざる様留意し此の程漸く配查定を終へたが大體例年通り他州並に一ケ月五分位支給し得る見込みがついた模樣である、即ち州下小公學校教員數は約一千四百人、七年度小公學校教員俸給額は三十八學級增加に伴ひ三萬七千餘圓增額されて百四、三萬七千餘圓となつてゐるから賞與として約十萬餘圓の餘裕があり從つて一ケ月五分位の賞與が支給し得る筈である、尙中學教員の方は遙かに高率で約二ケ月二分位の年末賞與が支給される事は例年通りである

あらゆる方法で 交通宣傳

第二回交通安全週間に際し臺北南北兩署はポスター、宣傳ビラ、立看板、活動寫眞による宣傳の他に

▲北署　ネオンランタンの移動宣傳、大稻埕靑年團の夜間大道演說

▲南署　西門市場前に於けるポンポリによる宣傳、萬華靑年團の音樂隊による宣傳

により十二分の效果を擧げるべく努力する事になつてゐる

旭小學校で 少年團結成

けふ結團式擧行

臺北市旭小學校にかても今回少年團を結成することとなり六日午後三時より同校庭にて結團式を行ふ由

住宅豫定地の 準備調査

基隆市で

基隆市に於ける各種產業關係に見る市街地膨脹は必然的な狀勢にあるとは言へ更に之に伴ふ新たな住宅地開拓は最近特に注目さるる狀態となつた、今日市內に於ける集團住宅地は漸次縮小されつゝある際自然山手の高臺地を追ふ傾向にありながら觀察となつて居る高地給水施設は未だ實現不能の有樣で今後の丘陵地住宅に依然不安を覺えさせて居る有樣である、右に關し市當局では將來に於ける住宅に關する不安から解放すべくそれ等の該定地實查中の所大稻埕町及寶町曙町方面複雜の丘陵地中所要面積を指定し國地又は寺廟所屬地民有地は市にかて市有地若くは官有地の便宜拂下を受け任意その交換を行つて住宅建築による市街地膨脹を促進する意向を存して居るが追つて具體案を定めた上その進捗を圖る事となるべく何れとしても今後事業勃興に伴つて當然行はしむる方針と見られて居る

醫師團對明大 OB野球試合

自由人野球聯盟戰に優勝せる醫師團とカレッヂOB野球リーグの覇者明大OB團の試合は十一日午後一時から新公園で行はれることとなつた

釋尊成道會

來る八日は大聖釋迦如來の成道日に相當するので臺灣佛教會の主催にて市內西門町弘法寺にかて其の法要を同日午後七時半より嚴修し了はつて高林玄寶師の講演あり一般信徒の參詣を希望する由

新竹で滿洲事情講演會

【新竹電話】新竹市主催滿洲事情に關する加納總世新報記者、上田臺日記者、前田中央新聞記者、東臺灣記者等の講演會は六日午後七時から新竹公會堂に於て開催されると

田寮貯炭場が 住宅地に

【基隆電話】多年基隆炭の積出場として重要なる役目をしてゐた田寮貯炭場は四腳亭炭礦の鑛坑と共に廢止され、地主三井物產は此程山地を含む二萬二千四百坪を臺北吉兵衛次郎氏に十六萬八千圓にて賣却し吉兵衛氏は目下要港司令部に整地手續中であるが目的は住宅地に利用するにあると、同地一帶は田寮港運河及所役所物敷地として絶好の位置となり了へたものである

日延べ　歲末の御多忙中連日の大入滿員を謝す　大好評な寬壽郞主演特作　右門捕物帖二十五番手柄　七七なぞの橙　十五卷　今明日限り　芳乃館

漢文臺灣日日新報

日本所望保國家安全 偶有戰不外避人干涉 松岡代表演說放送全歐

四日壽府電。松岡代表。對美放送後。午後十一時。更由聯盟事務局放送室。對全歐放送如左。

如諸君所知。日本至七十五年前。維新鎖國。從與荷蘭。多少貿易。顧鎖國時代。皆平和時代。世界到處。從無三百年間。無戰爭之國家。獨我日本在此間發達美術。文物。奈科學法律等之知識。則不得取諸世界。是後因定國內進取之國是。招聘外國教師。派遣有爲青年。留學海外。始知西洋式教育西洋式軍備之必要。吾人在往建國二千六百年來之島嶼。不富移民。吾人希望。只在保障國家安全。縱有時戰爭。不外避他國干涉。維持己國之安全耳。吾人不特有生存權。且有與他國民通商。購入原料品。追求幸福之權利。吾人對中國。要求此權利。與對他國民。要求全同。同時日本對諸國。當與之權利。亦不拒絕。蓋吾人與所當與。受所當受者。吾人之意。在多取諸西洋。別與之東洋諸國。留學日本。幾千中國學生。皆吾人之友。吾人今也欲與諸國。協力縮少軍備。邁進友好關係。建設平和時代。此決非吾人之外交辭令吾人自己利益要求之也云云。

日本在滿權益 左右國家存在 松岡代表對美放送

四日壽府電。中國代表顏惠慶。四十五分久。對美放送。是後松岡代表。午後七時十五分（臺灣時間五日午前二時十五分）。對美放送如左。

願歐美人。更以友誼態度。觀日本所爲。吾人遺憾聯盟性急行動。日本欲永遠維持與聯盟協力。吾人不欲更得領土。又不欲得滿洲。南京政府。雖誣我統治權及於滿洲。眞是滑稽之言。南京政府。支配中國本土十八省中。不過四省。且其四省。威令亦不壹行。不正當行使統治權。吾人不欲滿洲混亂狀態久欲維持其治安。然日本之平和政策。乃滿洲軍閥誤會日本爲軟弱。過去三十二年間歐美列強及日本駐軍於北平及天津。決非無恣意之事。日本之欲滿洲安全。軍略上亦屬必須條件。日本在滿洲權益。能左右日本之國家存在。然李頓調查團。非難滿洲獨立爲不當。吾人所難承認。極東平和者威。在中國之現狀。吾人過去十三年間。自聯盟創設以來與聯盟協力。務將平和大理想。貫徹增進。吾人對聯盟。將此事實。愼重考慮。所有無根非難。要求放棄之也。

以上英語演說。態度明暸。一般好印象云。

宮本隊豫定五日晚 入海拉爾城

五日齊齊哈爾電。攻擊飯軍。一齊開始。宮本先遣部隊。進擊特烈。豫定無特別障碍。至五日夕刻。入海拉爾城云。

宮本隊損害 死傷各一

五日齊々哈爾電。宮本先遣部隊。排敵線路上之障碍。續行西進。至五日午後五時頃。豫定入海拉爾城。迄今該軍戰死一名負傷一名云。

滿洲國 聘司法官 十五名可望

五日東京電。來朝中之滿洲國司法總長馮涵清氏。而聘小山法相。座援滿洲國司法事務。應判檢事三十名之招聘。法相諾之部內。約十五名。似有希望者。三十名則困難云。

皇軍完全據興安嶺 扼叛軍哥倫貝爾之咽喉

四日齊々哈爾電。宮本先遣部隊。四日夕占興安嶺隧道。於是我軍據興安嶺完全。而扼叛軍半歲。蟠據哥倫貝爾之咽喉。下視蘇炳文之居城海拉爾。踰興安嶺第一期作戰以終。往此移諸第二期作戰。以略哥倫貝爾云。急派鐵道修理班修理云。

丁超殘軍 頑強抵抗 西村軍曹戰死

四日哈爾賓電。富錦警備隊。爲伐蟠居寶清之丁超殘軍。去三十日。攻擊開始。敵於途中清家鎭。頑強抵抗。交戰四時久。潰走去。此役西村軍曹戰死。隊長小山中佐腹部貫通銃創軍傷云。

雜貨卸商組合 表彰店員 勤續六七十名

臺北和洋雜貨卸商組合。爲獎勵優良店員。竝圖業務努力向上起見。豫定新春二月四日。卽古曆正月十日。舉店員慰勞會。竝表彰式一節。已如前報。間店員總數一百五十餘名中。勤續五年。十年。或二十年以上優良店員。約有六七十名。擬聘斯界林等、張宗、吳金土、顏雲祥、林爲信、許必問、戴炎則、林清八氏。爲審查委員云。

敵軍貨車 衝我裝甲 脫線傷一名

四日齊々哈爾電。宮本部隊。所乘裝甲列車。二日午後三時。到興安嶺隧道前之際。敵利用前方急勾配。故使木石氷塊滿載之貨車。落坂衝突。使我列車脫線。重傷一名。

本島產茶告一段落 回顧本年度茶況 秋茶奬價爲掉尾好轉

本週茶市。已達冬茶終末。包種茶館二三家而外。各洋行粗製茶出貨殆見終熄。市面閑散。唯買賣尚未全停。烏龍茶尙有二三洋行補充採買。而包種茶館。爲爪哇及神繩方面輸移出仍有若干採買原料茶。又對蘇俄用包種原料茶。在需要茶館。大體已充足。唯尙有多少補充採買。因而至買賣全停。當在此二三週間後也。然于大勢。本年茶期。已告一段落。行見終局。于茲回顧本年度茶況。因春茶未曾有大不振。茶戶萎靡銷沈。而茶商除一流外。蒙大打擊。幾同歇業。洛茶商況。始終爲稀有不振要因包種茶輸出地之南洋方面輸出。爲受世界的不況打擊。及同地方華僑排斥日貨。遐羅方面。消路全閉塞。而爪哇方面。輸出半減。因是產地及市面滯貨如山積。幾至不可收拾。就中茶戶之疲憊困苦殆不可名狀。于茲乃痛念農民救卽農村救濟爲緊急事。爲時漸届夏茶期。適因爲龍茶。對外滙水低落輸出有利。故開始買賣。比例年早三週間。于六月初旬著手。因輸出洋館一齊開業。市況稍好轉。愁眉一展。而夏茶因品質向上奬勵。及天候順調。品質極佳。而買賣亦順調。以是春茶存貨。殆充爲烏龍下茶。大部分存茶一掃其後于秋茶。爲季節關係及習慣。烏龍茶與包種茶生產各半數。而包種茶。消路仍閉塞。遂再蹈春茶之轍。幾料大部分。不免停滯。斯業關係者。均爲憂慮。本所鑑于春茶以來之實況。且圖將來對策之一助。企圖于俄國。實行開拓販路。乃先開其買賣端緒。全不顧損失。犧牲努力。契約對俄輸出三十萬封度。果然以此爲導引結局本年。遂再定購五十萬封度。今於對蘇俄實現輸出八十萬封度。價格約十四五萬圓。爲是于下半期。產地及市場。俄呈活氣。于秋茶冬茶期。價格奬上二三圓。而授受亦順調。生產茶殆全部消售。且于明年茶況猶留一線光明。本年輸出狀態。于十一月末日調查對英美島龍茶二十萬五百五十九箱（一箱三十斤）。比前年同期。增加一萬五千三十箱。對南洋包種茶十四萬八千六百四十八箱（一箱二十三斤）。比前年激減十一萬二千七百三十七箱。惟其他對俄實現新輸出八十萬封度。又就本年產額。雖無正確調査。而春茶爲受稀有不況。豫想減收約三成。夏茶平年作。惟秋冬茶。有侇爲增收約一產。故于平均料爲減收約一成五分至二成。因至于市價。春茶以來。滙水變動。金賤銀貴。雖勢。常見鈍重。蓋爲海外輸出有利。而一路趨于旋茶況。因世界的不況反響而一般購買力減退。各國茶價漸落。遂滙水變動採算有利者相殺使然者。試就昨年市價。與本年市價對照之。在春茶平均跌四五圓。夏茶平均亦跌二三圓。秋茶平均奬三四三圓。此係對俄輸出之實現。遂爲本年茶業界掉尾好轉也云。

買物熱太旺盛 株式國債概好況

五日東京電。白熱化買物熱。似無減退。株式證券界唯見騰勢一途。休會再開之五日。買氣熱狂。市況沸騰。立會延緩。前場中途。又復休憩。後場不得已休會。卽各事業會社好轉。配算復活或料增配。採算收買熾烈。殊如長期製成株。新潟鐵工起一圓。戶畑鋼管等。一齊起三、五圓。其他新續株。再起一、三圓。雜株一般起一、二圓。一方國債爲法貨四分利。亦起一圓。短期新東。雖起至百八十七圓九十錢。莫能保先週末之好勢云。

時評

英首相勸我。勿脫退聯盟。當必別有深意。存乎其間。

○交通週間。期交通完全。當局用意。極其周至。望交通者。各愼守左側通行規則。而留意於各車輛之往來也。

○殊如自動車運轉手。勿怠慢放縱。亂放速力。轉角之處。猶宜留神鳴笛。管見乘自轉車。及汽動自動車者。一味亂走。莫怪頻開發生事故。被其撞傷。或斃命也。

○乘合自動車。在停留場停時。乘自轉車。及挽人力車者。往往在昇降口阻碍是亦交通上之不德義。

○臺灣教育會。徵取各方面意見。在本島人一邊。不外希望小學共學範圍擴大及中等校號稱爲內地生本位者。增進本島人共學之率。如新竹小學。自換今校長以來。本島生之共學敎頓減。校長心事。使人費解。

○他如河川阻隔。交通不便之地方。亦宜添設公校及分敎場等。爲目前初等教育普及上之急務也。

交通安全初日 自動車宣傳隊 巡回市內各町

去五日。爲交通安全日最初日。臺北市內。到處有懸有宣傳標札。竝立看板緊張警戒。街中注目處。環「交通安全」腕章之警官市營乘合車暨各自動車。皆懸宣傳標札於車中。運轉手。車掌亦皆掛腕章。務則此一週間。絕對使不發生事故。奧田警務部長高橋保安課長。則乘州警務部自動車。於午前中。一巡市內午後一時。整列在臺北自動車營業組合前之自動車宣傳隊。載保安課。及南北署員。組合役員。音樂隊。各社記者出發。一周臺北驛前。然後出城內各町大通。經萬華。西門市場。大稻埕。双連。宮前町。御成町。樺山町。東門町。午後四時。歸組合前。各就部所。其間大成女子青年團員。與市營車掌。混合活躍。秩序整然。午前中。交通事故絕無云。

三菱臺陽 出願掘金 達基里溪畔

花蓮港廳下達基里溪畔。九千八百萬坪。客年五月頃。由三菱鑛業會社。提出採掘願書。亦派數回技師實地調查。今回更派遣中本技師長外三名來臺。七日抵基隆。再赴現場踏查。又臺陽鑛業會社。去十一月二十九日。以同區域。提出砂金探掘願云。

映畫公開 臺北州保安課

臺北州保安課。爲交通思想。及交通道德宣傳。照左記時日。映寫宣傳映畫（每日自午後六時）。▲六日陳祖廟。▲七日龍山寺。▲八日新媽祖廟。▲十日新公園。

北署管內 交通整然

臺北州下第二回交通安全週間。第一日之五日。北署自朝來。岩田署長。花輪警務主任。村上交通係主任。指揮巡查八十餘名及大稻埕。日新。大成各青年團員五十餘名。壯丁團員百五十餘名。總動員。

南方澳漁獲額統計 比昨年增二萬三千圓 原因爲魚價較好

蘇澳庄南方澳漁港。自入漁期以來。各突船及大纜船出漁。至去月末日。依同地水產會社調查。旗魚四萬二千餘圓。鰹魚及其他雜魚二萬三千圓。總計有六萬五千餘圓。比前年前月末之漁獲高四萬二千餘圓。增加二萬三千餘圓。原因爲本年魚價較好。出漁船數。比昨年多二十餘艘。昨年自入漁期。卽要向南部購買麻虱目爲餌。本年大纜船。卽自前月捕有青飛爲餌。比虱目價廉頗多。天氣清朗。則青飛盛捕。若天氣不佳。北風凛烈。則旗魚多獲。此數日間。蘇澳水產會社賣上額。逐日有三、四、千圓。諸漁民愁眉爲展。市上商況。日見暫佳。各界亦隨之好況云。

臺灣石炭同組 申請認可

臺灣石炭同業組合。爲統制生產販賣目的。依重要物產組合法組織。一面中小炭礦業者。爲決議植不公平。起反對運動。近已得諒解。按二三日中。擬向當局提出申請認可云。

被牛觸死

高雄州岡山郡左營庄李祥之長男李派。年十六。日前在附近牧牛中。不知何故。其牛突然起暴跳。觸傷同人全身數處。傷重移時死亡。

急行列車 掛標識板 寫急行紅字

臺灣急行汽車。從來無標識。今回由鐵道部運輸課旅客係長藏元氏發案。與內地急行車同樣。掛標示板該標及橫四寸。白地書急行紅字。掛于客車兩端。不久將實現云。

高雄酒煙草多賣出

專賣局高雄出張所管內。十一月中間販賣額。八萬九千七十九圓。煙草九萬四千六百三十一圓。較前年同月。酒一萬六千六百三圓。煙草一萬三百八十五圓。均見增加。更觀其增加率。酒二分五厘八毛。煙草一分二厘三毛。此增加。蓋因十一月。值農村收穫期。且米價比前年騰貴幾分。自然購買力亦見增加云。

新竹苑裡 檢帽成績

新竹苑裡兩帽子檢查所。十月中檢查帽子成績。新竹受檢紙帽合格者三七、九七一頂。不合格三〇五頂。計三八、二七六頂。苑裡受檢紙帽合格。二三〇七五頂。不合格四四頂。共二三一一九頂。又同所檢查大甲帽合格三二五三頂。不合格五頂。計三、二五八頂。

通人之妻 竟敢提出告訴 親夫愚不可及

大甲郡大甲街山腳字下山腳六十一番地黃阿春之妻黃蔡氏金花年三十八。雖徐娘半老。芳韶尙存。自數年前。與同所李赤。年四十二者。來往。後阿春知而責之。金花卽欲自殺。無如之何。一日姦夫對金花言明。汝倘能產下一子我當與汝二百金。金花卽裝作受孕。至十月滿了。對某人力車夫綠組。產下經十日之男嬰。假裝若自已所產者。被李赤窺破。於昨提出告訴狀於大甲分室。各受伊部主任審問。知內幕有種々原因。隨將阿春留置。時姦夫姦婦之良心出現。意欲和解。求官廳同情放出。使阿春無罪。未知後事如何。容待稍報。

本社新莊取次所 福引先聲

本社新莊取次店。爲感謝來新年號所附福引券。惟限市之在住讀者抽籤。而新莊僅隔一衣帶水。未能均霑其惠。致一般讀者年々希望。本年特向本社接洽。將例定新年號。附送與新莊地方讀者之手巾廣圓。自行提供一部之福引費。對在新莊。有向其定購讀一箇月以上之顧客擇定昭和八年一月二日午前十時。在新莊取次店。舉行福引（抽籤）如有愛讀本報人士。望勿失此良機速爲定購。以副抽籤之舉至其福引等級品物。臚列如左。

一等 一本 金拾圓也
二等 二本 金五圓也
三等 三本 金二圓也
四等 五本 金五十錢也
五等 品物由本社調製
其下無空籤

鍍金時表 在斗六行騙

嘉義市榮町人蔡水。川鍍金之時計。價值僅五、六圓。在斗六郡詐稱爲金時計一個賣十餘圓。得不當利益。被同郡刑事探知檢舉。去一日那賀。林兩刑事。赴嘉義蒐集證據。聞有相當之被害云。

通霄髮妻毒殺案 開棺剖腹檢屍 拘審疑者在分室取調中

苗栗郡通霄庄張金。與情婦李氏再妥謀。毒殺髮妻呂氏足一案。經于前月二十八日。由司法當局供池田竹州警察醫。執刀解剖其腹。檢驗屍骸。聚集實證材料。帶歸分室。現正拘留張李兩名。審問中也。

基隆港三十五週年記念 明年舉港灣祭 由某方面開磋商會

基隆市築港以來。至明年度。値三十五周年。願該港爲移入本島各種文化變遷港。且漸趨爲國際的港灣都市。欲乘此機會。更豫測將來同港價值。紹介于一般。于明年度適當時期。計畫舉港灣祭。現由某方面計畫中。其內容。關于築港開始以來殉職者追吊築港著手以來。各種有興味圖表。其他參考品陳列。開講演會。又依市民協賛。各種催物。俟決定主催者後。卽著手諸準備大體以基隆港灣會爲主催得各方面後援。近日中。由某方面。開右記計畫。開磋商會。其結局如何。市當局。于明年度豫算。亦欲計上經費云。

桃園畜產組員 視察中南部

新竹州桃園郡各畜產組合自二三年來。俱視察臺北方面。本年依各組合員希望。擬往中南部。視察各州種畜場。及篤農家並買

賣藥詐漢 騙取金錢

自稱謂富山縣滑川町本舖小林大盛堂外交員神田國次。年十八。於島內各家庭。販賣家庭特效且備藥。詐取不正巨利。本年十一月中。于臺中地方。强使民家購置。去二日偕一島人通譯。至海山郡林萬居外六名。使購十圓七十二錢。後查其藥非有特效。始覺被騙。卽報郡當局。現正照會各處。極力偵捕之。

本年基隆珊瑚業 賣出三十一萬圓 以後料想逐年減少

基隆珊瑚業。本期漁獲以十一月下旬之賣。而示大體標準。在本年中漁獲額。合十一月下旬按取約三十三萬圓。比一昨年雖有減少若干。而視昨年分。則增加七八萬圓。就中除擔保品若干而外。合前月二十三日最後之賣出凡三十一萬二千百五十三圓。第北隆珊瑚。由採取年次觀之。北條命已漸迫近。爲是價格自然漲上。比昨年均一單價。漲上約四成。因國一般景氣好轉。而期待有多少活氣。又來年度景況。現雖不能豫想然若不發見新漁場。則漁獲額。應逐年減退云。

新竹郡溪州 發表建醮行事

新竹郡下二十張犁溪州庄訂來十一日起三日間。將舉一朝福醮。茲訂三日。由建醮首腦者集合。開建醮磋商會。議決舉醮日程併醮施行事如下。卽一自十日早朝。至十二日溥暮食齋。二、九日要裝結建醮總壇。三、十日由建醮柱首。備置斗燈奉安。四十一日在醮壇前樹旛。竝由道士發表。五、十二日薄暮祭天。併由夜間度備祭品舉普施孤魂。六、完醮。

茶前酒後

時局重大。愛國之士。但恐不安之今日。島都之臺北。有辯護士。操觚業者醫師等發起。糾集各界六七十名。於今晚六時。假日之丸會館。開追憶坐談會。內而就犬養首相被刺。銀行强盜團。外而就滿蒙問題。日華問題等。傾盡滿腔熱血。盡一夜之討論。當作忘年之會。斯舉可謂大有意義。

×

市方面委員。年關在卽。按定自十五日起。照恒年募集同情袋。本年。凡兩袋。視去年。多有倍徙。擬于新舊年間。濟之貧民。農村困苦。市面蕭條之今日。饑寒待濟者。不知凡幾。願世之有善心者。踴躍致之。

×

去二日夜半。許張余三醫師。飲於市內某珈琲店。竟與專賣局雇員廣東人某外數名。大起衝突。酒研紛飛。鮮血染壁。不幾究屬何因。

×

淡水某甲。之遠子愛妾。閩遺遺來後。提出慰藉料請求訴訟。歸遺自宅。日夕往跳舞場。一朶薄命花。斌媚增妍。諸執袴子。威欲拜倒於石榴裙下。

×

大稻埕第一聯合壯丁團。因受陳團長熱心指導。近去四日檢閱。應試以須。及鋒而試。遂得獲一等賞也。

新店

豫算磋商

新店庄昭和八年度歲入出豫算編成在卽。訂六日召集庄下各小公學校長。議案籌節約實行之案。並以取學校經營方針。以後欲實地調査資料云。

造林奬勵

新店庄爲獎勵山地造林。並期爲無償配付相思樹苗。本年自一日起至末日。被准庄人申請希望。以便豫備。決定明春正月間。現物交付。

宜蘭

壯丁檢閱

宜蘭郡下一街四庄之壯丁團。定期檢閱兼聯合運動會。四日午前八時。開於宜蘭農林學校庭。宗像警察課長。爲指揮官云。

納稅成績

關於三郡本年度按期分之州稅徵收成績。比諸前年同期。各稅均有向上。而戶稅。七千七百七十五餘圓。營業稅三萬二千九十九圓餘。雜種稅九千九十一圓餘。

賑恤電戲

宜蘭所保甲聯合會。由幹部決議爲貧苦救恤貧民起見。自去一日至五日。每夜於新公會堂開催活動寫眞會。對一般市民募集觀覽券。每張大人二十錢兒童十錢。收入剩除。充爲慈善費云。

設水泳場

宜蘭出張所紅酒工場。爲醸造準備用水。竝兼用水泳場。得預算約二千五百圓。工事費大用水池。長二十五米。闊八米。自著手後。工事順調進行。不日告竣。此爲全島初有云。

瑞芳

嘉中生來

嘉義中學校生徒百名。由佐竹教諭引率。去三日。搭瑞芳驛著午前十一時五十三分之列車抵瑞。一行蒞至九分坂路。赴金瓜石鑛山。及臺陽會社所屬九分金山見學。同日午後四時五十五分列車歸去。

國講募生

既報瑞芳公校。由北島校長。極力鼓舞籌設國語講習所。者番得上司許可。按訂來春正月六日開講。自不向各部落募集會員。入所資格。年齡十二以上滿三十歲以下。講習期間六十日。會場瑞芳庄役場樓上。申込期。至本月二十日截止。會員男女七十名。對入所會員。無償配給敎科書。各會員免使用經費。希望者須早向瑞芳國語講習所申込爲要云。

讀者福引

本紙取次人長木氏。爲新春餘興。對本紙購讀者二百八十餘人。欲開催新年福引。抽籤期日昭和八年一月二日。在龍潭搭取次店舉行。其等級數。一等一本。二等二本。三等三本。四等五本。五等以下若干本。其賞品種目。目下正籌議中。不日中能得決定。再以本報揭示云。

煙酒贈彩

瑞芳酒小賣人四十五名。與草煙小賣人四十二名連絡。其隆市大賣出。爲年始終大賣出。發行抽籤券。總金額五千五百五十圓。對現金買上顧客。每一圓贈呈一枚。其等級特等五百圓一本。一等百圓十本。二等十圓百本。三等三圓三百本。四等以下節略。

大甲

一部反對

旣報大甲郡下沙鹿庄內。有志。去二日夜。爲來十日。十一兩日。欲舉行神社之遷座祝典。齊集在庄會議室。開議欲對是日踏行事。內地人有志一邊。頗欲盛祭。行事一如前報。本島人有志一邊。亦欲乘此機會。藉回挽回人氣。使市上商業活躍起見。贊成者續出。然卻有一部。以爲熱烈反對。謂目下景況日非。迫至深刻。庄民爲喘負擔。如現新築之警所。工事將竣。該負擔金。尙難收集。外新築道路各種負擔重疊。故地方民。凡對所有神理行祭。均以簡略行事。況此回之神社。係該會社私有。非民衆共成。欲藉庄力。阻爭盛典。力恐不支。如欲助成其盛。負擔演戲。但其場所。則愛置於製糖會社方面。不使在街面開演。其他議論紛紛百出。會場轟然。卽難以決一致。其成行如何。容後續報。

刑事來任

大甲郡警察課。刑務刑事。此回轉勤北斗郡。後任後者。北斗郡勤務高本部長來。日昨來任。

捲帳他往

南部人柯德興。自往年來沙鹿以錢館營業。以資糊口。因近悉地新莊警所。及其他負擔頗累。爲慮及此。將該寄附金。鳳之不納。爰於日昨。席捲他往。

姦案續聞

再報大甲郡梧棲街阿蚊母吳氏之姦案。由其夫翁阿[illegible]。許許在案。尙未召訊。二對野鴛鴦。竟敢偕逃。至去二日。姦婦王氏金花。已在同郡沙鹿庄斗抵方面賊尙蔣及。而姦夫尙未見蹤據一般傳言。欲逃赴花蓮港云。

鹿港

煙酒贈彩

關于專賣局例年煙酒贈彩大賣出。當地煙酒小賣人組合。爲宣傳其旨。去一日。齊集路小賣人。以樂隊先導。整列巡遊街上。極力宣傳。並於各處要路。裝置宣傳具。夜間配以燈光。以廣招徠。

信魚上市

多至漸近。天氣多半陰晴。附近漁戶。陸續浮竹筏。出漁海上。日昨歸來。三港仔。番雅溝諸漁戶。各獲得信魚三百餘頭。每斤以二十錢。出售市上。因所獲無幾。信魚子每斤高唱三圓半云。

北港

街庄視察

北港郡當局。者番以各街庄交員十一名。組視察團。月五日起。按五日間。由中村街庄主任爲街庄係久野州書記。率赴中北部。視察優良街庄。

開地主會

北港郡農事組合。爲促進管內産業振興。小作改善。訂左記日程。召集管內小作改善委員及小作地未契約者。於各街庄開地主會。懇談契約實行方法所關事項。

一、十二月六日午前九時至十一時於元長保甲事務所。午後二時至四時。於北港街役場會議室。

一、十二月七日午前九時至十一時於四湖庄役場午後二時至四時於水林保甲會館。

詩壇

宮崎 天隨 久保得二

風速嶼

橘門昔作帝王州。神武東征歲月遒。蟠基近在高千穗。王氣依然壯上游。

峽口碧崖鬼鑿開。嚳中巨洞開。瑯宮無日月。石罅伏風雷。歲久龍餘蛻。地靈珠孕胎。茅君逃世好。家俗漫驚猜。

深田石佛

石崖削立廓琢好。丈六之像誰發造。卽今世途亦荊棘。莫怪幾多沒亂草。老僧偏愛招提幽。花發知春葉落秋。夜降海鯨溟泛泛。世緣超誠隨浮漚。我亦泥犂歎夙業。了性要悟無無法。依然跌坐佛亦癡。微笑看過幾浩劫。

別府山海莊題壁

倚欄低嘯對洌暉。勝地重來願不違。且喜坐湯甘浴宿。快帆明日向東歸。

風速洞詩。五言長城。餘作亦皆老到。坦必同也。 [illegible]